



福知山市企業交流プラザあり方検討会

提言書

目次

1 はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

検討の背景
検討の目的

2 福知山市企業交流プラザの現状・・・・・・・・・・・・・2

(1)施設の沿革
(2)施設の概要
(3)施設利用の動向

3 本検討会での検討内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

(1)検討会の開催概要
(2)工業団地立地企業の意向について
(3)工業団地立地企業の従業員のニーズについて
(4)地元企業の意向について
(5)福知山市企業交流プラザに望まれる機能について

4 福知山市企業交流プラザの施設更新に向けて[提言]・・・・・・・・・・・・・19

(1)施設のあるべき姿
(2)施設の機能
(3)施設の規模
(4)施設の場所
(5)マネジメントの方向性
(6)環境配慮
(7)施設更新に係る財源

【資料編】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24

資料1 福知山市企業交流プラザあり方検討会設置要綱
資料2 委員名簿
資料3 調査結果
資料4 調査票
資料5 追加調査結果

1 はじめに

検討の背景

長田野工業団地は我が国を代表する優れた企業が集積した製造拠点である。工業用地 3 4 2 ha、住宅用地 5 8. 7 ha からなる国内有数の内陸型工業団地であり、化学工業や金属製品・電気機械器具製造業のほか多様な業種の企業で構成される。高度経済成長期から今日に至るまで、世界経済、日本経済が大きく変動する中で、立地企業は市場のニーズを迅速かつ的確に捉え、最先端の技術を導入し、優れた製品を日本はもとより世界に供給してきた。

同団地は福知山市にとって欠くことのできない経済・産業基盤となっている。昭和 4 5 年に分譲が開始され、昭和 4 7 年には立地企業の一部が操業を開始した。同年には、近隣の住宅用地の分譲も開始され、発展の基礎が形成された。昭和 4 9 年調査における工業出荷額は約 1 4 1 億円、総就業者数は 9 5 3 人であったが、5 0 年余りが経過した現在、工業出荷額は 3, 8 5 1 億円、総就業者数は 7, 8 9 9 人にまで発展し、4 0 社を超える企業が集積するまで拡大した。団地周辺には、住宅団地が次々に造成されるなかで、小中学校や保育施設が設置されるなど、工業団地を中心とした生活圏が形成されている。

この長田野工業団地には、昭和 4 8 年に無公害団地の形成、立地企業間の連携、地域経済発展への貢献などを目的に、立地企業で構成される社団法人長田野工業センターが設立され、同センターの拠点として長田野会館、現在の福知山市企業交流プラザが昭和 4 9 年に竣工し、立地企業間の連携と周辺住民との交流、従業員の利便性の向上が図られるなど、工業団地の重要な施設として大きな役割を果たしている。

福知山市は、平成 3 0 年に長田野工業団地における操業環境や団地内環境などの向上を図ることを目的に、「長田野工業団地利活用増進計画」（当初計画期間 5 年、期間延長措置中）を策定し、現在、同計画に基づき道路環境整備や緑地環境の保全ほか、企業の施設整備や雇用への支援を行っている。また、同計画では、老朽化が進む福知山市企業交流プラザの施設更新の方向性を議論するための検討会を設置することとされており、令和 5 年に福知山市企業交流プラザあり方検討会が設置された。

検討の目的

福知山市企業交流プラザあり方検討会は、長田野工業団地利活用増進計画において、施設の老朽化に伴う本施設の更新を前提として、機能充実など働きやすい環境づくりのための利便施設のあり方についての検討を行うこととされ、同計画の趣旨に基づき、福知山市によって設置されたものである。

本検討会では、設置目的により施設更新の方向性を検討し、その結果を市長に提言するものとし、検討にあたっては、工業団地立地企業とその従業員、また工業団地立地企業以外の市内企業（以下、「地元企業」という。）からの意見募集を実施し、議論は公開したうえ、検討状況等は市のホームページで逐次公開するなど、客観的かつ幅広い視点から検討を進めてきた。

本提言書は、検討会での議論に加えて、工業団地の立地企業や従業員、さらに地元企業のニーズや意向を踏まえ、福知山市企業交流プラザに望まれる機能、規模、設置場所、設置者、運用期間等を整理し、今後の施設更新の方向性を示すものである。

2 福知山市企業交流プラザの現状

(1) 施設の沿革

福知山市企業交流プラザは、長田野工業団地立地企業が相互に親睦を深め連携を密にする場として、また長田野工業団地就業者の憩いと集いの場として、昭和49年に「京都府長田野会館」として京都府により設置された。

同施設は平成12年に京都府及び福知山市による改修工事が行われ、京都府から福知山市へ譲渡、名称は「福知山市企業交流プラザ」へ変更された。

【年表】

昭和48年 社団法人長田野工業センター設立(平成24年に一般社団法人長田野工業センターへ移行)

昭和49年 京都府長田野会館竣工(現在の福知山市企業交流プラザ)

昭和62年 福知山インターチェンジ完成

平成01年 長田野工業団地工場用地完売

平成12年 施設が京都府から福知山市へ移管、福知山市企業交流プラザへ名称変更

令和05年 福知山市企業交流プラザあり方検討会設置



[当時の様子 / 出典：京都府企業局 S50 パンフレット「長田野工業団地」]

(2) 施設の概要

【所在地】

福知山市長田野町三丁目 1-1

【面 積】

土地：10,043.04 m²、 建物：延床面積 1,605.05 m²

【建築年】

昭和 49 年

【構 造】

鉄筋コンクリート造

【設 備】

大ホール(約 180 人収容)、第一会議室(応接室として使用)、第二会議室(倉庫として使用)、第三会議室(約 24 名収容)、A 会議室(約 18 名収容)、B 会議室(約 12 名収容)、C 会議室(約 16 名収容)、D 会議室(約 12 名収容)、事務室(長田野工業センター事務室)、事務室(テナント)、展示ホール(テナント)、ロビー展示スペース、駐車場 100 台程度 など

(3) 施設利用の動向(出典：長田野工業センター)

【大ホール】年間 170 回程度

- ・長田野工業センター利用：年間 70 回程度
工場長会、部会活動、企業面接会、企業向け研修会、献血や健康診断など
- ・一般利用：年間 100 回程度
公的機関等講習会、企業内研修、労働者団体会議、検診など

【会議室】年間 105 回程度

- ・長田野工業センター利用：年間 20 回程度、部会活動など
- ・一般利用：年間 85 回程度、企業による利用など

[全景]



[大ホール]



3 本検討会での検討内容

(1) 検討会の開催概要

① 検討経過

日程	会議等	議題・内容ほか
令和5年 8月21日	第1回福知山市企業交流プラザあり方検討会	・施設の沿革、施設の現状把握 ・検討事項の洗い出し
令和5年11月24日	第2回福知山市企業交流プラザあり方検討会	・基本機能・付加機能の検討 ・調査項目・調査実施主体・調査範囲の検討
令和6年3月から5月	[意向調査] ・調査票によるアンケート調査 ・調査票を基にした訪問によるヒアリング調査 ・調査結果取りまとめ	[調査対象] ・長田野工業団地立地企業及び従業員 ・アネックス京都三和立地企業及び従業員 ・福知山市商工会会員企業 ・福知山商工会議所会員企業(福知山企業交流会会員企業含む)
令和6年 5月30日	第3回福知山市企業交流プラザあり方検討会	・検討委員(市民委員公募及び周辺自治会からの選出)の追加 ▶市民委員公募実施については応募なし ▶周辺自治会より1名選出 ・調査結果報告 ・調査結果に基づく機能の検討
令和6年 7月30日	第4回福知山市企業交流プラザあり方検討会	・脱炭素・エネルギー分野に係る報告及び意見交換 ・防災機能についての検討 (工場長会による追加調査結果の報告) ・提言書構成案(委員長案)の概要
令和6年11月 8日	第5回福知山市企業交流プラザあり方検討会	・提言書の検討
令和7年 1月17日	第6回福知山市企業交流プラザあり方検討会	・提言書の検討、最終案の確定
令和7年 2月〇〇日	提言書確定	・各委員より最終意見集約 ・最終案についての委員合意
令和7年 2月〇〇日	提言書の提出	・福知山市長へ提出

[検討会の様子]



[施設の現状把握]



②意向調査実施概要

▶調査目的

福知山市企業交流プラザについての現在の利用状況や、今後のあり方を検討する際の基礎データとして、望まれる機能、規模、設置場所等について、利用頻度の高い長田野工業団地立地企業とその従業員、企業間の交流を想定し地元企業等への意見聴取を行うものとし、設問は調査対象ごとに作成する。

地元企業の抽出は福知山市商工会、福知山商工会議所(福知山企業交流会含む)により、施設の利用を想定し、利用実績のある企業ほか企業規模等を勘案してそれぞれ任意に抽出する。

▶調査対象

○工業団地立地企業

[長田野工業団地立地企業及びアネックス京都三和立地企業]

- ・長田野工業団地 43 社、アネックス京都三和 15 社(重複 1 社)、合計 57 社
- ・全社へ調査票配布(WEB 又は書面での回答)
- ・回答 45 社

○工業団地立地企業の従業員

[長田野工業団地就業者及びアネックス京都三和就業者]

- ・長田野工業団地 7,457 人(令和 5 年 4 月 1 日時点)、
アネックス京都三和 353 人(令和 5 年 4 月 1 日時点)、合計 7,810 人
- ・設定回答数 400 以上(各企業の就業者の 10%程度)
- ・各企業において年齢・性別をバランスよく配布(WEB 又は書面での回答)
- ・回答数 426

○地元企業

[福知山市商工会会員企業]

- ・福知山市商工会にて企業を選出 2 社
- ・調査票を基にした面談によるヒアリング調査
- ・回答 2 社

[福知山商工会議所会員企業(福知山企業交流会会員企業含む)]

- ・福知山商工会議所にて企業を選出 20 社
- ・調査票配布による調査(書面回答)
- ・回答 19 社

▶主な調査項目(詳細は資料編「資料 4 調査票」を参照)

- ・利用実績と利用頻度について
- ・望まれる機能
- ・望まれる設置場所及び規模
- ・自由意見
など

(2) 工業団地立地企業の意向について

① 利用実績と利用頻度について

▶ 福知山市企業交流プラザの利用実績について

【長田野工業センターが実施する研修・会議】

頻度	参加企業	頻度	参加企業	頻度	参加企業	頻度	参加企業	頻度	参加企業
0 回	4 社	1-5 回	5 社	6-10 回	2 社	11-20 回	20 社	21 回以上	14 社

【自社が実施する研修・会議】

頻度	利用企業	頻度	利用企業	頻度	利用企業	頻度	利用企業	頻度	利用企業数
0 回	39 社	1 回	2 社	2 回	2 社	3 回	1 社	4 回	1 社

【その他の研修会議】

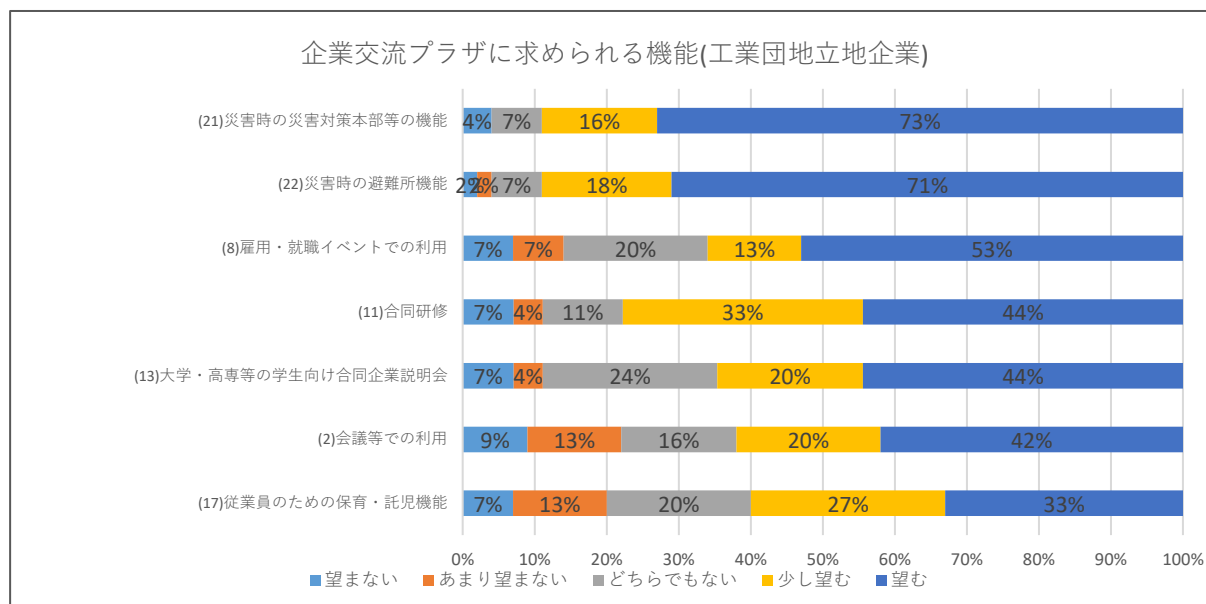
頻度	参加企業	頻度	参加企業	頻度	参加企業	頻度	参加企業
0 回	21 社	1-5 回	16 社	6-10 回	6 社	11-20 回	2 社

長田野工業センターが実施する研修・会議での利用実績は9割以上と多数を占め、次いで長田野工業センター以外が実施するその他の研修・会議での利用が半数以上となった。自社が実施する研修・会議での利用状況は少ない。

主に長田野工業センターが実施する研修・会議での利用が浸透しており、同センターによる統制が取られている。

② 望まれる機能

▶ 『望む』とする回答(上位7項目)



まず、防災関連機能を望むとする回答が他の項目よりも多く、災害時対策に関する機能への関心が高かった。現時点でも、長田野工業センターを中心とした災害発生時の連絡体制は構築されており、

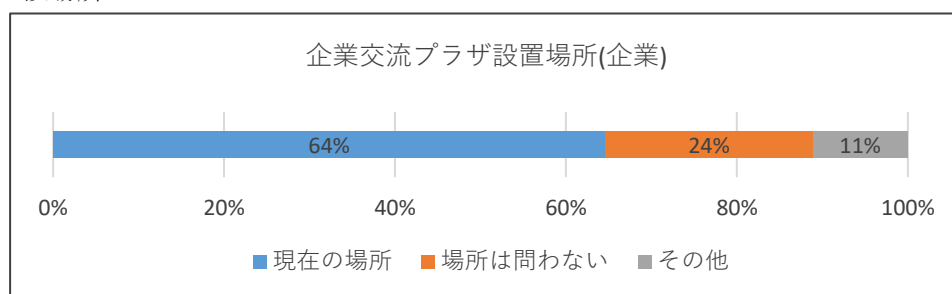
防災訓練(実地・情報伝達)が継続的に実施されているが、福知山市企業交流プラザを拠点にした防災機能のさらなる強化については検討の余地があった。

次に、雇用・就職イベントを望むとする企業は半数以上を占め、長田野工業センターを中心に複数社が合同で実施する各種研修にも関心が高かった。これらのイベントや研修を単独の企業で実施するのではなく、複数の企業が共同で実施することで、参加者等の増加だけではなく、企業間での交流が図られており、その点が評価されていた。

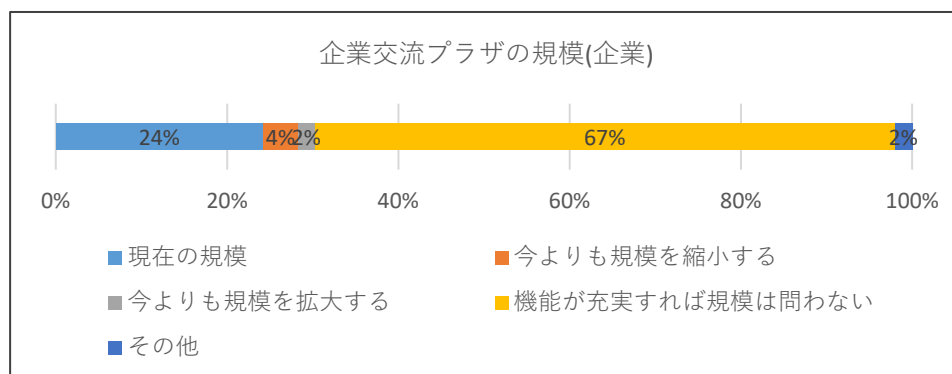
ほかにも、雇用確保に向けた高等教育機関との連携、会議等での利用、従業員向けの保育・託児機能を望む声もあった。

③望まれる設置場所及び規模

▶設置場所について



▶規模について



設置場所については現在の場所を基本とし、別の場所でもよいという意見であった。

また、機能が充実すれば規模は問わないとする回答が約7割を占め、次いで現在の規模を維持するという意見が多かった。規模の縮小を望むとする回答は4%、規模の拡大は2%にとどまった。

④自由意見抜粋

※原文での掲載を基本としておりますが、意図が伝わるよう一部表現を調整しております。

- ・災害対策本部として活用できる(耐震性、非常電源など)機能を備えて頂きたい。難しいかもしれませんが京都銀行の支店(窓口)を復活させてもらいたいです。
- ・建て替える前の課題として駐車場が狭い。立体駐車場導入などの検討が必要かと思います。
- ・長田野体育館に移設し、多機能にしてはどうか。
- ・大きくて広いホール(会議室)が非常に少ないので、現状より大きくて広いホール(会議室)を設けてほしい。

- ・各種取扱資格等の受講の場所
- ・工業センターの機能はこのまま残して欲しい。
- ・テナント入居が可能であれば検討したいです。
- ・現在の企業交流プラザのスペースでは難しいかもしれませんが、長田野グラウンド、長田野体育館、噴水公園の敷地を利用して、水・食料・防災グッズなどを備えた防災公園が出来れば工業団地内で働く方がより安心して働ける環境になると思います。防災機能(水・食料・防災グッズの備蓄)は団地内企業も悩んでいると思います。防災機能を備えた工業団地となれば団地内企業にもメリットが大きいと思います。
- ・保育・託児所が出来ると女性が働きやすくなる。
- ・各種研修などで使用する大会議室の規模を拡大した方がよいと思います。なお、建屋規模が大きくなり、建設費用が嵩んでしまうのは避けて欲しいと思います。
- ・新しい機能やスペースについてアイデアは持ち合わせないが、長田野工業団地立地企業の砦として重要な施設と認識している。老朽化が著しく、早期の建替えが実施されることを希望する。
- ・災害時でも機能できるように複数拠点も必要ではないでしょうか。
- ・現行のセミナー、資格取得に向けた講習会の拡大、災害時の緊急対策本部設置によるリアルタイムで道路状況・天候（河川氾濫等）などの情報共有が出来れば大変助かります。
- ・安全性、災害時の避難所機能(備蓄倉庫、防災器具等含む) など

(3) 工業団地立地企業の従業員のニーズについて

① 利用実績と利用頻度について

▶ 福知山市企業交流プラザの利用実績について

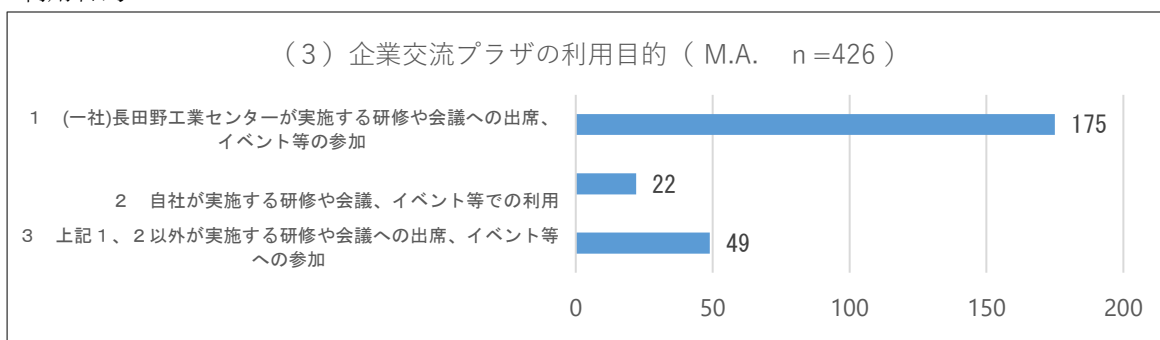
【直近1年間の利用実績】

実績	割合	実績	割合
有	51%	無	49%

【利用実績有の回答の場合の利用頻度】

頻度	割合	頻度	割合	頻度	割合	頻度	割合	－	割合
週1-2回	0%	月1-2回	6%	年数回	43%	その他	4%	無回答	47%

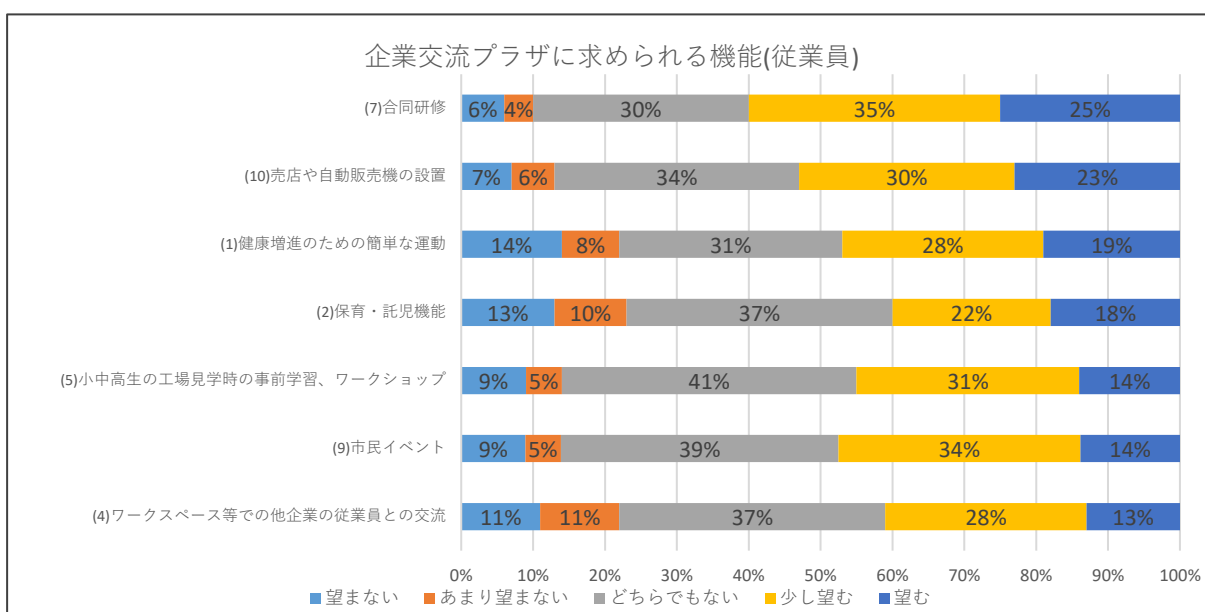
▶ 利用目的



直近1年間に回答者の約半数が利用し、利用者のうち約半数が年数回程度の利用であった。
利用目的は、長田野工業センターが実施する研修・会議等への参加が最も多い。

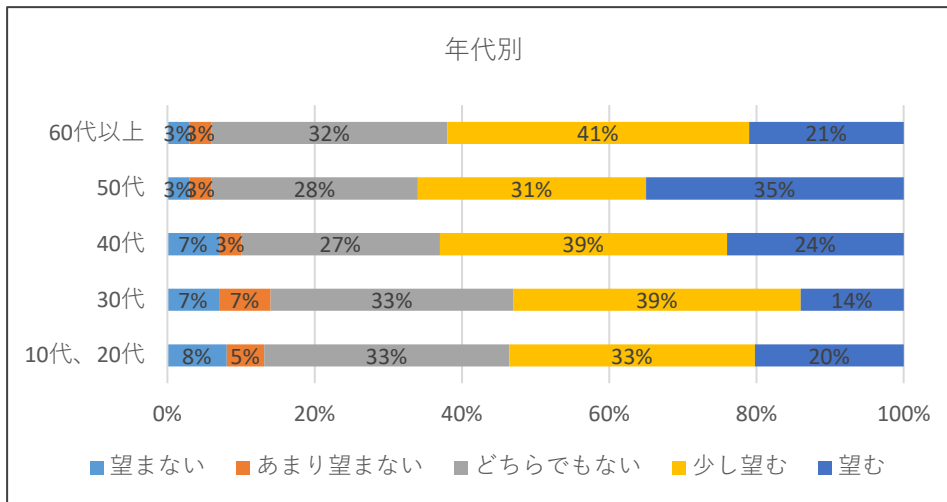
② 望まれる機能

▶ 『望む』とする回答(上位7項目)

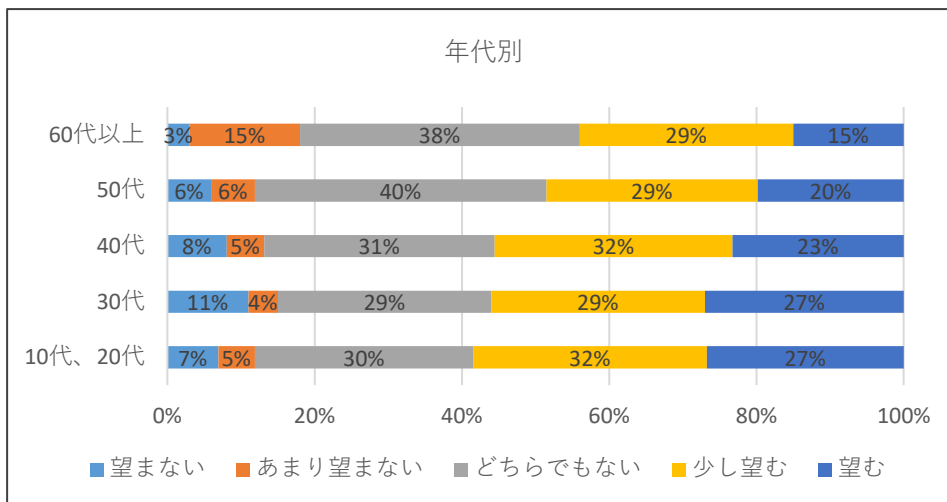


▶上位 7 項目の年代別データ

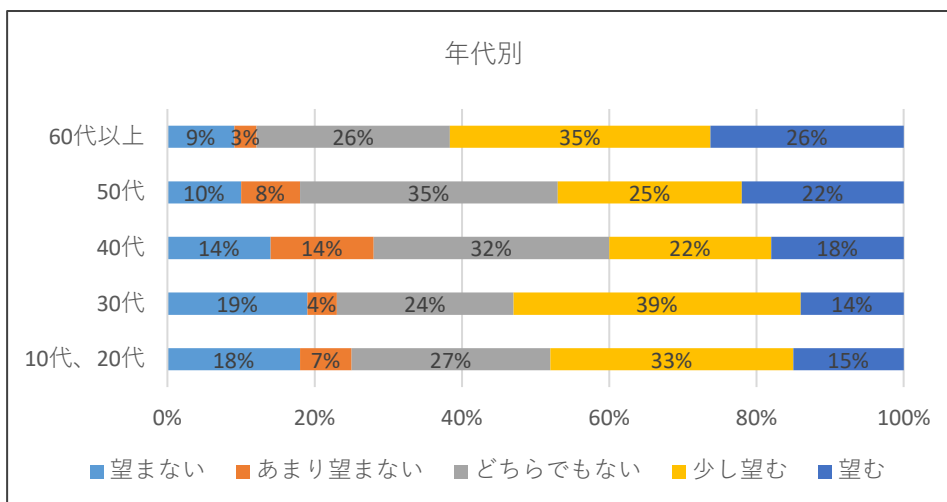
(7) 自社以外が合同で開催する各種研修(新規採用者研修・ビジネスマナー研修・人権研修・技能向上研修等)



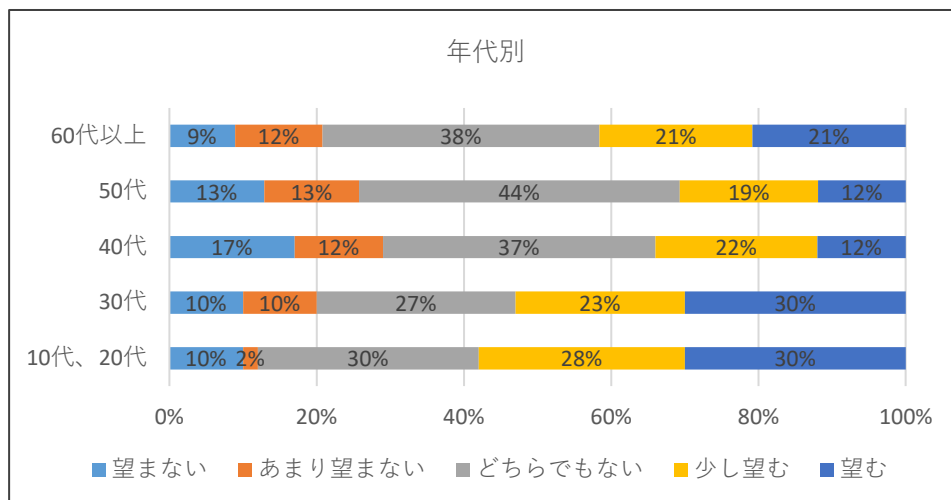
(10) 売店や自動販売機の設置



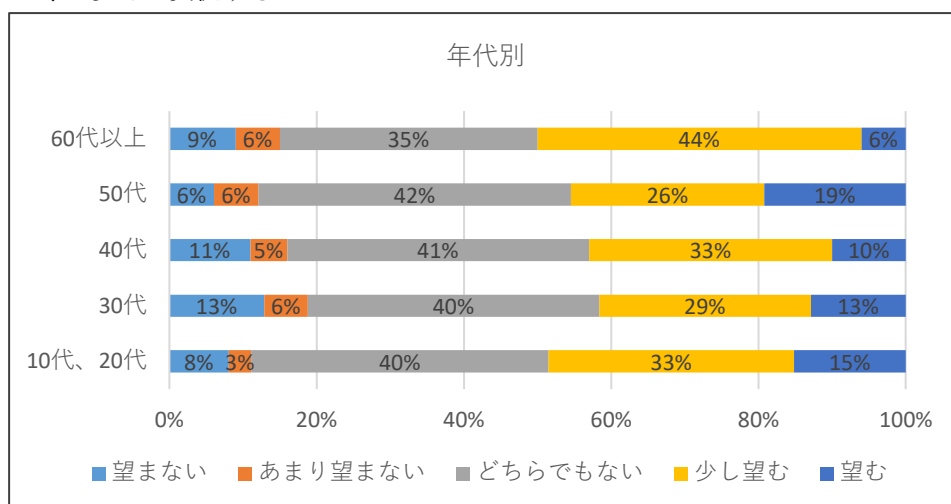
(1) 健康増進のための簡単な運動ができる



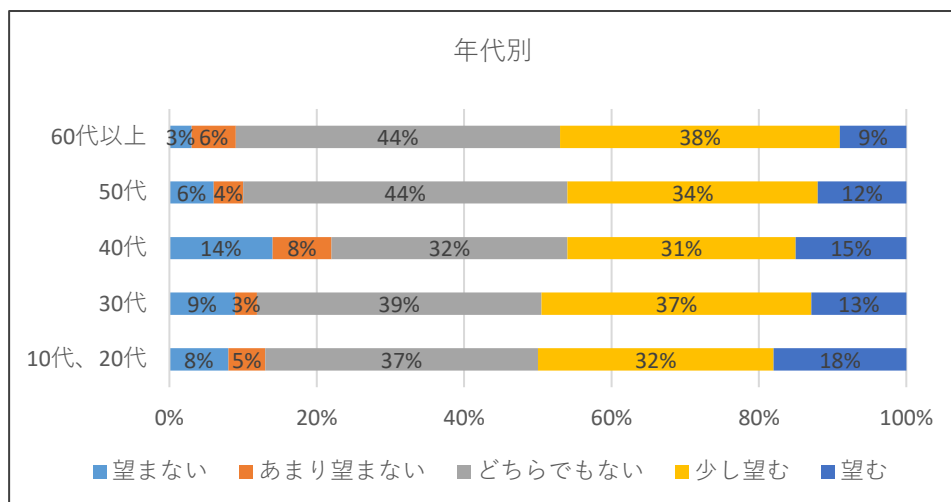
(2) 保育・託児機能



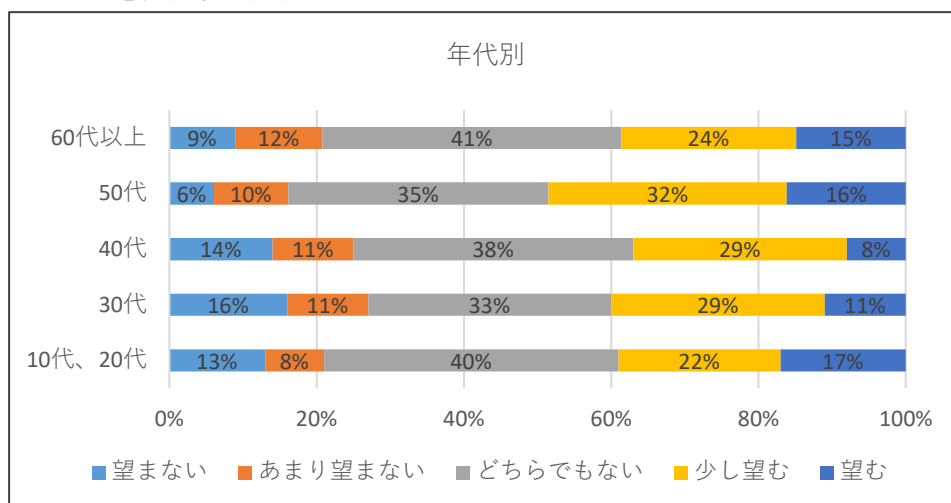
(5) 小中高生を対象とする企業(工場)見学の際の事前学習や工業団地等をテーマにしたワークショップ等に参加し交流する



(9) 休日に様々な人が実施する市民イベントで交流する



(4) ワークスペース等で様々な企業の従業員がリモートワークを行いながら、多様な企業の従業員間で自由に意見交換や交流ができる



まず、合同で実施する各種研修への関心が最も高く、年代別では50代の回答が他の年代に比べて多い傾向がみられた。50代は主に従業員の育成を担う管理監督職が多いことから、従業員教育を目的とした研修プログラムが評価されていると考えられる。

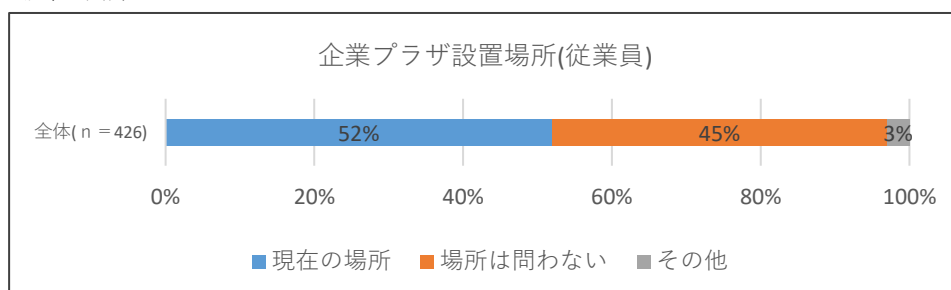
次に、売店や自動販売機は若い世代ほど望む傾向にある。こうした設備は、研修等で施設を利用する際にも適している。

その他の意見として、健康増進のための簡単な運動や、保育・託児機能、小中高生を対象とする工場見学時の事前学習やワークショップ、市民イベント、ワークスペースが挙げられ、これらの回答は全体の2割以下にとどまった。

自由意見では、駐車スペースの拡充(台数、1台当たりの面積)、コンビニの設置、キッズスペース、自習スペース、技能検定の実施とその対策講習を求める声が寄せられた。特に最も多く希望された研修関連の要望に加え、自習スペース、技能検定対策講習等との組み合わせについても検討の余地がある。

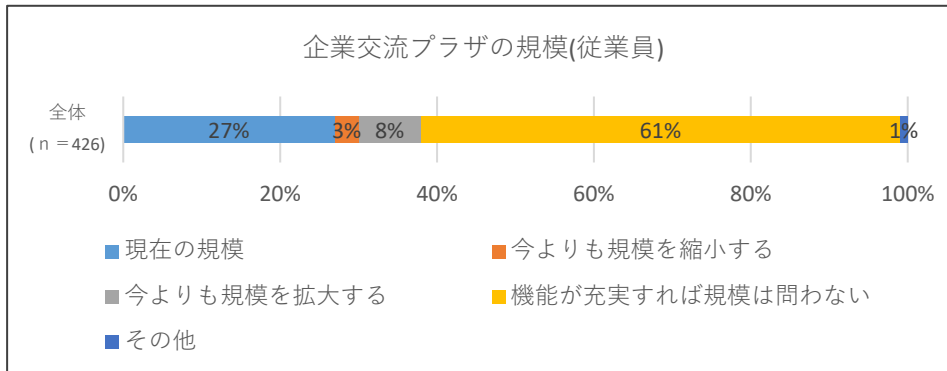
③望まれる設置場所及び規模

▶設置場所について



現在の場所又は場所は問わないとする回答である。

▶規模について



機能が充実すれば規模は問わないとする回答が6割を占める。

④自由意見抜粋

※原文での掲載を基本としておりますが、意図が伝わるよう一部表現を調整しております。

▶駐車スペースの確保

- ・駐車場が狭いので、駐車台数の増加と1台当たりのスペースを拡張してほしい。
- ・駐車場から車道へ出るときに歩行者が見えにくい為、見通しをよくして欲しい。
- ・駐車スペースを広く取り、多くの台数をとめられるようにしてほしい。
- ・駐車場への出入り部をなだらかにして頂きたい。
- ・現在の駐車場は狭く、且つ台数制限もあるので新設される交流プラザ地下や1F等を活用する。

▶コンビニ等の設置

- ・工業団地内に気軽に利用できる軽食サービス等がなくコンビニ等の設置を希望する。
- ・近くに食堂や飲食店が少ないため、気軽に利用できる売店等があるととてもありがたい。
- ・コンビニやコーヒーが飲める店舗を設置してほしい。
- ・長田野に居を構える企業、あるいは隣接する長田野公園の利用者が容易に使えるコンビニ、食堂の設置。
- ・売店や自販機の規模ではなく、工業団地内で働く人に限らず周辺住民にとっても、企業プラザ管轄の飲食店、商業施設がある方が利便性が上がる。

▶キッズスペース等

- ・雨の日に子どもが遊ぶ場所がないと聞くので、そういうスペースがあるとよいと思う。
- ・小さい子どもが屋内で遊べる施設が少ないので、施設更新にあたり、舞鶴の「あそびあむ」のような施設を併設することで活性化につながるのではないかな。
- ・託児所・保育機能を有する施設にして頂き、利用者が希望する時間帯や曜日(休日)などに融通を利かせて頂ければ、従業員も働きやすい環境となりありがたいです。
- ・子供が室内で遊べる施設(あやテラスやにっこりあのような・・・)

▶イベント等

- ・長田野工業団地にしかできないイベント等ができる施設設計

- ・民間企業を誘致しイベントが開催できるようなスペースがあった方がよい(フリーマーケット、展示即売会、工業高校の作品展示と販売、アウトドアイベントなど)
- ・20代から30代の方が集まるイベント(街コンやスポーツ大会)を開催しつつ、長田野工業団地立地企業のPRができる看板等の広告活動を行うことで参加者の目にとまれば、長田野工業団地立地企業の人手不足解消に繋がる機会が得られると考えます。
- ・工業団地で働く人の家族と楽しめる(参加できる)イベントを、年2回程度、定期的なものを望む。

▶防災機能

- ・災害時避難先としての機能を持たせる。
- ・国道や高速道路のICに隣接している立地を踏まえ、災害発生時における活用を視野に入れて運営及び整備を検討してはどうかと思います。
- ・防災センターとしての機能を作る必要がある。災害時に帰宅難民を受け入れられるとよい。

▶施設内スペース

- ・休日利用でき自己啓発のためのスペースを設置する。学生が図書館で勉強するように社会人が勉強するスペースを設置する。
- ・芸能人などを呼べる程度の舞台や音響施設を兼ね備えたホール
- ・小会議から中程度(20名程度)の会議ができる会議室を5部屋程度備えた施設
- ・多目的かつ、個人でも申請すれば使用できるスペースであればありがたい(楽器演奏等)
- ・自社に全従業員(200名)が集まれるスペースがないので、現在の企業プラザの様に広い場所があると助かります。

▶その他

- ・労働者が学べる場、フォークリフトの操作等を学べる場は、北部にはなく安全衛生教育等でフォークリフト講師による教育の機会があればよいと思う。
- ・法的に受講が求められる実技講習等が充実すると工業団地立地企業も助かる部分が多くあると思います。
- ・小学生の子供がいます。工業団地内の企業がどんな仕事をしているのか知る機会があれば、親としては自分の仕事を知ってもらえ、今後、仕事に興味をもってもらえる機会になるのではと思います。また広く知って頂くことで、今後の人材確保に繋がればとも思います。
- ・ありとあらゆる箇所に階段や段差がある状態を改善してほしい。ユニバーサルデザインであるべき。(バリアフリー設計)
- ・検定試験(QC検定)なども交流プラザで行えればと思います。
- ・施設の規模の大幅拡大やハイスペックな設備は望んでおらず施設の清掃・メンテナンスの維持管理をきっちりしてほしい。(ハード面よりソフト面の充実)
- ・長田野企業(以外の企業でもよいが)PR、また求人活動用ブースなどを定期的に開催する。現在は寂れてしまっているイメージが付いてしまっているが(特に銀行が閉鎖したのは痛い)、地区物産品や農産物などのショップを常設するなど人が常時訪れたいと感じさせる場所にしてほしい。
- ・フリーWi-Fi等があれば利用者も増えると思う。
- ・福知山や長田野工業団地で働きたいと思える情報発信機能

(例：場所を駅周辺に移して求人情報も扱う)

など

(4) 地元企業の意向について

①利用実績と利用頻度について

▶福知山市企業交流プラザの利用実績について

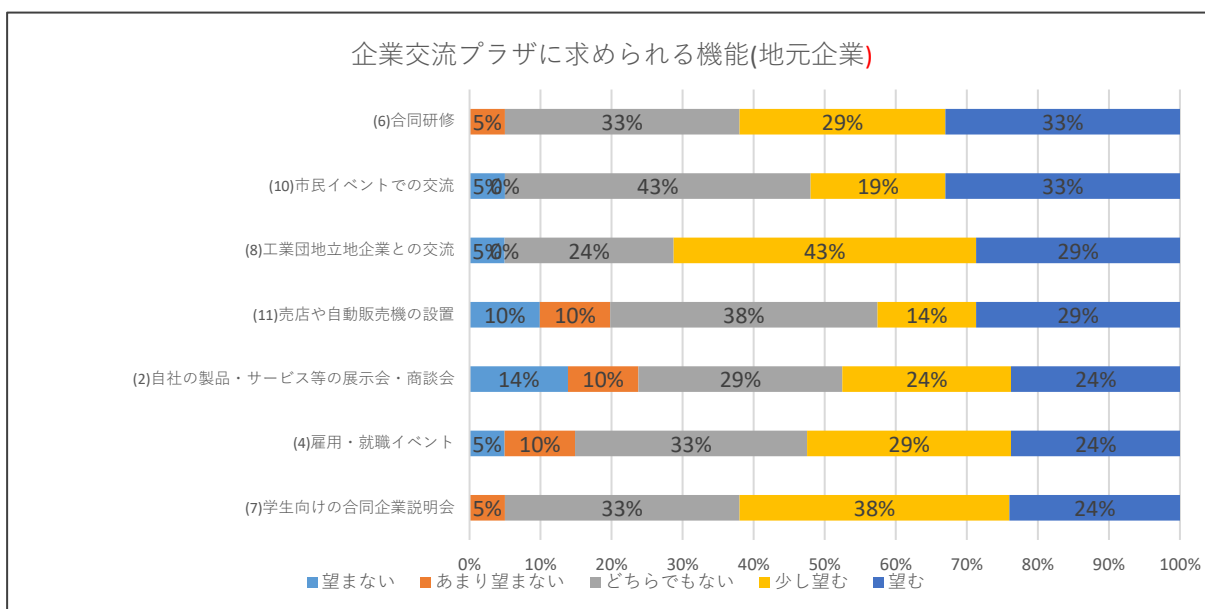
【直近1年間の利用実績】

頻度	企業数	頻度	企業数	頻度	企業数	頻度	企業数	頻度	企業数
0回	13社	1回	1社	2回	4社	4回	2社	8回	1社

利用実績のない企業が多数で、現状は地元企業にとって必要性は低い。

②望まれる機能

▶『望む』とする回答(上位7項目)



地元企業からの回答では、合同研修と市民イベントでの交流が最も多く望まれた。研修については工業団地立地企業とその従業員も同様の希望があり、連携可能なテーマでの合同実施を検討する余地がある。また、市民イベントは現在、長田野工業センターが中心となって実施しており、更なるイベントによる交流を示唆する結果となった。

次に工業団地立地企業との交流を望む回答や、売店・自動販売機の設置に関する要望が多く、交流に関しては、少し望むとする潜在的な要望を加えると全体の7割を占める。従って、交流の形によっては企業のニーズに応える可能性がある。また売店・自動販売機は交流時にも適した設備である。

その他、展示会や商談会、雇用・就職イベント、学生向け合同企業説明会もあげられ、これらについても少し望むとする回答を加えると、それぞれ全体の約半数を占め、潜在的なニーズがあると考えられる。

③望まれる設置場所及び規模

※調査せず

④自由意見拔粹

※原文での掲載を基本としておりますが、意図が伝わるよう一部表現を調整しております。

▶福知山商工会議所会員、福知山企業交流会会員

- ・福知山商工会議所など、一緒に入れる大きな建屋を作り効率良くなるようにしたほうがよい。
- ・アクセスの問題もあるため、一般市民向け開放、イベントというよりは長田野企業、地元企業と福知山公立大学などとの産学連携研究拠点としたほうが特色が出てよいと思います。
- ・説明会や研修会での利用は公共施設である必要は感じない(別にも多く存在する)重厚な施設にしてしまうのではなく、自由に使える「広場」であってもよいと思う。今後は維持管理の負担を極力抑える工夫が大切と思う。
- ・研修や交流の場としては他の設備(ロイヤルヒル、三段池体育館、市民交流プラザ etc)ですでに可能なので、過剰な設備投資は望んでないです。長田野企業がどれくらいの頻度で活用されているか、どのような内容で使われているか知りたいです。
- ・カルチャースクール等の文化教室
- ・駐車場の広さや会場の広さなど、よい条件がある。イベントの企画等積極的に行い、アピールすることが大切。そのためには、設備投資をして使いたいと思える施設にしなければいけない。
- ・現状、ふくちやま交流プラザは空き状況等を考えて検討すべき。そしてこういった施設を利用する優位性を(安いとか)アピールすべきだ。
- ・大きい展示会ができる展示場が欲しい。

▶福知山市商工会会員

- ・雇用については常に人材を求めているが、日本人はなかなか来ない。そのため、インドネシアやパングラデシュ、ミャンマーなど海外で面接をし、雇用確保を図っている。開発する人、作る人が不足している中で、近年の労働規制もあり、雇用の確保がより難しくなっている。
- ・企業交流プラザではないが、４月にリニューアルされた三和荘の使い勝手がよくなったように思う。三和荘で商品開発の会議や試食会などができればと思っている。
- ・小学生や高齢者の工場見学はこれまでから実施している。
- ・企業交流プラザはこの４月に労災研修で初めて利用した。
- ・小会議であれば社内で十分であり、３０人以上の会議であれば三和荘を活用したい。
- ・企業交流会のような企業間交流は必要であり、大きい会場で企業展のようなイベントも実施してほしい。ただし、企業交流は最終的に直接取引が成立するような仕組みにしなければならず、企業間の取引につながらないような内容では意味がない。
- ・展示会は三段池体育館以上の規模で実施してほしい。また、ワークショップや雇用・就職イベントは三和荘でできればありがたい。
- ・求人募集コーナーは人の目につきやすい場所に設置すべきである。
- ・今後も声掛けがあれば企業交流プラザで実施する研修は受けていきたい。
- ・合同企業説明会には人がなかなか来ないことも多いが、採用活動を続けていく意味はある。
- ・３日～１週間程度のインターンシップの受け入れをしたいと思っているがなかなか集まらない。産学連携の窓口になるとよい。
- ・売店や自動販売機はあるに越したことはない。いざという時の災害備蓄にもなる。など

(5) 福知山市企業交流プラザに望まれる機能について

①工業団地立地企業が望む機能

工業団地立地企業向け調査の結果から、長田野工業団地等が実施する会議や研修、各種イベントでの利用を希望する意見が多く、団体が実施する仕組みが望まれていた。自由意見においては、現行の研修等に加えて、資格取得に向けた講習会の拡大を望む意見もあった。

また、災害発生時の工業団地内の災害対策本部としての機能や、備蓄や防災器具を備えた避難所としての運用を希望する意見が多かった。これらの災害対応については、長田野工業センターを中心とした取組を希望していた。

また、避難所機能を求める意見も多かった。しかし、当該施設のサイズに対する工業団地の従業員数を考慮すると、避難所としての整備は難しい状況にある。

②従業員が望む機能

従業員向けの調査結果から、合同研修への関心が特に高く、50代からの回答が多かった。この年代は管理職が多く、研修プログラムを肯定的に捉えていると考えられる。

また、売店や自動販売機を希望する回答が2割以上で、研修実施時にも適した設備である。

その他、健康増進のための運動や保育機能、小中高生向けの学習・ワークショップ、市民イベント、ワークスペースなどもあげられた。

自由意見では駐車スペースの拡充やコンビニの設置、自習スペースや技能検定対策講習を望む声があり、研修機能との組み合わせなど検討の余地がある。

③地元企業が望む機能

地元企業への調査結果から、合同研修と市民イベントが最も望まれる。研修は工業団地立地企業との連携が可能であり、市民イベントは魅力向上のための更なる交流を促すことが期待される。

また、工業団地立地企業との交流や売店・自動販売機の設置を望むとする回答も多く、企業間の交流については少し望むとする潜在的な要望を含めると全体の7割を占める。

展示会や商談会、雇用・就職イベント、学生向け合同企業説明会も潜在的なニーズがある。

④検討会での議論

▶施設更新の検討に係る前提

- ・公金投入の際には無駄を避け、適正な施設計画を策定する必要がある。特に、企業間の相互連携を中心とした目的を重視し、オーバースペックにならないよう十分配慮する。
- ・長田野工業団地の経済効果は非常に大きいため、工業団地立地企業を中心とした施設の検討が妥当である。あわせて地元企業や地域住民等の意見も取り入れるとよい。

▶企業間の交流

- ・現状の企業間交流を主軸に据えつつ、将来世代へのアプローチやイノベーションの創出といった新たな機能を取り入れた取組を行うことで、企業同士の相互協力を促進する。

▶雇用の確保

- ・ 現行と同様に、合同企業面接会をはじめとする就職や雇用に関するイベントの実施が継続されるべきである。また、次世代を担う若者へのアプローチを検討する必要がある。

▶将来世代へのアプローチ

- ・ 生産年齢人口が減少する中、地元企業への就職促進が重要な課題である。特に、中高生を対象にしたモノづくり体験や、企業のエンジニアや経営者との交流機会を提供することは、将来を見据えた重要な施策であり、交流と学びの場として施設を活用する検討が必要である。

▶防災拠点の整備

- ・ 企業交流プラザが高台に位置することから、防災拠点としてのポテンシャルが高い。現行の災害発生時の情報収集・発信機能は維持されるべきであり、特に企業のBCP(事業継続計画)を支える基盤として機能を更に強化する方向性も検討すべきである。

▶脱炭素及び自然環境への配慮

- ・ 長期運用を見据え、省エネルギーや省資源を考慮したフレキシブルな構造が望ましい。また、長田野工業団地が「無公害の工業団地」として整備された経緯を踏まえ、ゼロエネルギーに近いシステムを採用し、シンボリックな視察対象となる施設をめざすべきである。

▶イノベーションの創出

- ・ 高等教育機関及び研究機関との連携や、学会会議を本市に誘致する可能性の検討が必要である。企業間交流にとどまらず、最新の技術を取り込みながら、地域特性や地域課題に基づいた新事業創出に注力し社会的な価値を共創する場としての機能も追求する。

▶利用率の向上

- ・ 施設の多目的利用を推進することで、利便性を向上させ、利用率の向上を図ることができる。

▶各種機能を支えるマネジメント体制

- ・ 施設の円滑な運営を支えるためには、防災機能や情報発信設備、各種研修や会議に対応するオンラインシステムなど、必要な設備を整えることが求められる。また、施設の管理運営を支えるマネジメント体制の検討も欠かせない。

4 福知山市企業交流プラザの施設更新に向けて[提言]

福知山市企業交流プラザあり方検討会で行った調査及び調査を基礎とした検討結果に基づき、次のとおり提言する。

(1) 施設のあるべき姿

造成から 50 年が経過した長田野工業団地は、福知山市にとってなくてはならない経済・産業基盤であり、長きにわたり地域と共生した均衡あるまちづくりに貢献してきた。

工業団地の中核的な施設である福知山市企業交流プラザは、これまでは主に工業団地立地企業が利用してきたが、施設更新にあたっては工業団地立地企業はもとより、地元企業や将来世代など多様な企業と人々が集い、交流を通じて新たな技術や価値が創造される地域全体の産業振興拠点としての役割を果たすことが期待される。

この施設が新たな技術や価値を創造する場として機能することは、長田野工業団地の次の 50 年の発展の基礎となり、市の発展に大きく貢献するものである。

従って福知山市だけでなく、企業や産業関連団体等と一体となり、提言を踏まえた上で施設更新を進め、次世代に向けた持続可能な経済・産業基盤の強化を図ることが望まれる。

(2) 施設の機能

- ・ 工業団地立地企業や地元企業との交流・研究・商談のきっかけづくり

地元企業と工業団地立地企業については、自社製品やサービスの展示会・商談会の実施、またそれに至るまでの企業間交流が求められる。

現状、福知山企業交流会によって企業間の交流と連携が図られているが、今後は更に活発な取組を展開し、取引や連携の強化が望まれる。

- ・ 工業団地立地企業や地元企業を含めた雇用確保

雇用・就職イベントの継続的な実施についての関心が高い。

これらのイベントは、合同研修同様に単独の企業で雇用確保に取り組むのではなく、複数の企業が共同で実施することで、参加者などの増加や、企業間の交流を図ることができる。

さらに、地元企業からも同様の機能が望まれており、市内企業全体としての取組を検討することが望まれる。

- ・ 時代のニーズに応じた合同研修

全調査対象において、合同で実施する各種研修への関心が高く、従業員教育を目的とした研修プログラムは評価されている。

今後も継続して研修を実施することが望まれ、特に時代のニーズに応じたテーマ設定が重要である。

また、地元企業への調査結果からも研修に対する潜在的なニーズが示唆されており、企業間での連携が可能なテーマについては合同での研修実施を検討する余地がある。

- ・ 高等教育機関、研究機関、企業等の交流・研究拠点

この地域では、大学等技術系の教育・研究機関が集積しており、多様な専門分野の人材が交流する場として大きな可能性を秘めている。

これら教育・研究機関や産業界が交流し、新しい価値や技術を共創できる一歩踏み込んだイノベーション創出の場、イノベーションハブとして位置付けられることが望まれる。

- ・ 将来世代へのモノづくりアプローチ

生産年齢人口が減少するなかで、工業団地立地企業及び地元企業の雇用の確保が一層求められており、将来を担う中高生へのアプローチを一層強める必要がある。

そのため、モノづくりに触れられる空間、企業の技術者や経営者と交流できる機会を提供する場として整備することが求められる。

また、キャリア選択の初期段階にある小中学生を対象にして、将来の進路決定の際に工業団地立地企業や地元企業が選択肢となるよう、企業との交流やモノづくり体験などのソフト事業を実施するといったアプローチも望まれる。

- ・ あらゆる企業の交流の場

今後も会議や企業間交流の場としての役割を維持することが重要である。

これに加え、工業団地立地企業に限らず、多様な企業が積極的に利用できる場として、その価値を更に高めていくことが期待される。

- ・ リラックスと共創を生み出す飲食・交流スペース

施設利用の際の利便性の向上と利用者の交流を促進する観点から、売店や自動販売機を備えた交流スペースの設置が望ましい。

この空間は単なる休憩の場としてだけでなく、利用者がリラックスできる環境を提供し、新たな交流を育む役割も期待される。

- ・ 災害対策の強化

長田野工業センターでは災害発生時の情報収集・発信の仕組みが既に形成されている。

調査結果において、災害対策機能についての要望が多かったため、同工業センター工場長会で追加調査を行ったところ、工業団地内における災害対策本部機能が求めらるというものであった。

具体的には、工業団地立地企業の被害状況の把握、行政機関・インフラ事業者からの情報集約、工業団地立地企業等への情報発信を迅速かつ適切に行うことなどがあげられており、行政とも連携した体制を整えるといった更なる機能強化が求められる。

また、太陽光発電や蓄電池を備えるなど災害時の電力確保や備蓄品の保管など、防災力を備えた施設とすることが望ましい。

- ・その他

以上のほかに、保育・託児機能、キッズスペースなど子どもの育みの場、健康増進、市民イベント、ワークショップスペースの設置についての意見も見られ、その必要性和妥当性を検討する必要がある。

また、巻末の調査結果を基にその他多様な機能を十分精査し、必要な機能を慎重に検討することが重要である。

(3) 施設の規模

- ・オーバースペックにならないよう配慮し、求められる機能を十分に発揮できる適切な規模とする必要がある。

- ・企業間の連携や交流を主目的とした機能を発揮できる適切な広さのホールと会議室が求められる。これらは企業単独の利用に加え、企業間の交流や共同利用を促進する場として機能することを想定し、独自性や利便性を兼ね備えた設計が求められる。

多目的に使用でき、幅広い用途に柔軟に対応できる設計とすることで、施設全体の利用率の向上が期待される。

- ・福知山市企業交流プラザが設置されている敷地(以下、「既存敷地」という。)の面積は約 1ha あり、会合や研修時の一定規模の駐車場を確保できる。

駐車場については、施設の機能や規模に応じて適切に整備する必要がある。

また、施設更新後に残地が発生することも想定され、その有効活用についても検討の余地がある。

- ・既存敷地で建て替える場合には敷地に高低差があるため、施設の配置を工夫し、子ども、高齢者、障害のある方などの円滑な移動に配慮した施設設計が必要である。

(4) 施設の場所

- ・既存敷地を利用することで、新たな用地確保に伴うコストや用地選定に要する期間が不要となることから、既存敷地を基本として検討することが妥当である。

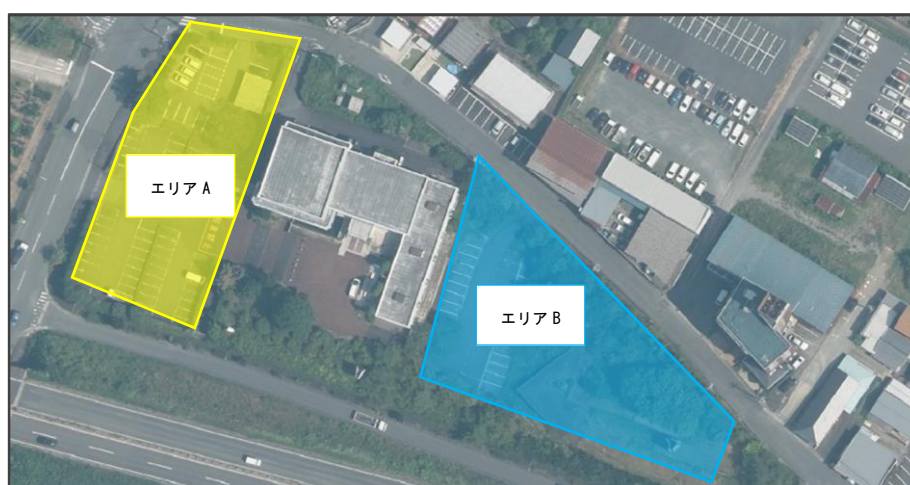
- ・工業団地内に施設を設置することは、工業団地立地企業間の交流を促進するだけでなく、地元企業が工業団地内の企業との交流をする際においても有効である。

- ・既存敷地は高台に位置し、水害リスクが少なく、国道やインターチェンジからのアクセスが良いため、災害等発生時には災害対策の拠点としての機能を発揮する上で好都合である。

- ・現在の福知山市企業交流プラザは、高低差への対応と敷地全体の有効活用など工夫を凝らし、合理的に配置されている。下図のエリア A やエリア B など、既存施設と干渉しない位置に設置する場合は、施設の規模や工法などにもよるが、建替え工事中においても現施設の継続利用ができると考える。

現在の場所で建て替えることとなる場合、工事期間中も施設の運営に支障がないよう代替施設の確保を検討する必要がある。

〔施設全景〕



(5) マネジメントの方向性

- ・福知山市企業交流プラザは、京都府が設置し、その後福知山市に譲渡され、その目的を継承し保有してきた施設であり、工業団地立地企業間の連携と地域社会との交流、従業員の利便性の向上などにおいて中核的な役割を果たしてきた。

今後の 50 年を見据え、工業団地立地企業と地元企業、また地域全体が持続的な発展をするため、企業間および地域との交流を促進する場として「(2)施設の機能」で述べた機能を効果的に果たすことが望ましい。

- ・運営にあたっては、産業団体や企業と連携し、運営に必要な情報収集や新たなサービスの企画・提供に役立てることが求められる。また、地域社会との交流にも積極的に取り組むとともに、利用者が親しみやすい環境を整える必要がある。

これらのことを踏まえ多様な利用ニーズに迅速かつ柔軟に対応できる体制が必要となる。

さらに、こうした活動を常に発信して、施設の魅力を高めることにより、利用率の向上と持続可能な運営基盤を確立することが求められる。

(6) 環境配慮

- ・ 日本政府は 2050 年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとする目標を掲げており、それに合わせて福知山市はゼロカーボンシティを目指すことを表明している。
CO2 の排出量が多い産業の集積地である工業団地立地企業にも省エネや再生可能エネルギーの導入を進め、環境配慮型の施設とすることが求められるなか、特にこの施設は日本を代表する内陸型工業団地内で建設を想定することから、環境に配慮した先進でシンボリックな施設として整備することが望ましい。
また、この施設が工業団地立地企業を中心とした脱炭素をはじめとする環境対策への促進に寄与するとともに、環境教育(学校教育、社会教育)の場となることも期待される。
- ・ 財源の確保やコストと効果とのバランスを十分考慮した上で、ZEB の導入の検討、地域産木材を使うことなどによる循環型社会への貢献など、環境に配慮した施設とすることが望ましい。
- ・ 太陽光発電や蓄電池などの自然エネルギー設備等を導入した環境配慮型施設は、災害時のレジリエンスを向上させる上で重要な役割を果たす。
このような施設は、環境への配慮と防災機能を兼ね備えた新たなコンセプトの産業拠点として位置付けることも可能となる。

(7) 施設更新に係る財源

- ・ 施設が有する機能や施設更新を実施するタイミングによって活用可能な補助金や地方債などが異なるものであるから、検討会では財源確保の方向性を示す。
施設更新にあたっては、多目的運用を前提としており、それに適合した財源を組み合わせる必要がある。
国や府とも連携し、有利な財源を確保するよう努めること。
- ・ 企業間交流等を主たる目的とした施設を基本としているため、企業による寄付やネーミングライツなどの資金協力も視野に入れ、施設の魅力を高めるとともに、財政負担の軽減を図ること。
- ・ 長期運用の視点を持ち、合理的に管理できる施設設計により経常的な経費を抑制し、財政負担の軽減を図ること。

【資料編】

資料１ 福知山市企業交流プラザあり方検討会設置要綱

福知山市企業交流プラザあり方検討会設置要綱

(趣旨)

第１条 この要綱は、福知山市企業交流プラザの機能や規模などの施設更新の方向性を検討するための福知山市企業交流プラザあり方検討会（以下「検討会」という。）設置について、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第２条 検討会は、次に掲げる事項について検討し、その結果を市長に提言する。

- (１) 福知山市企業交流プラザの機能、規模などの施設更新の方向性の検討に関する事項
- (２) 施設更新に係る基礎調査に関する事項
- (３) その他市長が必要と認める事項

(組織)

第３条 検討会は１０人以内をもって組織する。

(委員)

第４条 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (１) 学識経験、専門的知識を有する者
- (２) 市内関係団体
- (３) その他市長が適当と認める者

(任期)

第５条 委員の任期は、委嘱又は任命した日から第２条に規定する事務が終了する日までとする。

２ 委員に欠員を生じたときは、市長は速やかに新たに委員を委嘱し、又は任命する。

(委員長)

第６条 検討会には委員長を置き、委員の互選により定める。

(解散)

第７条 検討会は、第２条に掲げる所掌事務が達成されたときに解散する。

(会議)

第８条 検討会の会議は委員長が招集し、議事を進行する。

２ 検討会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

３ 検討会は、第２条の掲げる事務を遂行するために必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を聴き、又は必要な説明若しくは資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第９条 検討会の庶務は、産業政策部産業観光課において処理する。

(雑則)

第１０条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関して必要な事項は委員長が別に定める。

附 則

(施行期日)

１ この要綱は、令和５年７月１日から施行する。

附 則

この要綱の一部改正は、令和６年４月１日から適用する。

資料2 委員名簿

[福知山市企業交流プラザあり方検討会委員名簿]

委員長	佐藤 充	福知山公立大学地域経営学部 准教授
委員	大林 泰山	大野自治会長
	衣川 浩行	福知山市商工会 事務局長
	嵯峨根正和	一般社団法人長田野工業センター 専務理事
	杉山 俊輔	長田野工業団地工場長会 (ニンバリ株式会社 代表取締役社長)
	松原 斎樹	京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 環境科学専攻生物材料物性学研究室 特任教授
	柳井津佑健	福知山商工会議所 専務理事
アドバイザー	森本 耕次	京都府 商工労働観光部 産業立地課 課長

福知山市企業交流プラザに係る アンケート結果

福知山市企業交流プラザあり方検討会事務局
(産業政策部産業観光課企業誘致係)

工業団地立地企業向け調査結果

1. 企業向けアンケート結果

1-1 概要

- 【目的】 長田野工業団地立地企業及びアネックス京都三和立地企業に対して、更新後の企業交流プラザにどのような機能を望まれているか聞き取るため、アンケート調査を実施した。
- 【対象】 長田野工業団地立地企業及びアネックス京都三和立地企業
- 【実施時期】 令和6年3月13日(水)～令和6年4月19日(金)
- 【回答者数】 長田野工業団地立地企業 33社
アネックス京都三和立地企業 12社 計45社

2

1-2 回答企業の内訳

回答企業の従業員数内訳（単位：社）

正社員数		パート数		総計	
10人未満	7	10人未満	27	10人未満	5
10人～29人	8	10人～29人	8	10人～29人	8
30人～49人	8	30人～49人	2	30人～49人	6
50人～99人	8	50人～99人	2	50人～99人	6
100人～199人	6	100人～199人	1	100人～199人	9
200人～299人	6	(空白)	5	200人～299人	6
300人～399人	1	総計	45	400人以上	2
400人以上	1			(空白)	3
総計	45			総計	45

3

1-3 利用実績と利用頻度について

1 (一社)長田野工業センターが実施する研修や会議への出席、イベント等への参加 (工場長会や各種部会など)

1 工業センターが実施する研修・会議 (単位: 社)	
0回	4
1回~5回	5
6回~10回	2
11回~20回	20
21回以上	14
総計	45

2 自社が実施する研修や会議への出席、イベント等への参加

2 自社が実施する研修・会議 (単位: 社)	
0回	39
1回	2
2回	2
3回	1
4回	1
総計	45

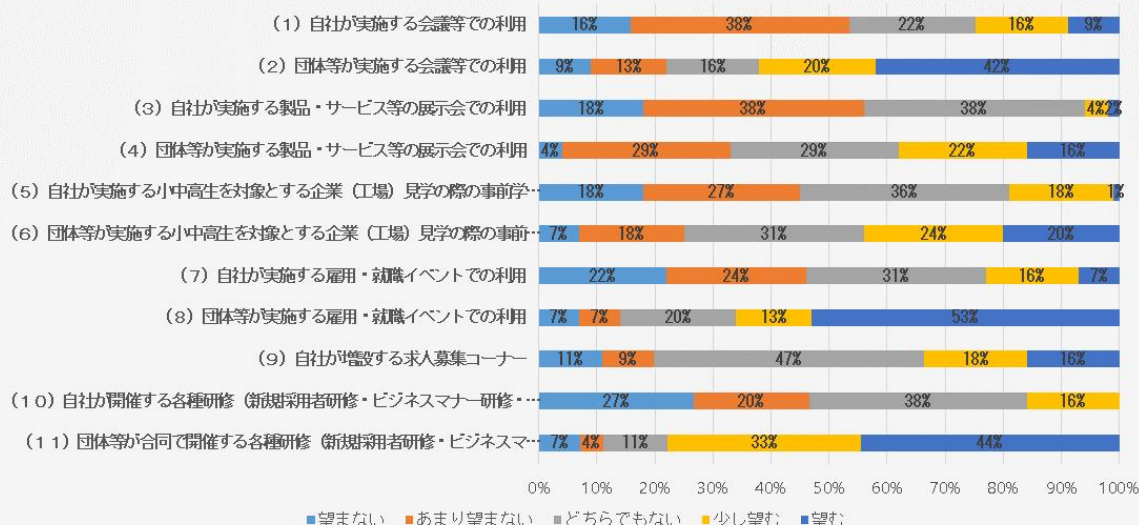
3 1, 2以外が実施する研修や会議への出席、イベント等への参加

3 1, 2以外が実施する研修・会議 (単位: 社)	
0回	21
1回~5回	16
6回~10回	6
11回~20回	2
総計	45

4

1-4 企業交流プラザに求められる機能

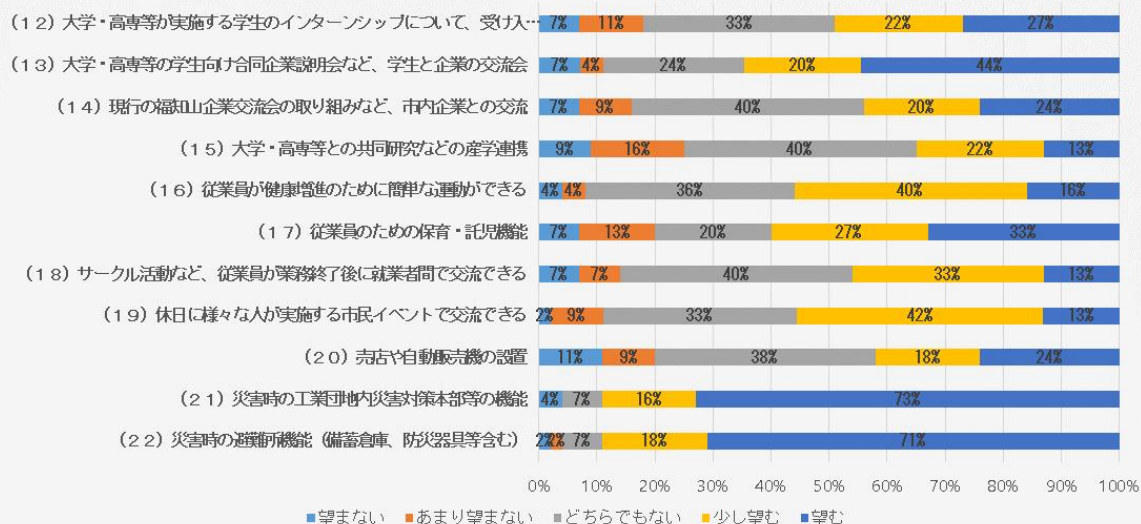
(n=45)



5

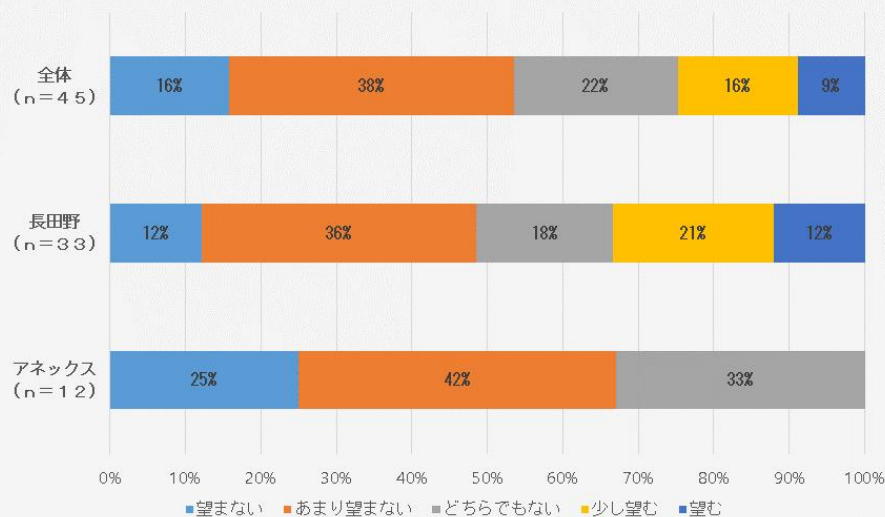
1-4 企業交流プラザに求められる機能

(n=45)



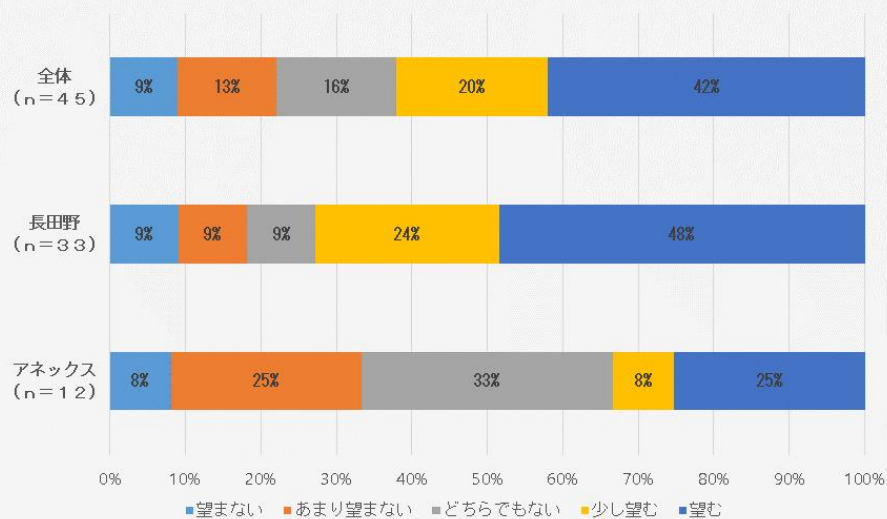
6

1-4 (1) 自社が実施する会議等での利用



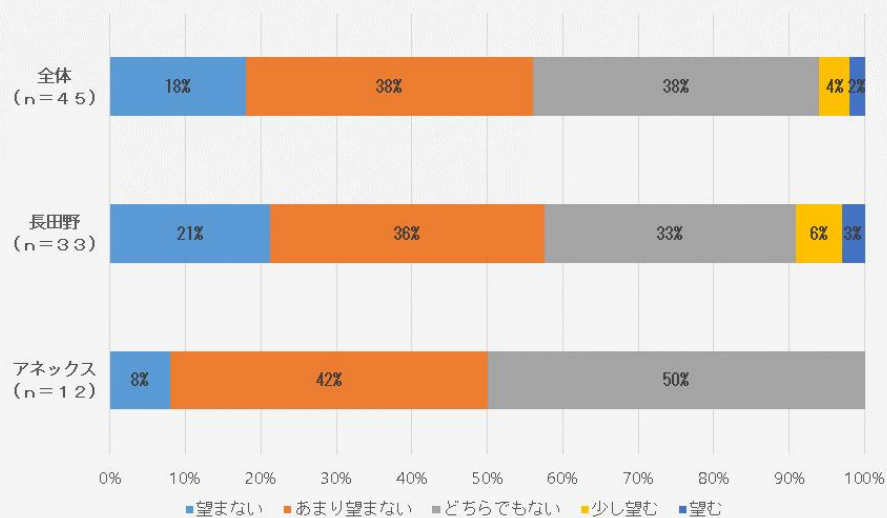
7

1-4 (2) 団体等が実施する会議等での利用



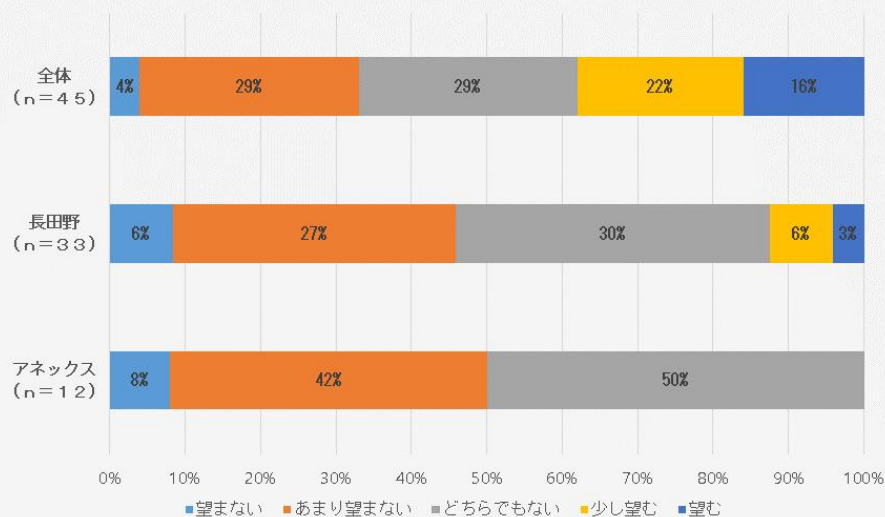
8

1-4 (3) 自社が実施する製品・サービス等の展示会での利用



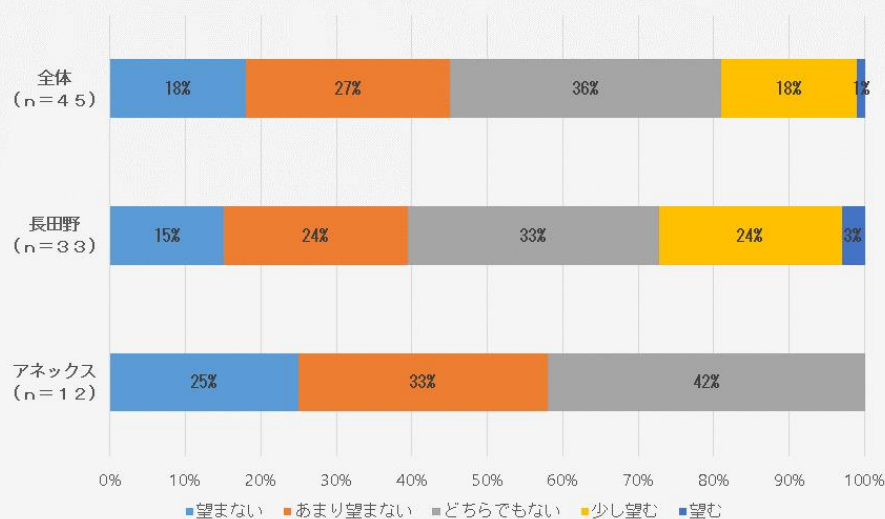
9

1-4 (4) 団体等が実施する製品・サービス等の展示会での利用



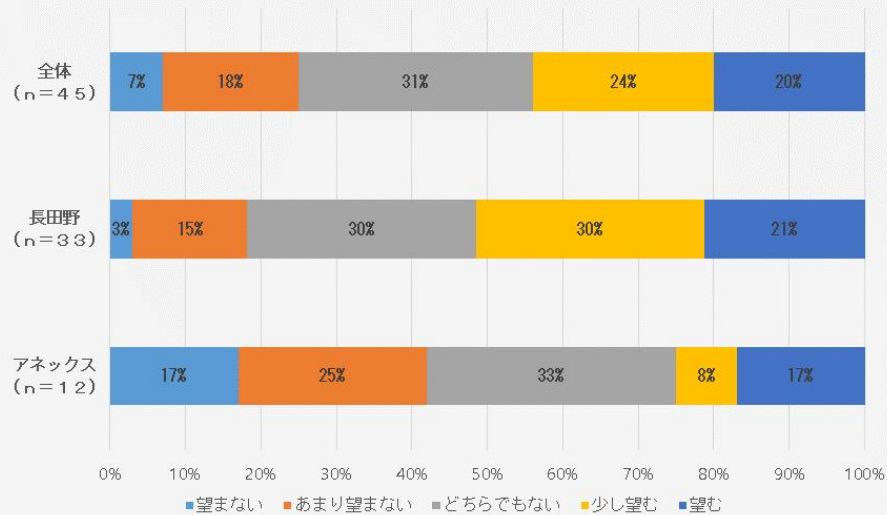
10

1-4 (5) 自社が実施する小中高生を対象とする企業（工場）見学の際の事前学習や工業団地等をテーマにしたワークショップ



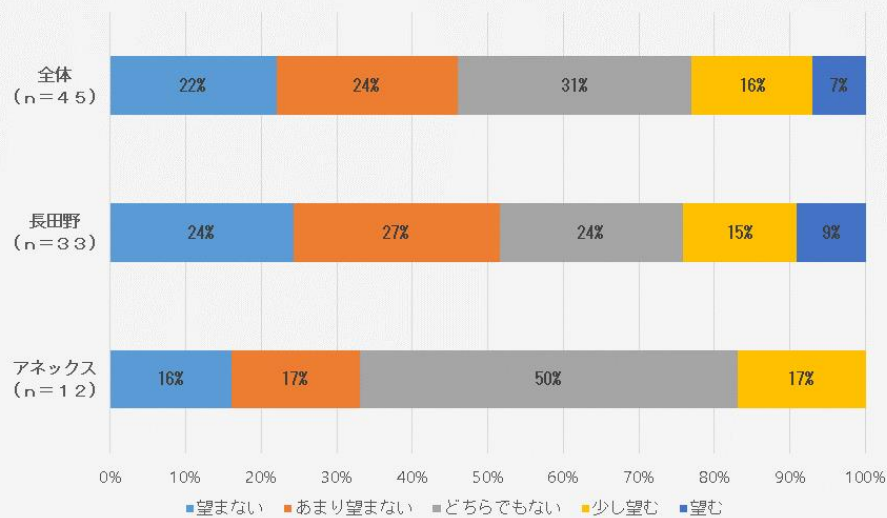
11

1-4 (6) 団体等が実施する小中高生を対象とする企業（工場）見学の際の事前学習や工業団地等をテーマにしたワークショップ



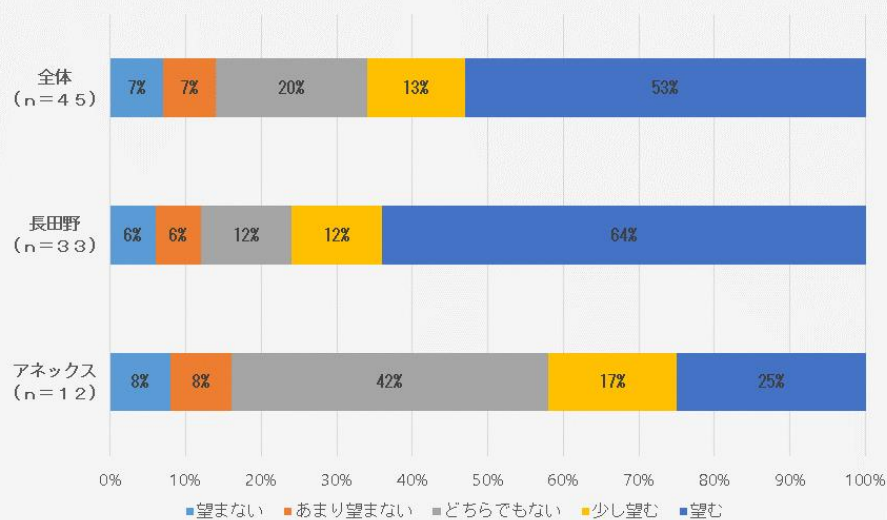
12

1-4 (7) 自社が実施する雇用・就職イベントでの利用



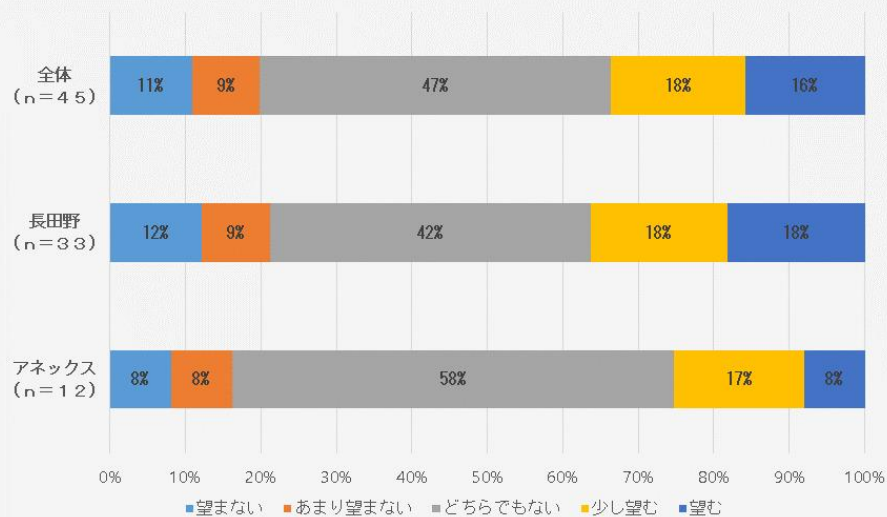
13

1-4 (8) 団体等が実施する雇用・就職イベントでの利用



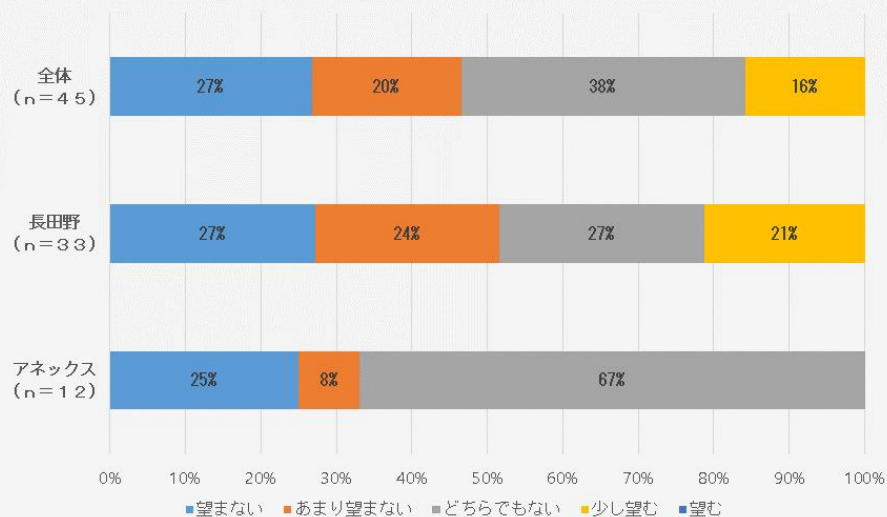
14

1-4 (9) 自社が常設する求人募集コーナー



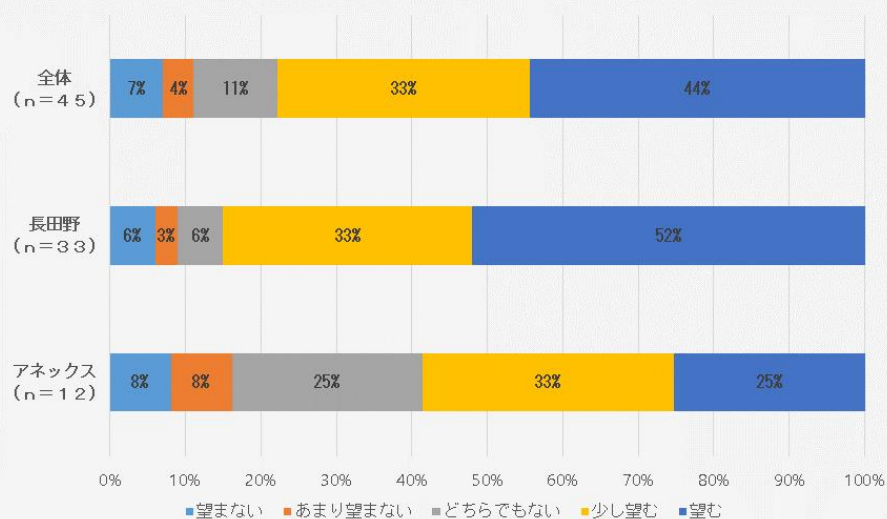
15

1-4 (10) 自社が開催する各種研修（新規採用者研修・ビジネスマナー研修・人権研修・技能向上研修等）



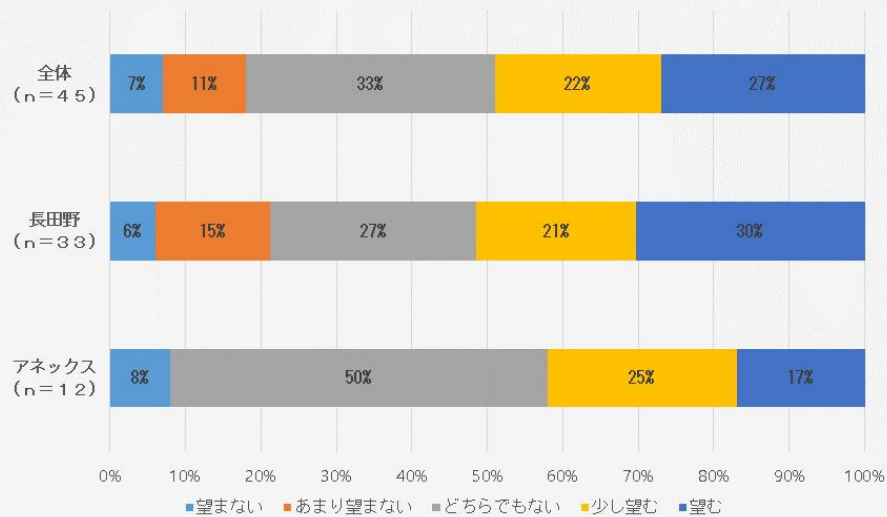
16

1-4 (11) 団体等が合同で開催する各種研修（新規採用者研修・ビジネスマナー研修・人権研修・技能向上研修等）



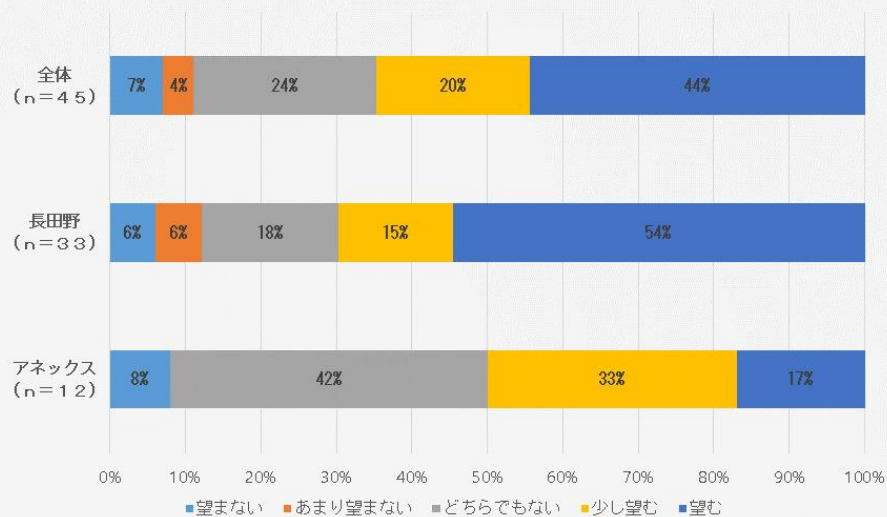
17

1-4 (12) 大学・高専等が実施する学生のインターンシップについて、受け入れ企業と学生の取り次ぎ



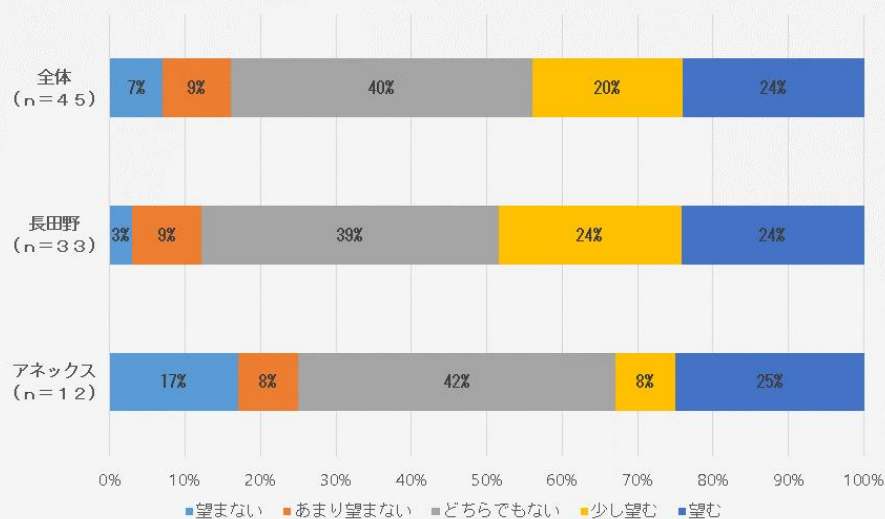
18

1-4 (13) 大学・高専等の学生向け合同企業説明会など、学生と企業の交流会



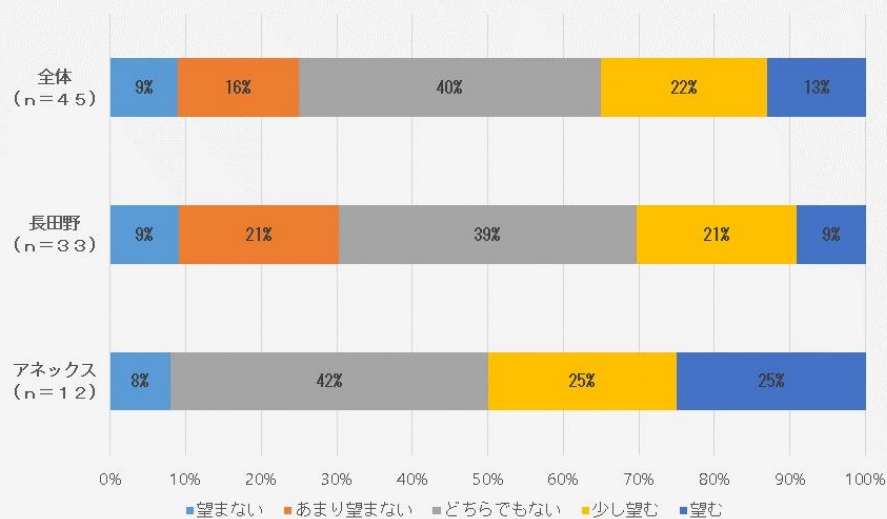
19

1-4 (14) 現行の福知山企業交流会による取り組みなど、市内企業との交流



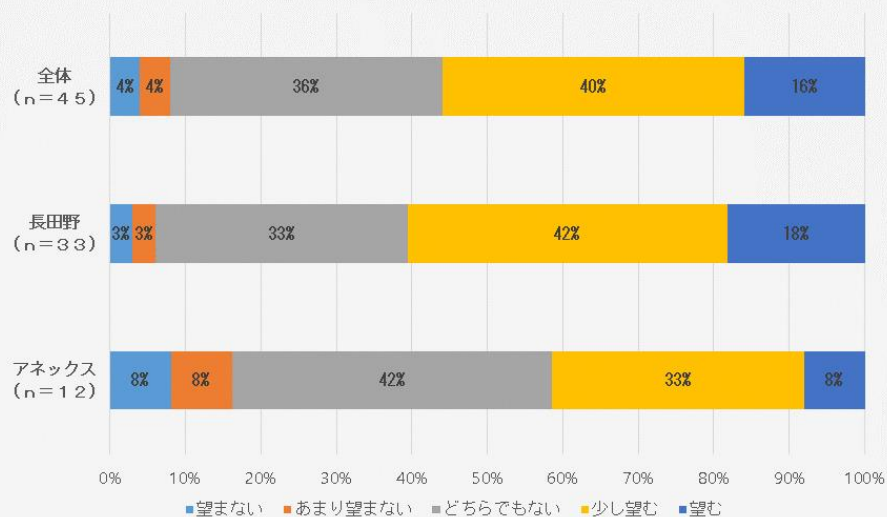
20

1-4 (15) 大学・高専等との共同研究などの産学連携



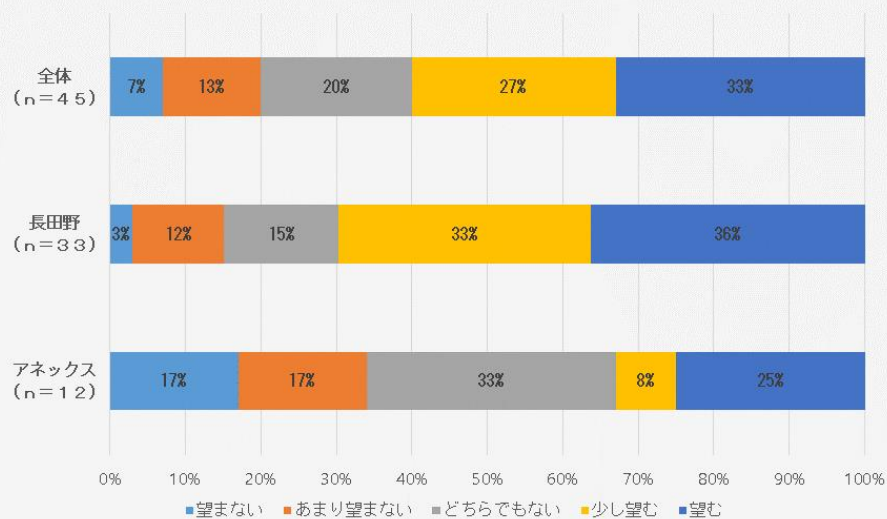
21

1-4 (16) 従業員が健康増進のために簡単な運動ができる



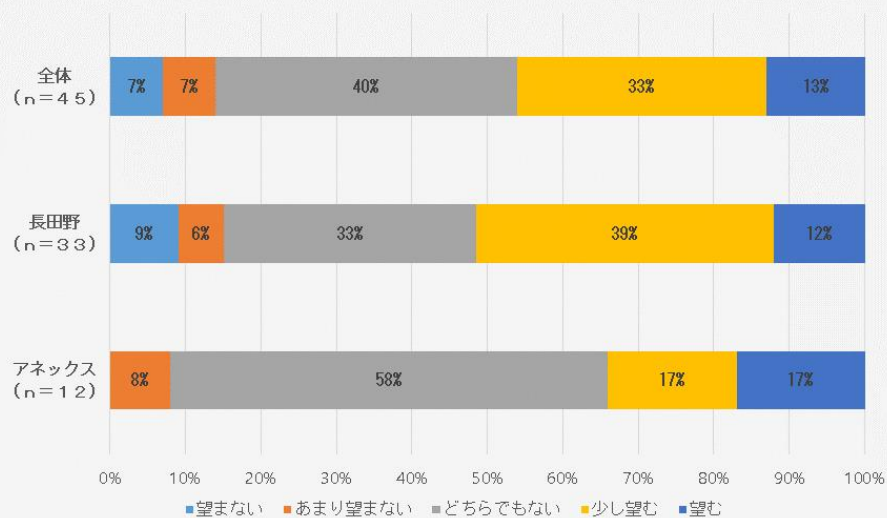
22

1-4 (17) 従業員のための保育・託児機能



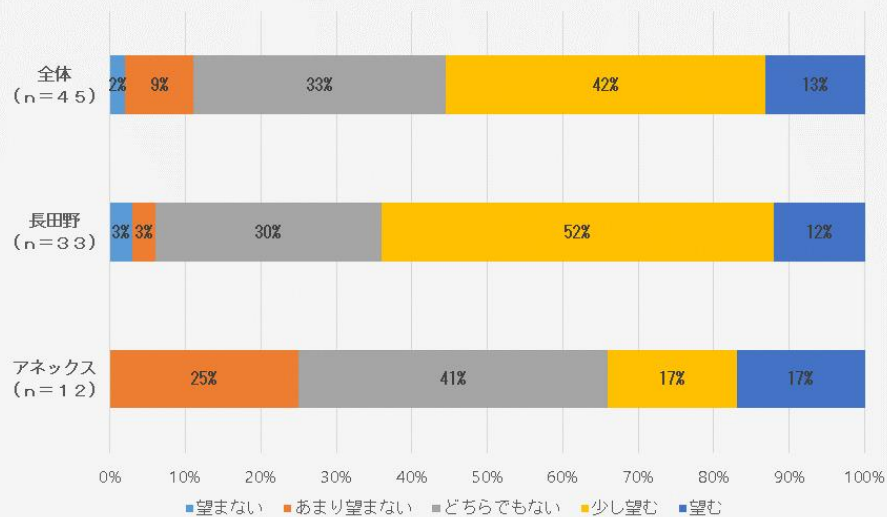
23

1-4 (18) サークル活動など、従業員が業務終了後に就業者間で交流できる



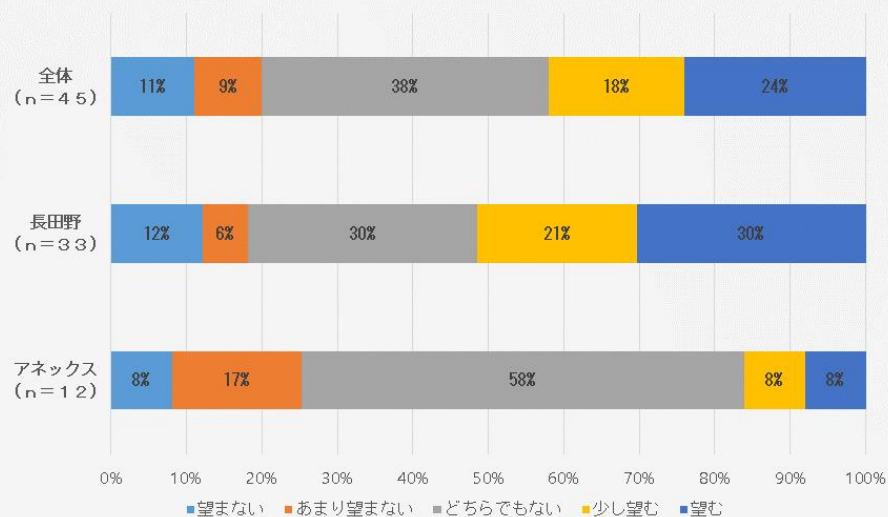
24

1-4 (19) 休日に様々な人が実施する市民イベントで交流できる



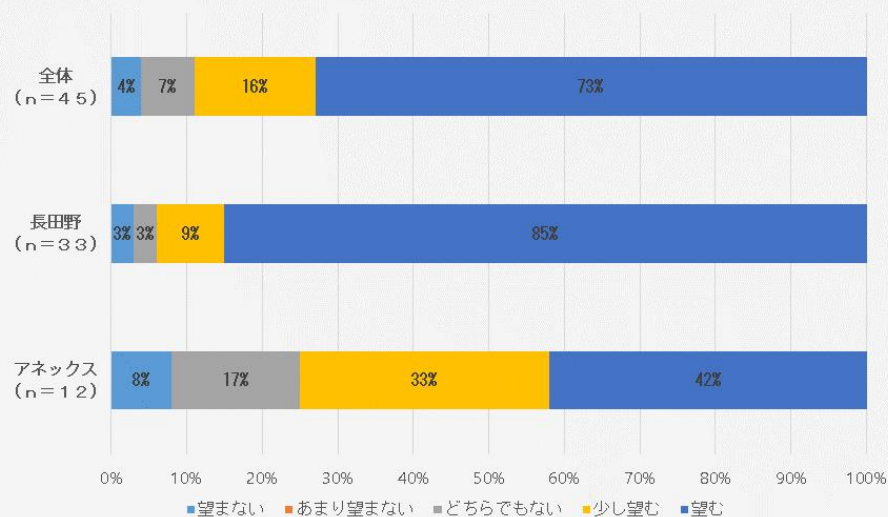
25

1-4 (20) 売店や自動販売機の設置



26

1-4 (21) 災害時の工業団地内災害対策本部等の機能



27

1-4 (22)災害時の避難所機能（備蓄倉庫、防災器具等含む）



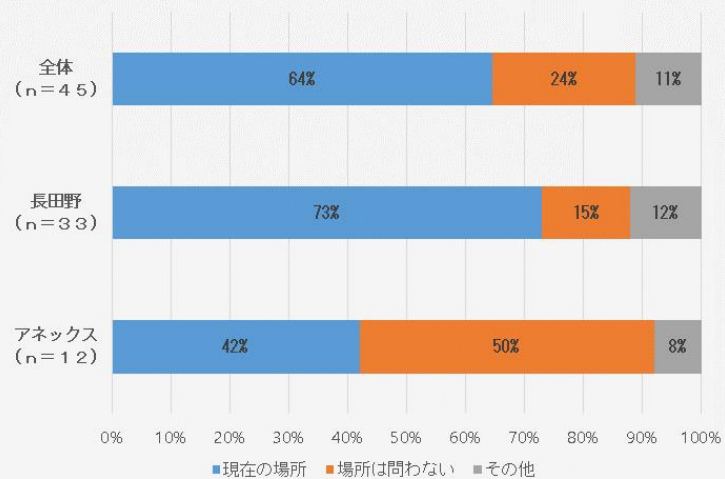
28

1-5 企業交流プラザ更新に係る自由意見

- ・災害対策本部として活用できる（耐震性、非常電源など）機能を備えて頂きたい。あと、難しいかもしれませんが京都銀行の支店（窓口）を復活させてもらいたいです。
- ・建て替える前の課題として駐車場が狭い。立体駐車場導入などの検討が必要かと思います。
- ・長野県体育館に移設し、多機能にしてはという意見もありました。
- ・大きくて広いホール（会議室）が非常に少ないので、現状より大きくて広いホール（会議室）を設けてほしい。
- ・労働環境に必要とする各種取扱資格等の受講の場所
- ・工業センターの機能はそのまま残して欲しい
- ・テナント入居が可能なら、検討したいです。綾部工業団地の交流プラザは音楽ホールなどもあり多目的に利用されているようです。
- ・現在の企業交流プラザのスペースでは難しいかもしれませんが、長野県グラウンド、長野県体育館、噴水公園の敷地を利用して、水・食料・防災グッズなどを備えた防災公園が出来れば工業団地内で働く方がより安心して働ける環境になると思います。防災機能（水・食料・防災グッズの備蓄）は団地内企業も悩んでいると思います。防災機能を備えた工業団地となれば団地内企業にもメリットが大きいと思います。
- ・保育・託児所が出来ると、女性が働きやすくなる。
- ・各種研修などで使用する大会議室の規模を拡大した方が良いと思います。尚、建屋規模が大きくなり、建設費用が高んでしまうのは避けて欲しいと思います。
- ・とくに新しい機能やスペースについてアイデアは持ち合わせないが、長野県団地立地企業の砦として重要な施設と認識している。老朽化著しく、早期の建替えが実施されることを希望する。
- ・災害時でも機能できるように複数拠点も必要ではないでしょうか。
- ・①現行行っているセミナー・資格習得に向けた講習会の拡大 ②21にもありますが、災害時の緊急対策本部があり、リアルタイムで道路状況・天候（河川氾濫等）などの情報共有が出来れば大変助かります。
- ・安全性、災害時の避難所機能（備蓄倉庫、防災器具等含む）

29

1-6 企業交流プラザの設置場所

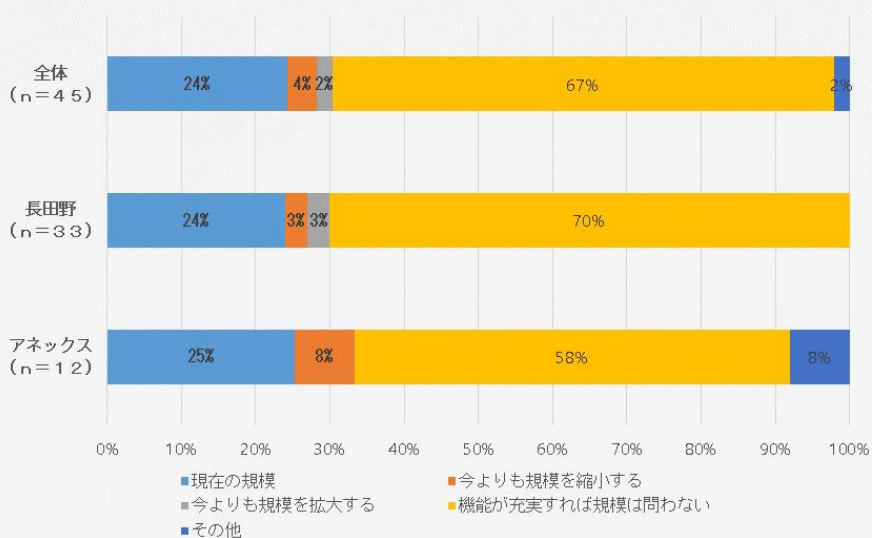


【その他意見】

- ・工業団地内であれば可
- ・工業団地内で十分な駐車場が確保出来る場所
- ・施設更新の規模にもよるが工業団地内ならよい
- ・長野公園内、またはその付近/現在の場所でも良い
- ・あまり必要性を感じない

30

1-7 企業交流プラザの規模



【その他意見】

- ・現在のままならあまり必要ない。

31

1-8 まとめ

【利用実績と利用頻度】

- ・利用されたことがない企業から年間50回程度利用されている企業までであるが、長田野工業センター主催の研修等での利用がほとんどであり、自社での利用は6社、それ以外利用は24社となった。
- ・企業にとっても現行の企業交流プラザは頻繁に活用する施設ではなく、研修やイベント等声掛けがあった際に利用される施設。自社の会議は自社で対応することが多い。

【望まれる機能】

- ・長田野企業は「少し望む」「望む」と回答された企業が多く、アネックス立地企業は「どちらでもない」「あまり望まない」「望まない」と回答された企業が多い。
- ・各項目とも「少し望む」「望む」の意見が比較的多かったが、その中でも防災に関する項目（設問21、22）は望む声が目立っていた。この設問に関しては長田野企業、アネックス企業どちらも要望が多い。
- ・その他にも、雇用や学生との交流に係る項目についても「少し望む」「望む」と回答された企業が多い。

【設置場所及び規模】

- ・設置場所は現在の場所及び問わないと回答された方が多い。
- ・規模についても、機能が充実すれば大きさは問わないと回答された方が多かった。

32

2. 従業員向けアンケート結果

33

2-1 概要

- 【目的】 長田野工業団地立地企業従業員及びアネックス京都三和立地企業従業員に対して、更新後の企業交流プラザにどのような機能を望まれているか聞き取るため、アンケート調査を実施した。
- 【対象】 長田野工業団地立地企業従業員及びアネックス京都三和立地企業従業員
- 【実施時期】 令和6年3月13日(水)～令和6年4月19日(金)
- 【回答者数】 長田野工業団地立地企業従業員及びアネックス京都三和立地企業従業員 426名

34

2-2 データ個数

【性別】 男性323名、女性100名、答えない3名

【職種別】 正社員398名、パート・アルバイト6名、その他(嘱託職員、派遣社員など)8名

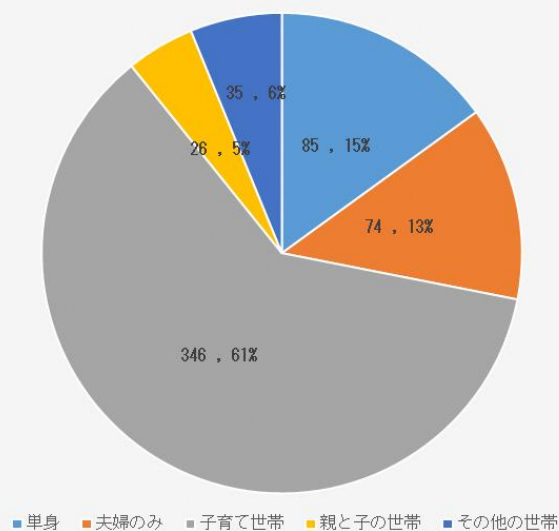
【年代別】 10代4名、20代56名、30代70名、40代118名、50代144名、60代以上34名

データの個数											
	正社員			正社員 集計	パート・アルバイト		パート・アルバイト 集計	その他		その他 集計	総計
	男性	女性	答えない		男性	女性		男性	女性		
10代	4			4							4
20代	34	19		53					3	3	56
30代	52	16		68		2	2				70
40代	84	27	1	112	1	2	3	1	2	3	118
50代	113	24	2	139		1	1	2	2	4	144
60代以上	22			22	5	1	6	5	1	6	34
総計	309	86	3	398	6	6	12	8	8	16	426

35

2-3 家族構成

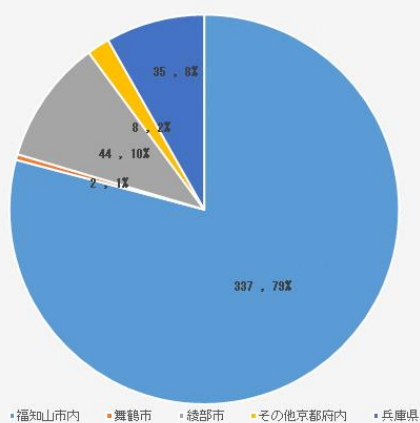
家族構成 (M.A. n=426)



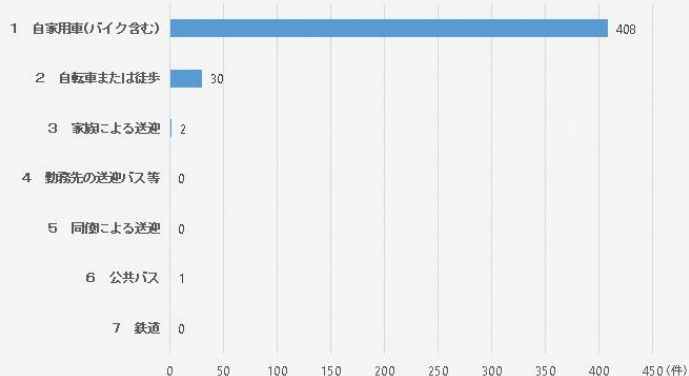
36

2-4 通勤場所・通勤手段

通勤場所 (n=426)



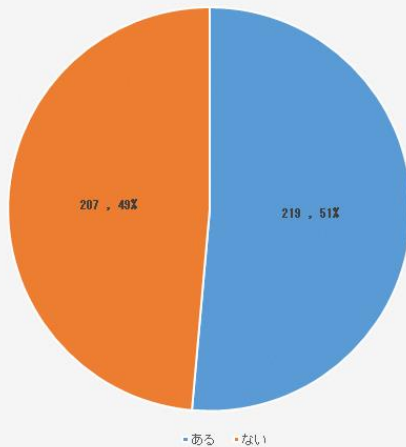
通勤手段 (M.A. n=426)



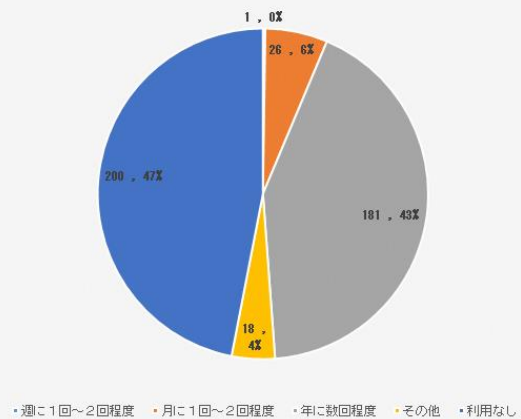
37

2-5 利用実績と利用頻度について

(1) 福知山市企業交流プラザ利用の有無 (n=426)



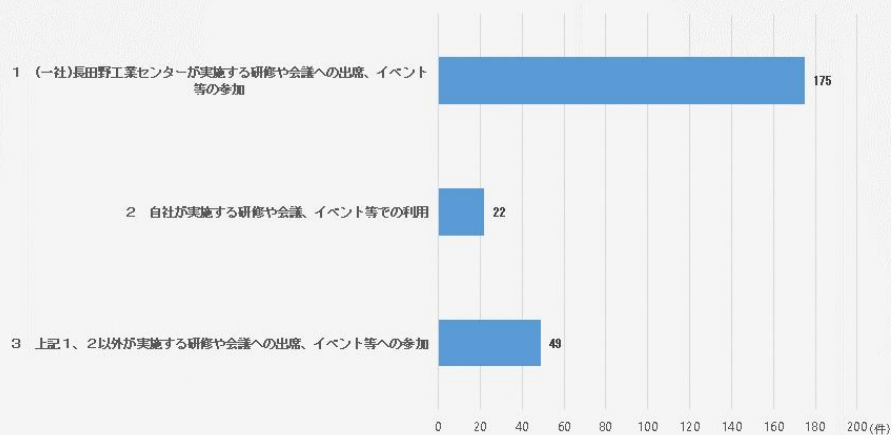
(2) 福知山市企業交流プラザの利用頻度 (n=426)



38

2-5 利用実績と利用頻度について

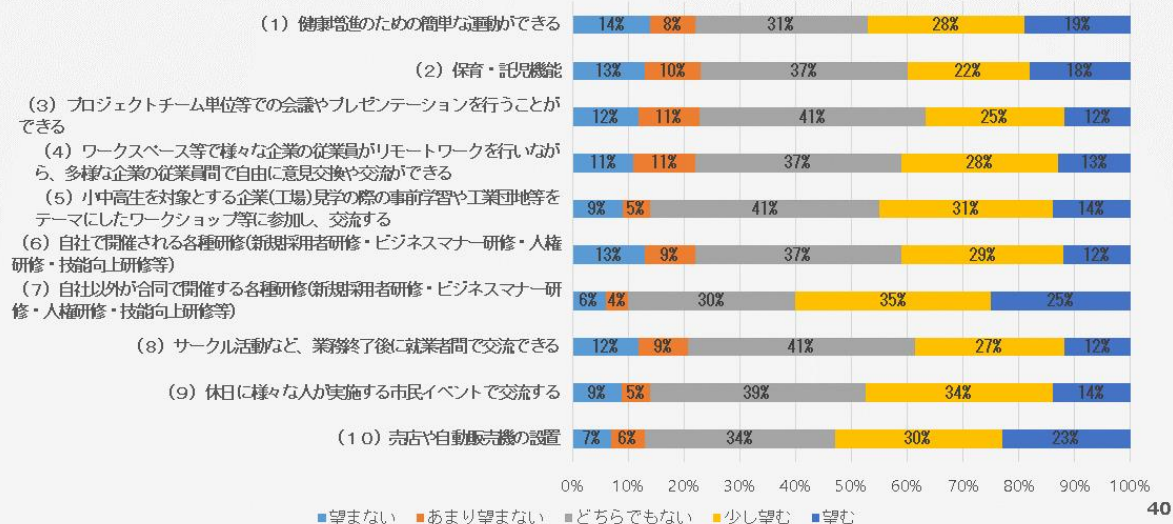
(3) 企業交流プラザの利用目的 (M.A. n=426)



39

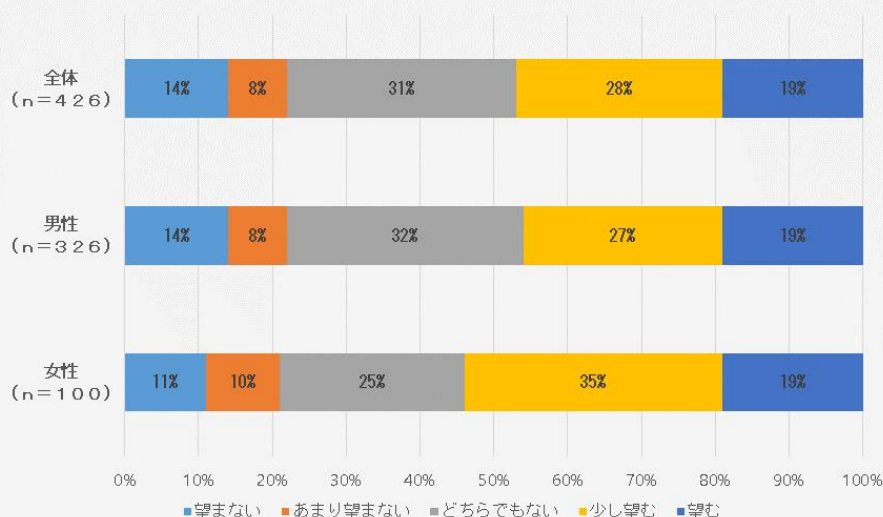
2-6 企業交流プラザに望まれる機能

(n=426)



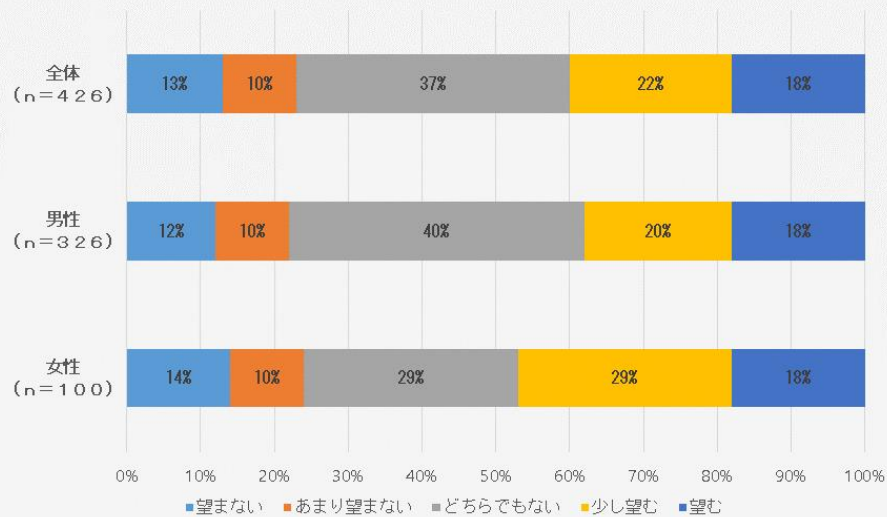
40

2-6 (1) 健康増進のための簡単な運動ができる



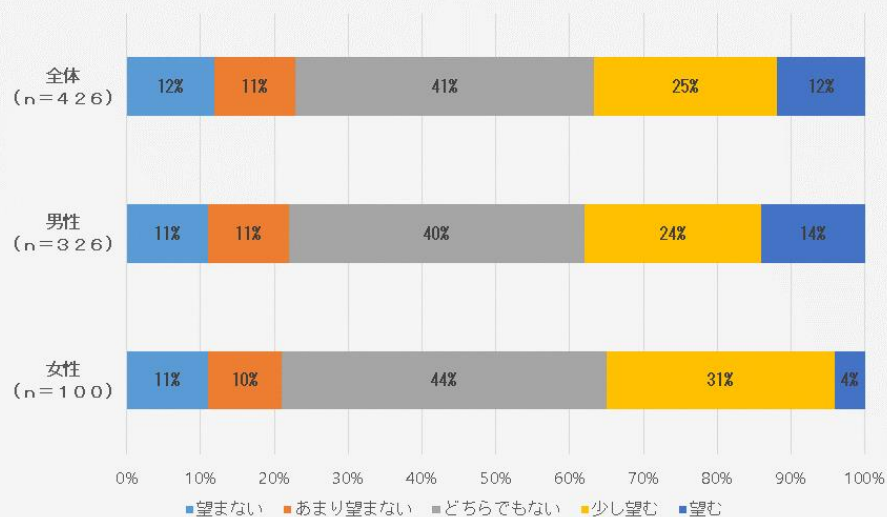
41

2-6 (2) 保育・託児機能



42

2-6 (3) プロジェクトチーム単位等で会議やプレゼンテーションを行うことができる



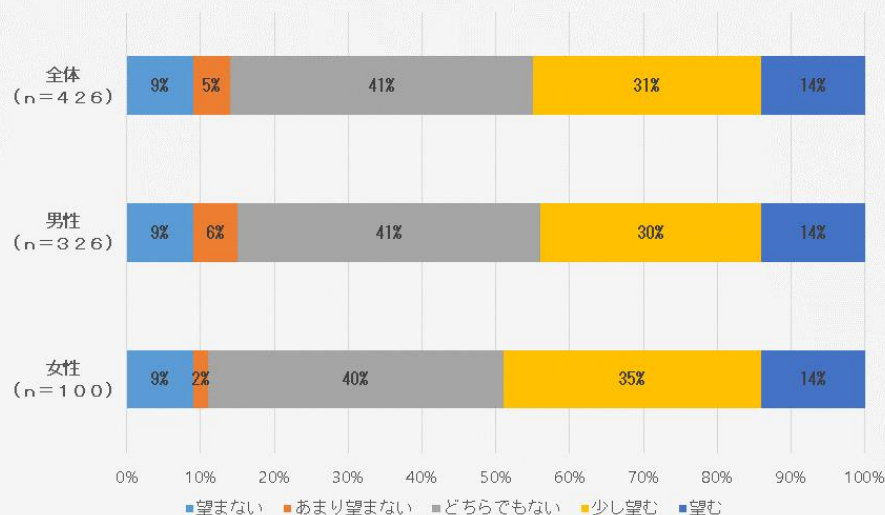
43

2-6 (4) ワークスペース等で様々な企業の従業員がリモートワークを行いながら、多様な企業の従業員間で自由に意見交換や交流ができる



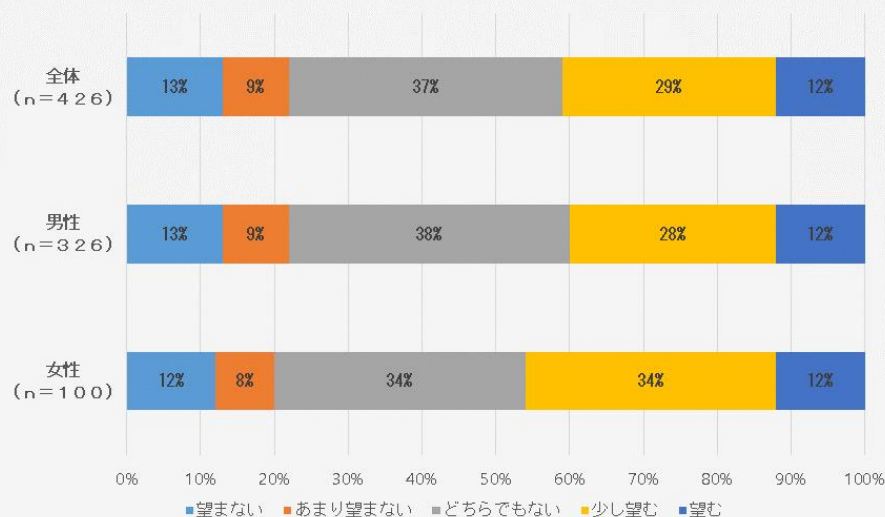
44

2-6 (5) 小中高生を対象とする企業（工場）見学の際の事前学習や工業団地等をテーマにしたワークショップ等に参加し、交流する



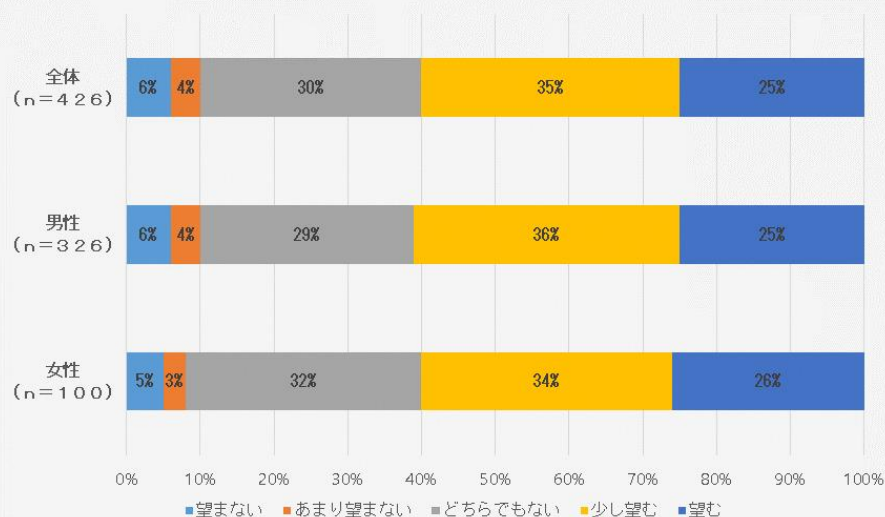
45

2-6 (6) 自社で開催される各種研修（新規採用者研修・ビジネスマナー研修・人権研修・技能向上研修等）



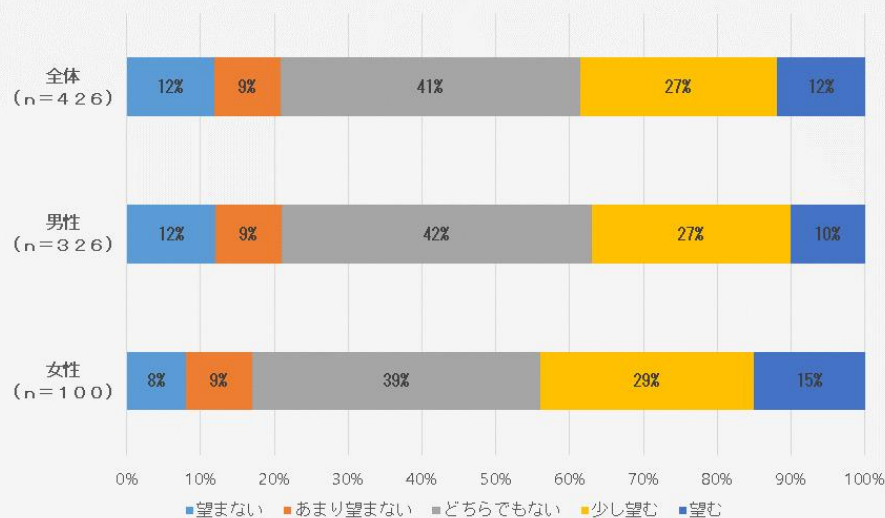
46

2-6 (7) 自社以外が合同で開催する各種研修（新規採用者研修・ビジネスマナー研修・人権研修・技能向上研修等）



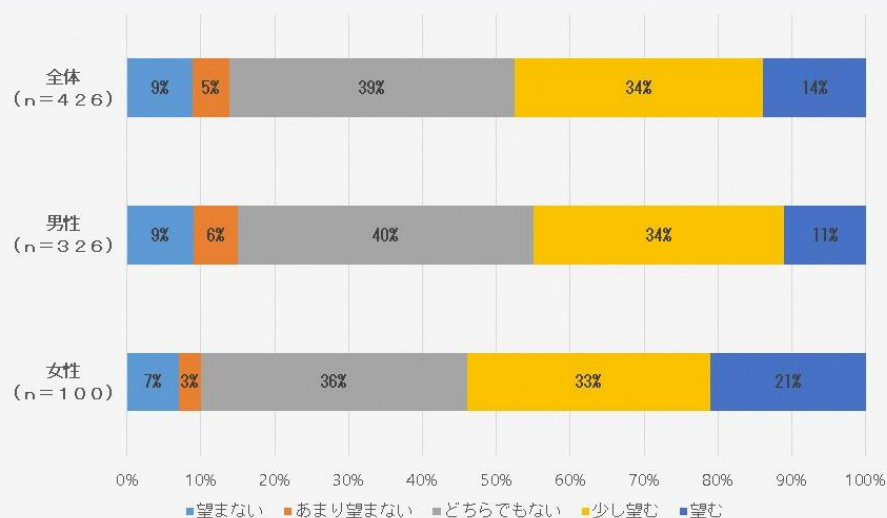
47

2-6 (8) サークル活動など、業務終了後に就業者間で交流できる



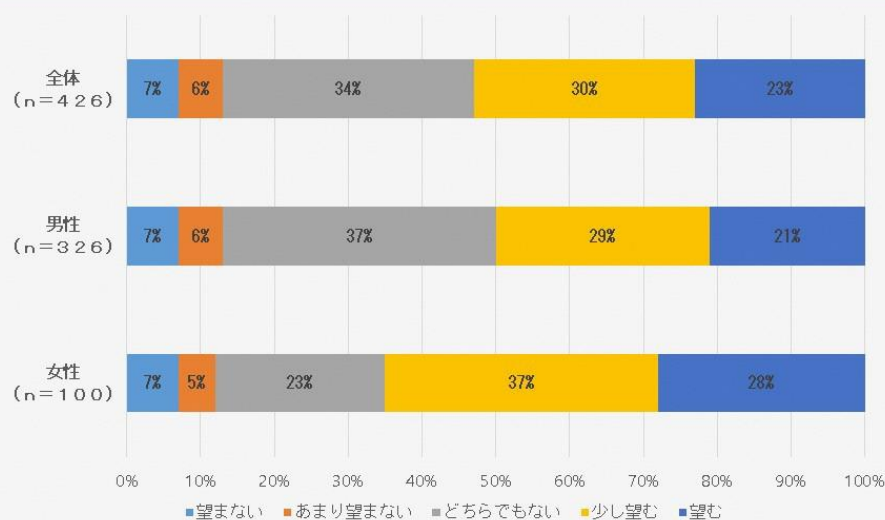
48

2-6 (9) 休日に様々な人が実施する市民イベントで交流する



49

2-6 (10) 売店や自動販売機の設置



50

2-7 企業交流プラザ更新に係る自由意見

(1) 駐車スペースの確保

- ・駐車スペースを広くしてほしい
- ・駐車場が狭いので、駐車台数の増加と1台当たりのスペースの拡張
- ・駐車場から車道へ出るときに歩行者が見えにくい為、見通しの良いようにしてほしい
- ・駐車スペースを広く取り、多くの台数を駐められるようにしてほしい。
- ・駐車場への出入り部をなだらかにして頂きたい。
- ・現在の駐車場は狭く、且つ台数制限もあるので新設される交流プラザ地下やIF等を活用する等も考慮していただければと思います。

(2) コンビニ等の設置

- ・工業団地内に気軽に利用できる軽食サービス等がなくコンビニエンスストア等の設置を希望する
- ・近くに食堂や飲食店が少ないため、気軽に利用できる売店等があるととてもありがたい。
- ・コンビニやコーヒーが飲める店舗を設置してほしい。
- ・長田野に居を構える企業、あるいは隣接する長田野公園の利用者が容易に使えるコンビニ、食堂機能の提供。
- ・売店や自販機の規模ではなく、工業団地内で働く人に限らず周辺住民にとっても、企業プラザ管轄の飲食店、商業施設がある方が利便性が上がり助かる。

51

2-7 企業交流プラザ更新に係る自由意見

(3) キッズスペース等

- ・雨の日に子どもが遊ぶ場所がないと聞くので、そういうスペースがあると良いと思う。
- ・小さい子どもが屋内で遊べる施設が少ないので、施設更新にあたり、舞鶴の「あそびあむ」のような施設を併設することで活性化につながるのではないかな。
- ・託児所・保育機能を有する施設にして頂き、利用者が希望する時間帯や曜日（休日）などに融通を利かせて頂ければ、従業員も働きやすい環境になればありがたいです。
- ・子供が室内で遊べる施設（あやテラスやにっこりあのような・・・）

(4) イベント等

- ・長田野工業団地にしかできないイベント等ができる施設設計
- ・民間企業を誘致しイベントが開催できるようなスペースがあった方がよい（フリーマーケット、展示即売会、工業高校の作品展示と販売、アウトドアイベントなど）
- ・20代から30代の方が集まるイベント（街コンやスポーツ大会）を開催しつつ、長田野工業団地立地企業のPRができる看板等の広告活動をすることで参加者の目にとまれば、長田野工業団地立地企業の人手不足解消に繋がる機会が得られると考えます。
- ・工業団地で働く人の家族ごと楽しめる（参加できる）イベントを、年2回くらいで開催し、定期的なものを望む。

52

2-7 企業交流プラザ更新に係る自由意見

(5) 防災機能

- ・災害時避難先としての機能を持たせる
- ・国道や高速道路のICに隣接している立地を踏まえ、災害発生時における活用を視野に入れて運営及び整備を検討してはどうかと思います。
- ・防災センターとしての機能を作る必要がある。災害時に帰宅難民を受け入れられるようにしてほしい。

(6) 施設内スペース

- ・休日利用でき自己啓発が実施できるスペースを設置する。学生が図書館で勉強するように社会人が勉強するスペースを設置する。
- ・芸能人などと呼べる程度の舞台や音響施設を兼ね備えたホール
- ・小会議から中程度（20名程度）の会議ができる会議室を5部屋程度備えた施設
- ・多目的かつ、個人でも申請すれば使用できるスペースであればありがたい（楽器演奏等）
- ・自社に全従業員（200名）が集まれるスペースがないので、現在の企業プラザの様に広い場所があると助かります。

53

2-7 企業交流プラザ更新に係る自由意見

(7) その他

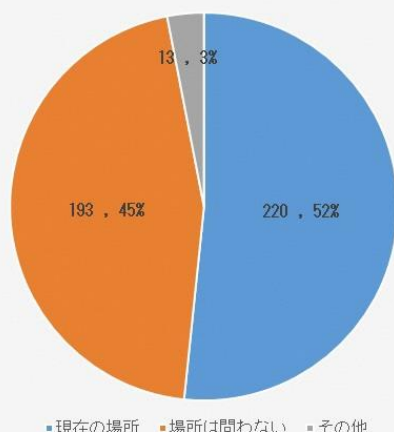
- ・労働者が学べる場、フォークリフトの操作等を学べる場は、北部にはなく安全衛生教育等でフォークリフト講師による教育の機会があれば良いと思う。
 - ・法的に受講が求められる実技講習等が充実されると工業団地間の企業も助かる部分が多くあると思います。
 - ・小学生の子供がいます。工業団地内の企業がどんな仕事をしているのか知る機会があれば、親としては自分の仕事を知ってもらえ、今後、仕事に興味をもってもらえる機会になるのではと思います。また広く知って頂くことで、今後の人材確保に繋がればとも思います。
 - ・ありとあらゆる箇所に階段や段差がある状態を改善してほしい。ユニバーサルデザインであるべき。
 - ・バリアフリー設計
 - ・検定試験（QC検定）なども交流プラザで行えればと思います。
 - ・施設の規模の大幅拡大やハイスペックな設備は望んでおらず施設の清掃・メンテナンスの維持管理をきっちりしてほしい。（ハード面よりソフト面の充実）
 - ・長田野企業（以外の企業でも良いが）PR、また求人活動用ブースなどを定期的を開催する。現在は寂れてしまっているイメージが付いてしまっているが（特に銀行が閉鎖したのは痛い）、地区物産品や農産物などのショップを常設するなど人が常時訪れたいと感じさえる場所にしてほしい。
 - ・フリーWi-Fi等があれば利用者も増えると思う
 - ・福知山や長田野工業団地で働きたいと思える情報発信地としての機能。
- （例：場所を駅周辺に移して求人情報も扱う）

など

54

2-8 企業交流プラザの設置場所

企業交流プラザの設置場所（n=426）



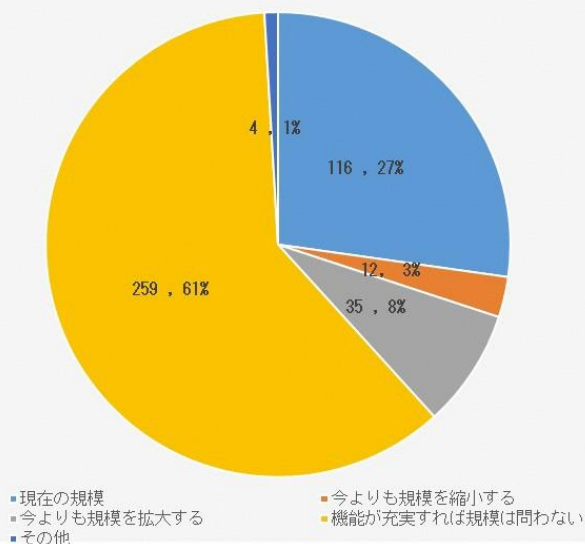
【その他意見】

- ・場所は問わないが、多くの人がアクセスしやすい場所が良いと思います
- ・ウォーキングを楽しむ人も増えてきましたので、長田野公園内またはその周辺はいかがでしょうか
- ・長田野工業団地内または近く
- ・エコトピア
- ・工業団地内であればどこでも可能
- ・9号線から出入りする際に信号がなく、その割に交通量が多く車が多方面から来るため、交通が整理されている場所が望ましい。
- ・長田野工業団地の中心の方がどの企業も使いやすいのでは？
- ・食堂、コンビニ機能などが手に入るのなら、長田野公園内が良い。ただし、そうでないなら今のままで良いし、欲しい機能が無いなら、そもそもこの施設の必要性を感じない。
- ・現在の場所は朝・夕は交通が多くなかなか施設に立ち寄りにくい立地だと思う。・もう少し見晴らしのいい場所に構えるのもいいと思う。
- ・駐車場の確保ができる場所で長田野工業団地近く。
- ・大きな道路に面した場所 ・わかりやすい場所
- ・三段池公園
- ・長田野工業団地内であれば、問題ないかと思います。

55

2-9 企業交流プラザの規模

企業交流プラザの規模（n=426）



【その他意見】

- ・機能を充実しつつ、規模の拡大
- ・現在のプラザの利用がないためわからない
- ・現状機能のみであれば縮小 機能が追加されるのであれば同等以上でもよい
- ・類似施設が市内にあり、用途が競合する場合は、規模を縮小した方が無駄がないと思われる。

56

2-9 まとめ

【利用実績と利用頻度】

- ・企業交流プラザの利用の有無はおおよそ半分に分かれ、利用したことのある方の多くは年に数回、長田野工業センター主催の研修等での利用となった。
- ・現行の企業交流プラザは頻繁に活用される施設ではなく、研修やイベント等声掛けがあった際に利用される施設

【望まれる機能】

- ・自社以外が開催する研修や売店・自動販売機の設置といった、現行の企業交流プラザの機能は望まれる声が多かった。一方で、健康増進や保育・託児機能など、従業員の健康や家庭事情を踏まえて望まれる意見も多くあった。
- ・質問項目にはない、キッズスペースやイベント利用、防災機能などの自由意見も多く、こういった意見にも対応する必要がある。
- ・ただし、自由意見は多く挙げた意見など内容を絞って検討することとなる。

【設置場所及び規模】

- ・設置場所は現在の場所及び問わないと回答された方が多かったが、その他と回答された方も長田野工業団地内といった意見が多かった。
- ・規模については、機能が充実すれば大きさは問わないと回答された方が多かった。

57

3. 福知山商工会議所（福知山企業交流会）会員企業及び福知山市商工会会員企業向けアンケート結果

58

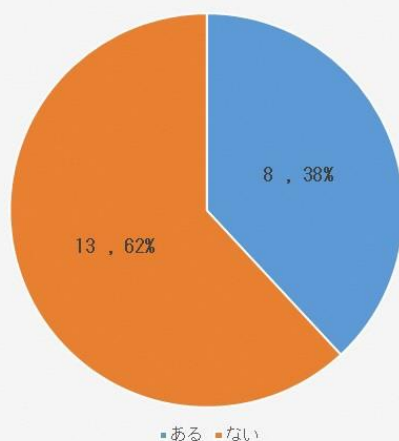
3-1 概要

- 【目的】 福知山商工会議所（福知山企業交流会）会員企業及び福知山市商工会会員企業に対して、更新後の企業交流プラザにどのような機能を望まれているか聞き取るため、アンケート調査を実施した。
- 【対象】 福知山商工会議所（福知山企業交流会）会員企業及び福知山市商工会会員企業
- 【実施時期】 令和6年3月29日（金）～令和6年4月16日（火）
- 【回答者数】 福知山商工会議所（福知山企業交流会）会員企業 19社
福知山市商工会会員企業 2社 計21社
- 【調査方法】 福知山商工会議所（福知山企業交流会）会員企業：アンケート調査票の記入
福知山市商工会会員企業：事務局より直接聞き取り

59

3-2 利用実績と利用頻度について

企業交流プラザ利用の有無（n = 21）



【利用頻度】

年間1回程度：1社
年間2回程度：4社
年間4回程度：2社
年間8回程度：1社

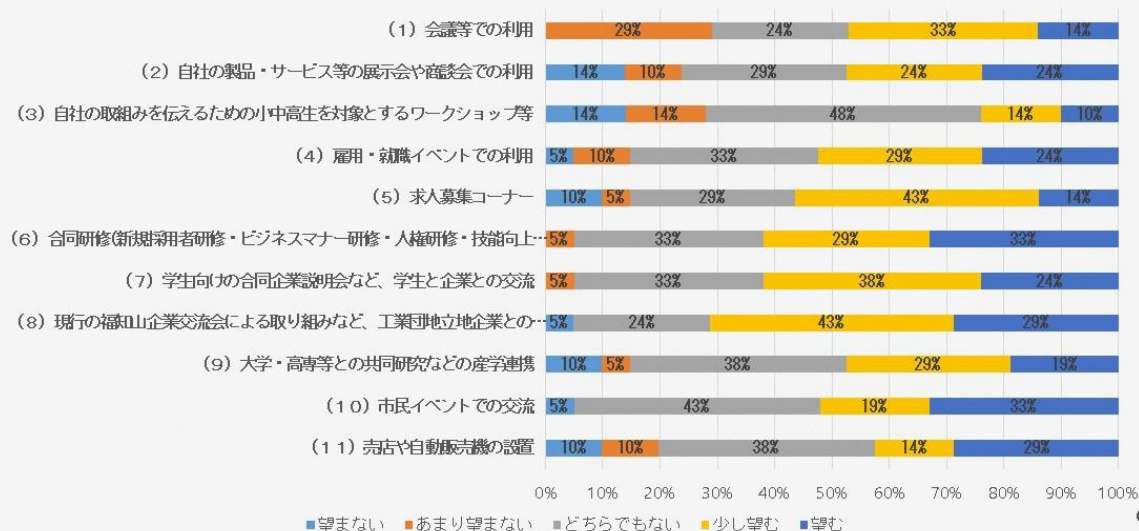
【利用目的】

会議等：6社
研修会等：2社

60

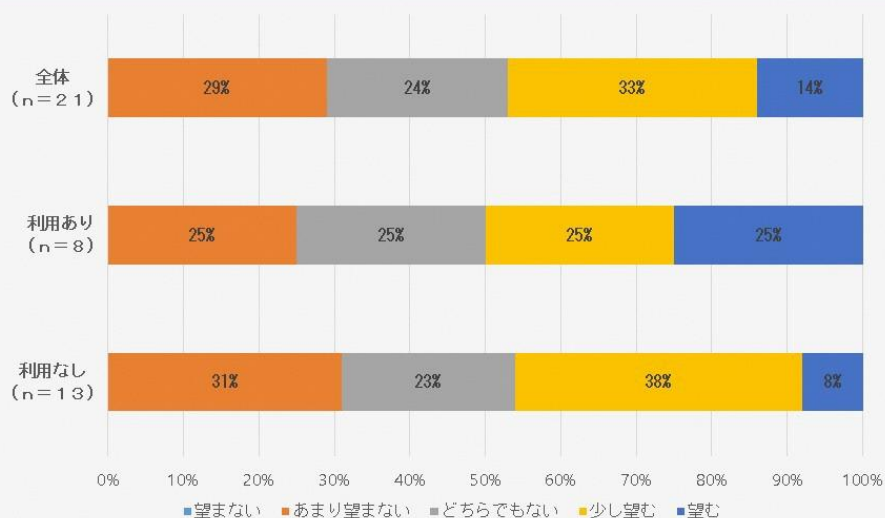
3-3 企業交流プラザに望まれる機能

(n = 21)



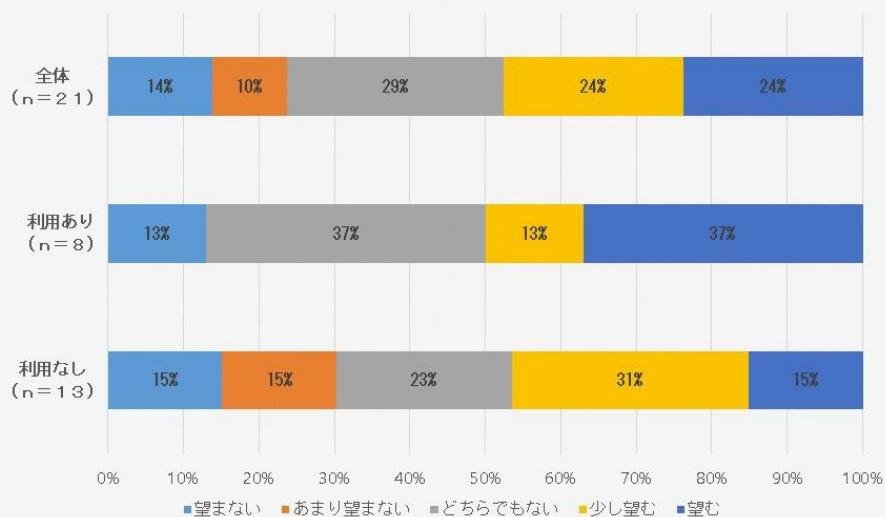
61

3-3 (1) 会議等での利用



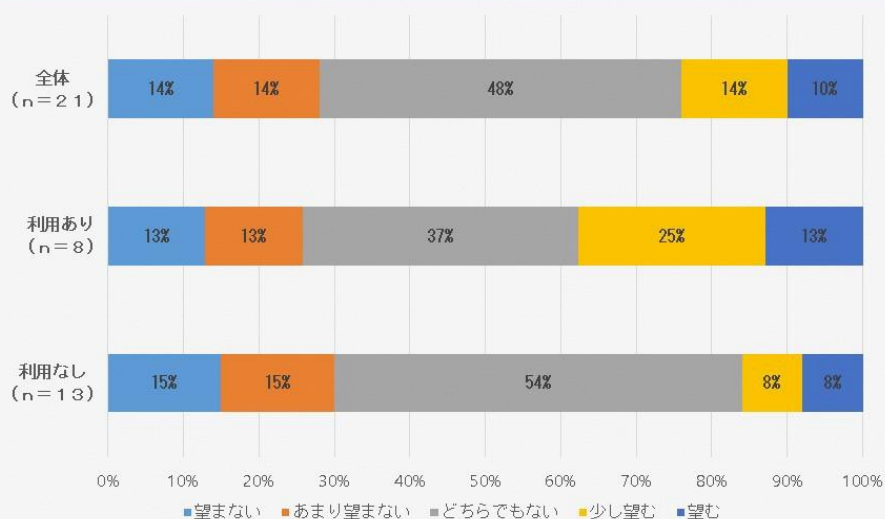
62

3-3 (2) 自社の製品・サービス等の展示会や商談会での利用



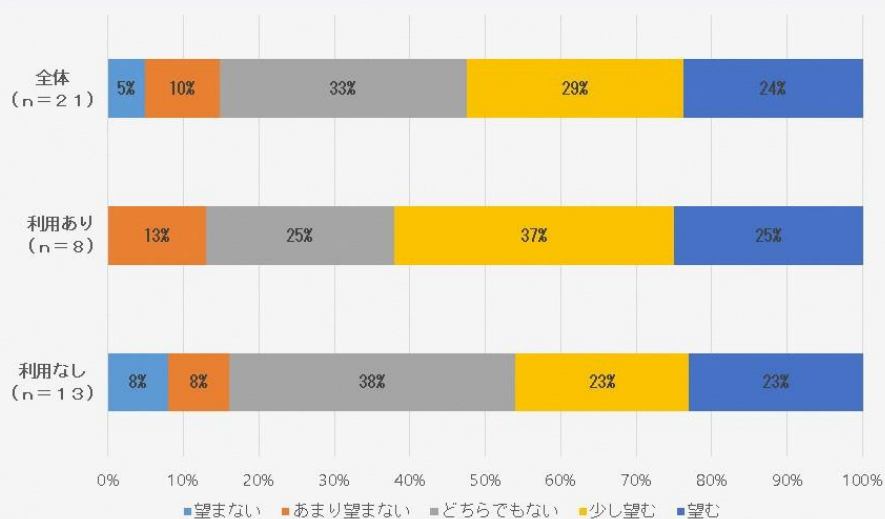
63

3-3 (3) 自社の取組みを伝えるための小中高生を対象とするワークショップ等



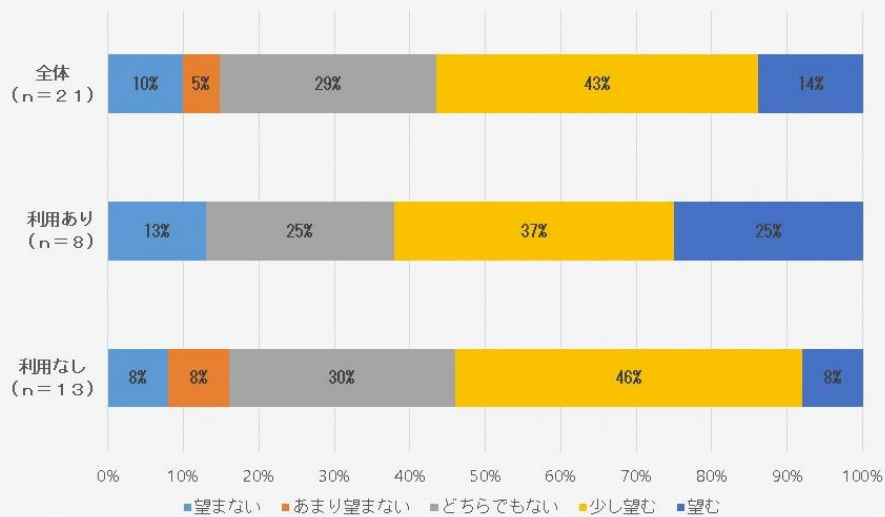
64

3-3 (4) 雇用・就職イベントでの利用



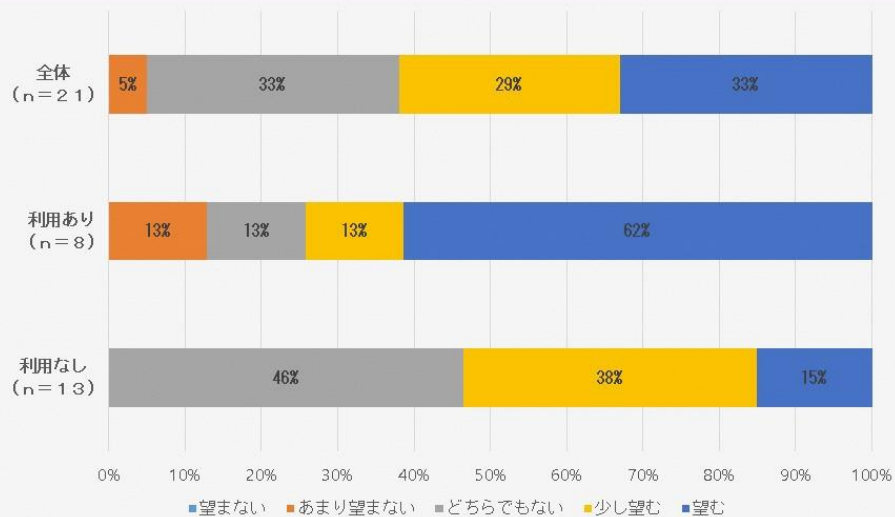
65

3-3 (5) 求人募集コーナー



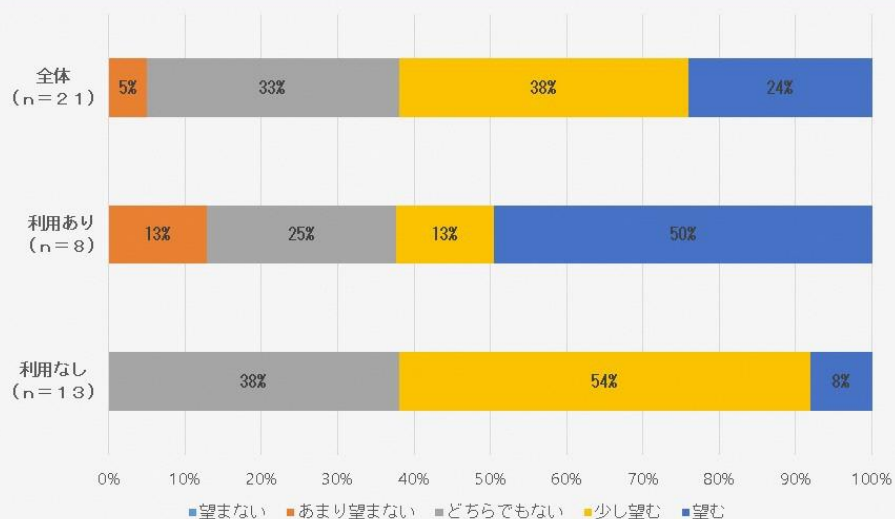
66

3-3 (6) 合同研修（新規採用者研修・ビジネスマナー研修・人権研修・技能向上研修等）での利用



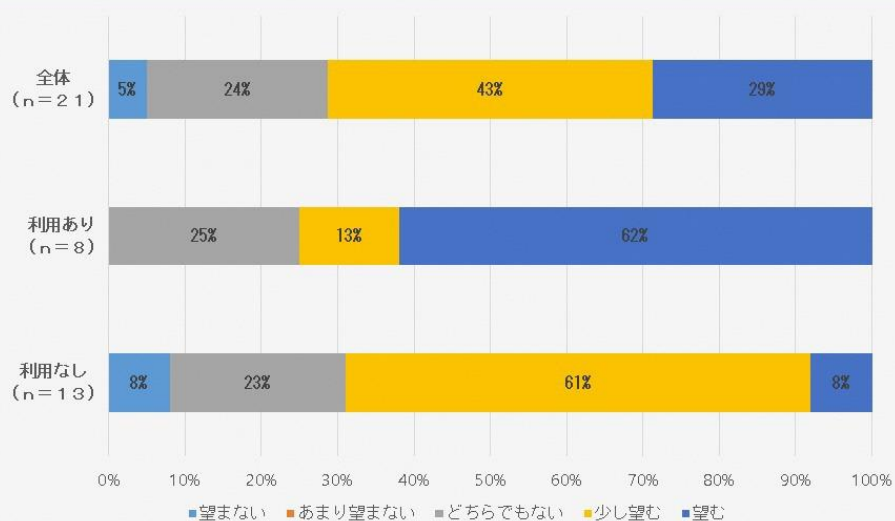
67

3-3 (7) 学生向けの合同企業説明会など、学生と企業との交流



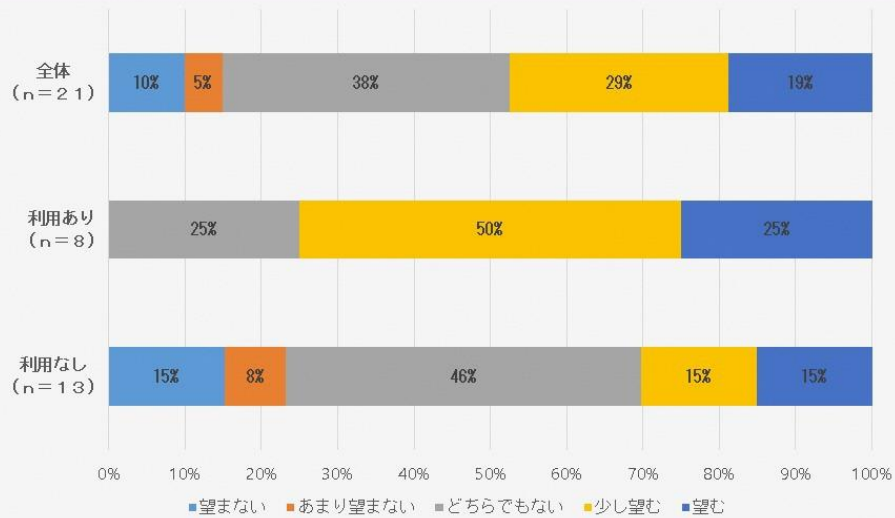
68

3-3 (8) 現行の福知山企業交流会による取り組みなど、工業団地立地企業との交流



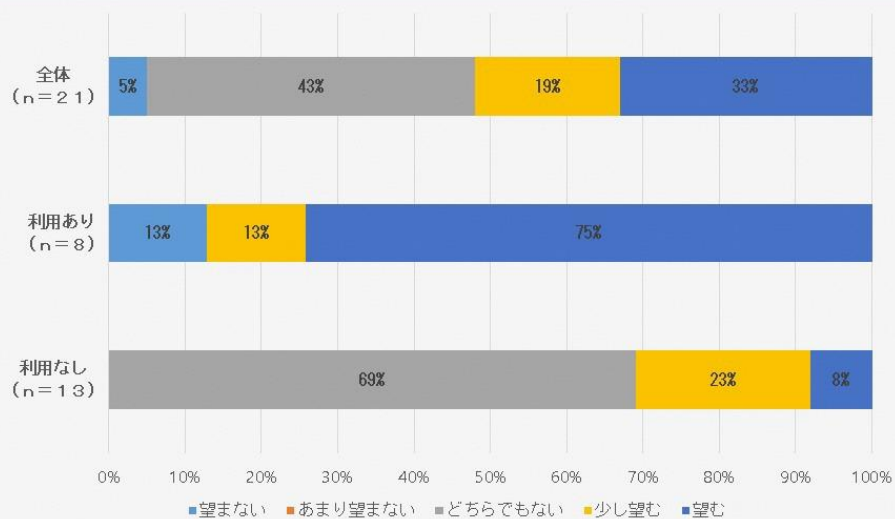
69

3-3 (9) 大学・高専等との共同研究などの産学連携



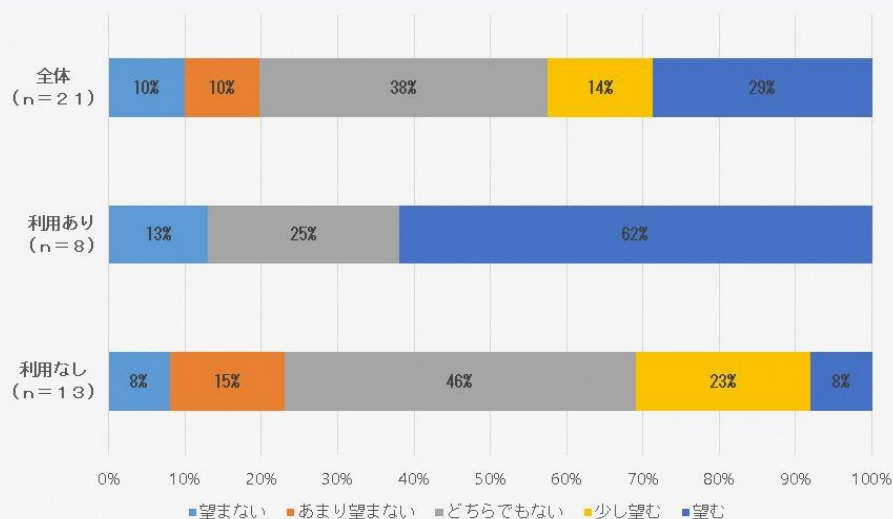
70

3-3 (10) 市民イベントでの交流



71

3-3 (11) 売店や自動販売機の設置



72

3-4 企業交流プラザ更新に係る自由意見（福知山商工会議所）

- ・福知山商工会議所など、一緒に入れる大きな建屋を作り効率が良くなるようにしたほうがいい。
- ・アクセスの問題もあるため、一般市民向け開放、イベントというよりは長田野企業、市内企業と福知山公立大学などとの産学連携研究拠点としたほうが特色が出ていいと思います。
- ・説明会や研修会での利用は公共施設である必要は感じない（別にも多く存在する）重厚な施設にしてしまうのではなく、極端には自由に使える「広場」であってもよいと思う。今後は維持管理の負担を極力抑える工夫が大切と思う。
- ・研修や交流の場としては他の設備（ロイヤルヒル、三段池体育館、市民交流プラザetc）ですでに可能なので、過剰は設備投資は望んでないです。長田野企業がどれくらいの頻度で活用されているか、どのような内容で使われているか知りたいです。
- ・カルチャースクール等の文化教室
- ・駐車場の広さや会場の広さなど、いい条件がある。そのためにはイベントの企画等積極的に行い、アピールすることが大切。そのためには、設備投資をして使いたいなあと考える施設にしなければいけない。
- ・現状、ふくちやま交流プラザは空き状況等をかんがえて検討すべき。そしてこういった施設を利用する優位性を（安いとか）アピールすべきだ。
- ・大きい展示会ができる展示場が欲しい

73

3-4 企業交流プラザ更新に係る自由意見（福知山市商工会）

- ・雇用については常に人材を求めているが、日本人はなかなか来ない。そのため、インドネシアやバングラデシュ、ミャンマーなど海外で面接をし、雇用確保を図っている。
- ・いなり寿司は海外で人気であり、中国の系列会社が世界にどんどん出している。
- ・開発する人、作る人が不足している中で、近年の労働規制もあり、雇用の確保がより難しくなっている。
- ・企業交流プラザではないが、4月にリニューアルされた三和荘の使い勝手がよくなったように思う。三和荘で商品開発の会議や試食会などができればと思っている。
- ・小学生や高齢者の工場見学はこれまでから実施している。
- ・企業交流プラザはこの4月に労災研修で初めて利用した。
- ・小会議であれば社内で十分であり、30人以上の会議であれば三和荘を活用したい。
- ・企業交流会のような企業間交流は必要であり、大きい会場で企業展のようなイベントも実施してほしい。ただし、企業交流は最終的に直接取引が成立するような仕組みにしなければならず、企業間の取引につながらないような内容では意味がない。
- ・展示会は三段池体育館以上の規模で実施してほしい。また、ワークショップや雇用・就職イベントは三和荘でできればありがたい。
- ・求人募集コーナーは人の目につきやすい場所に設置すべきである。
- ・今後も声掛けがあれば企業交流プラザで実施する研修は受けていきたい。
- ・合同企業説明会に人がなかなか来ないことも多いが、採用活動を続けていく意味はある。
- ・3日～1週間程度のインターンシップの受け入れをしたいと思っているが、なかなか集まらない。産学連携の窓口となってくれるのはありがたい。
- ・売店や自動販売機はあるに越したことはない。いざという時の災害備蓄にもなる。

74

3-5 まとめ

【利用実績と利用頻度】

- ・利用されたことがない企業のほうが多く、利用されたことがある企業においても、年に数回の利用にとどまっている。

【望まれる機能】

- ・企業交流プラザを利用されたことがある企業については、比較的「少し望む」「望む」と回答された企業が多かった。企業交流プラザを利用されたことがない企業については、項目によって「少し望む」「望む」の回答が多いものと「どちらともいえない」の回答が多いものに分かれた。
- ・長田野工業団地立地企業との交流については「少し望む」「望む」と回答された企業が特に多かった。
- ・長田野工業団地立地企業と市内企業のつながり（受発注率の向上）が求められている。
- ・福知山市商工会の会員企業2社については、企業交流プラザよりも三和荘の活用を望む声のほうが大きかった。
- ・施設から離れていると、企業交流プラザの活用はそこまで想定されていない。

75

福知山市企業交流プラザに係る アンケート結果

福知山市企業交流プラザあり方検討会事務局

1. 従業員向けアンケート結果（年代別クロス集計）

1-1 概要

- 【目的】 長田野工業団地立地企業従業員及びアネックス京都三和立地企業従業員に対して、更新後の企業交流プラザにどのような機能を望まれているか聞き取るため、アンケート調査を実施した。
- 【対象】 長田野工業団地立地企業従業員及びアネックス京都三和立地企業従業員
- 【実施時期】 令和6年3月13日(水)～令和6年4月19日(金)
- 【回答者数】 長田野工業団地立地企業従業員及びアネックス京都三和立地企業従業員 426名

2

1-2 データ個数

【性別】 男性323名、女性100名、答えない3名

【職種別】 正社員398名、パート・アルバイト12名、その他(嘱託職員、派遣社員など)16名

【年代別】 10代4名、20代56名、30代70名、40代118名、50代144名、60代以上34名

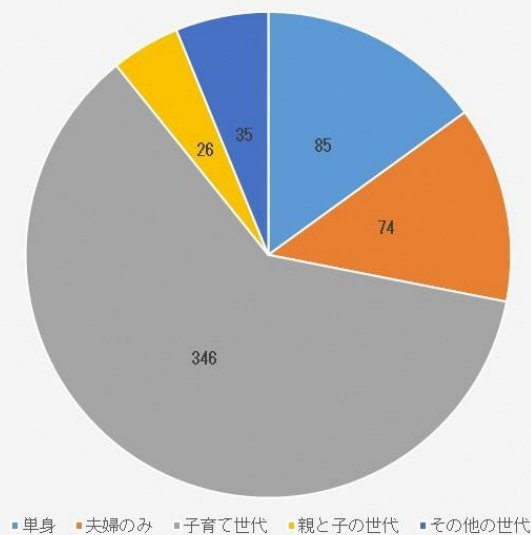
データの個数				
	男性	女性	答えない	総計
10代、20代	38	22		60
30代	52	18		70
40代	86	31	1	118
50代	115	27	2	144
60代以上	32	2		34
総計	323	100	3	426

データの個数				
	男性	女性	答えない	総計
正社員	309	86	3	398
パート・アルバイト	6	6		12
その他	8	8		16
総計	323	100	3	426

3

1-3 家族構成

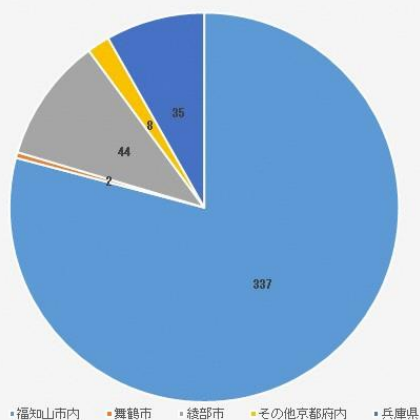
家族構成 (M.A. n=426)



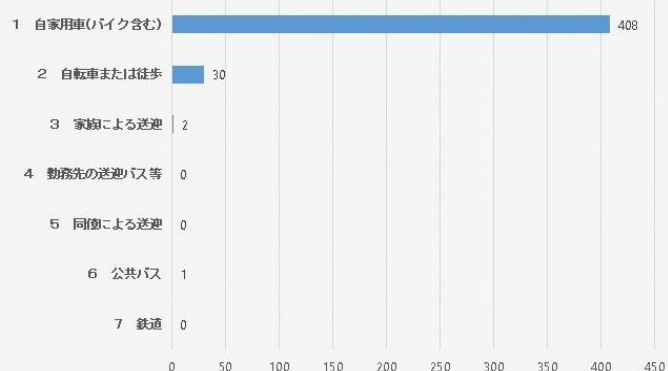
4

1-4 通勤場所・通勤手段

通勤場所 (n=426)



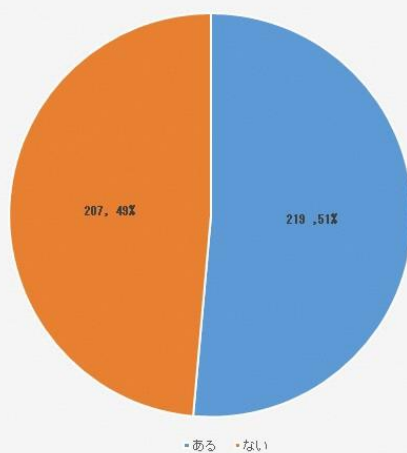
通勤手段 (M.A. n=426)



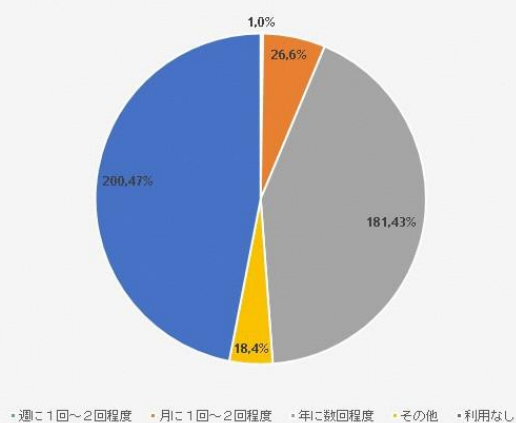
5

1-5 利用実績と利用頻度について

(1) 福知山市企業交流プラザ利用の有無 (n=426)



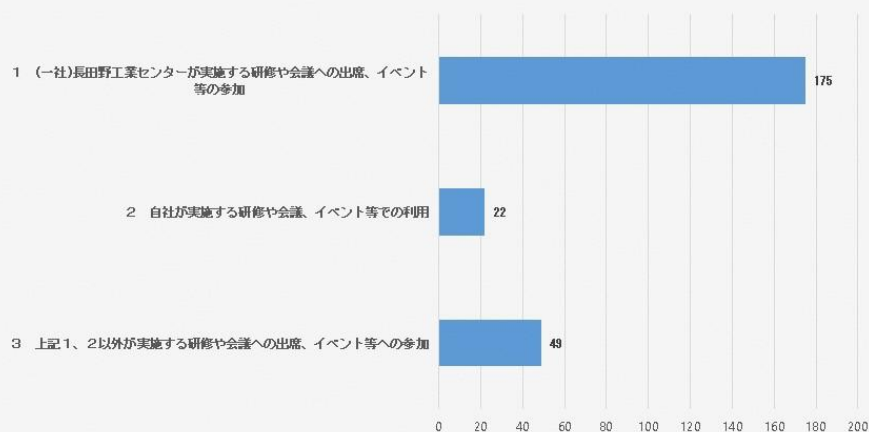
(2) 福知山市企業交流プラザの利用頻度 (n=426)



6

1-5 利用実績と利用頻度について

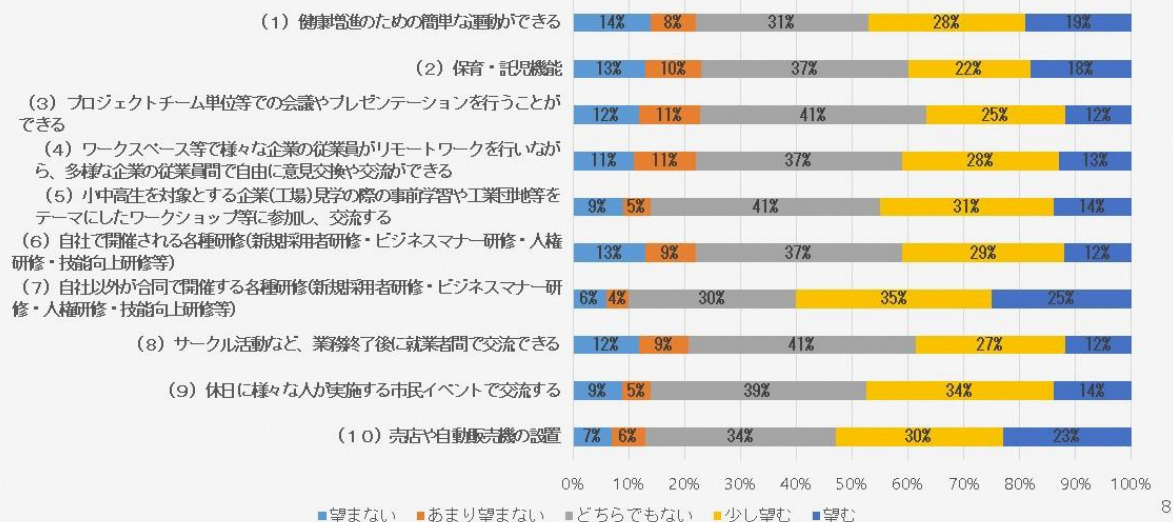
(3) 企業交流プラザの利用目的 (M.A. n=426)



7

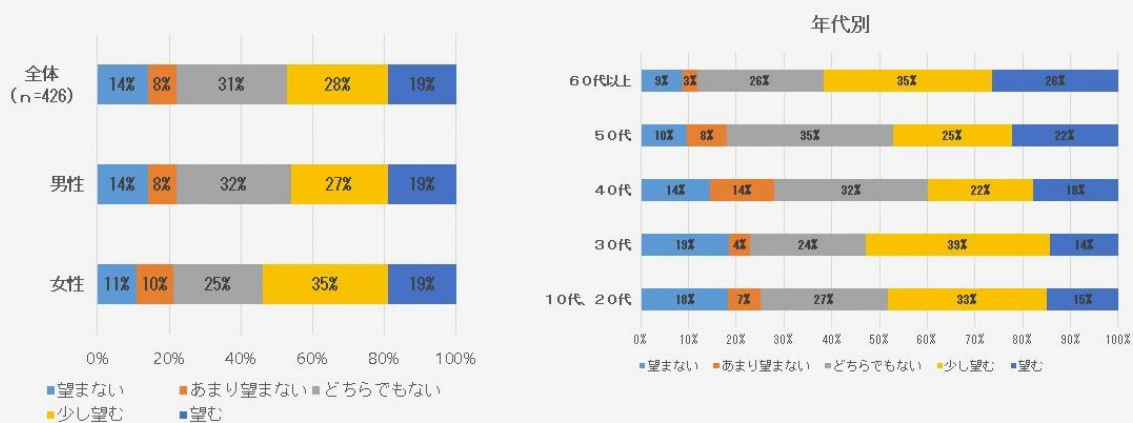
1-6 企業交流プラザに望まれる機能

(n=426)



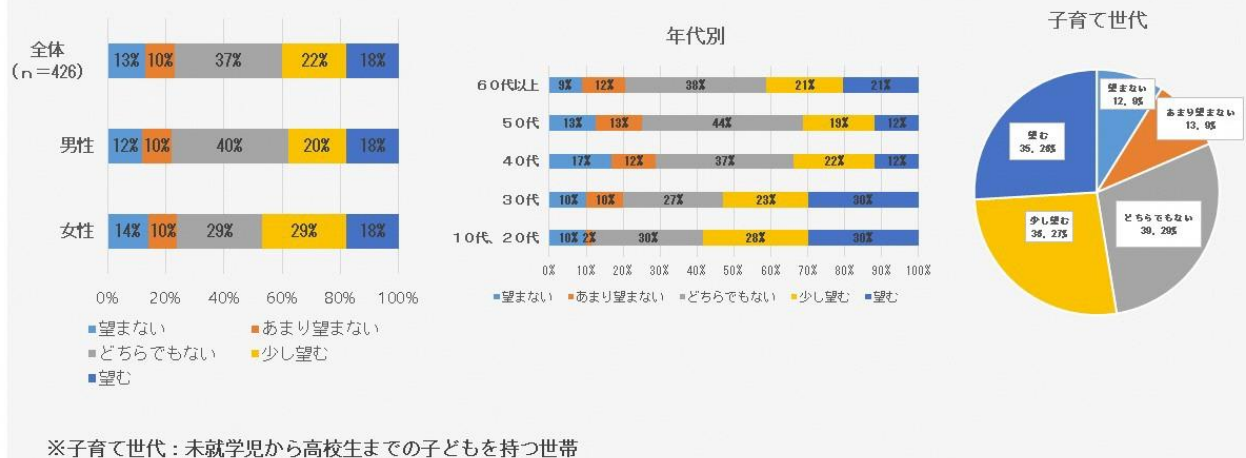
8

1-6 (1) 健康増進のための簡単な運動ができる



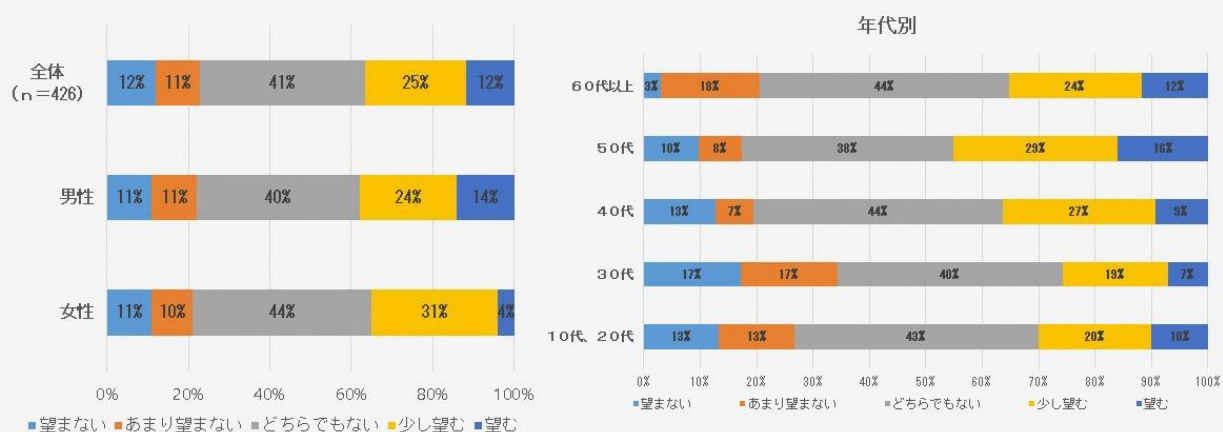
9

1-6 (2) 保育・託児機能



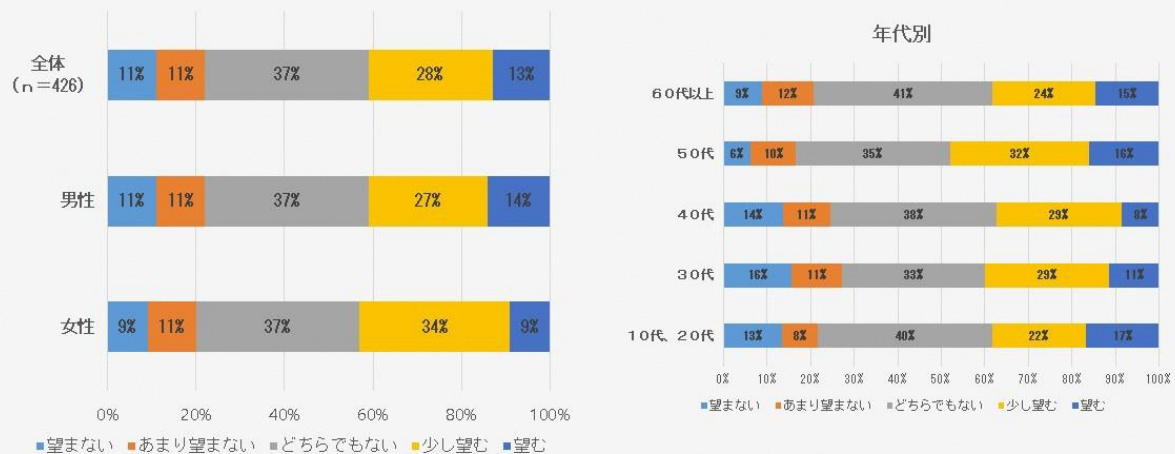
10

1-6 (3) プロジェクトチーム単位等で会議やプレゼンテーションを行うことができる



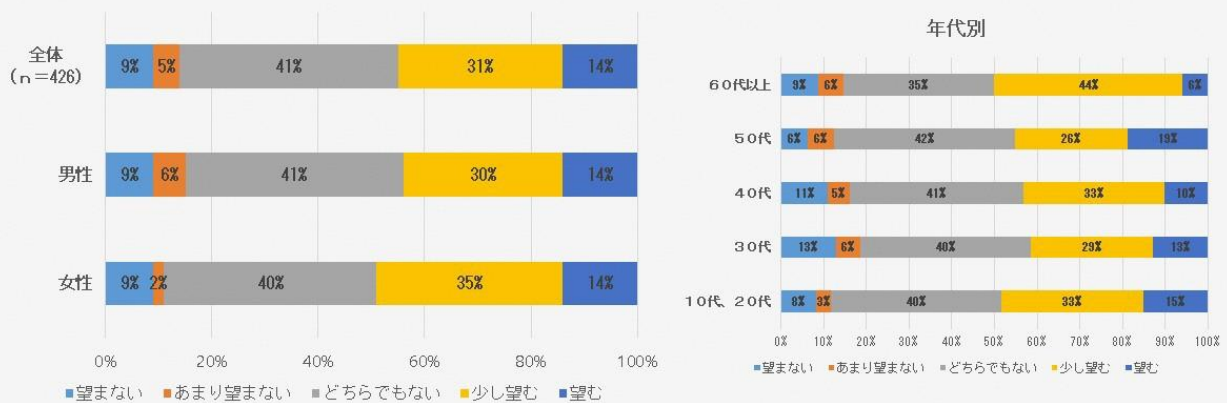
11

1-6 (4)ワークスペース等で様々な企業の従業員がリモートワークを行いながら、多様な企業の従業員間で自由に意見交換や交流ができる



12

1-6 (5)小中高生を対象とする企業（工場）見学の際の事前学習や工業団地等をテーマにしたワークショップ等に参加し、交流する



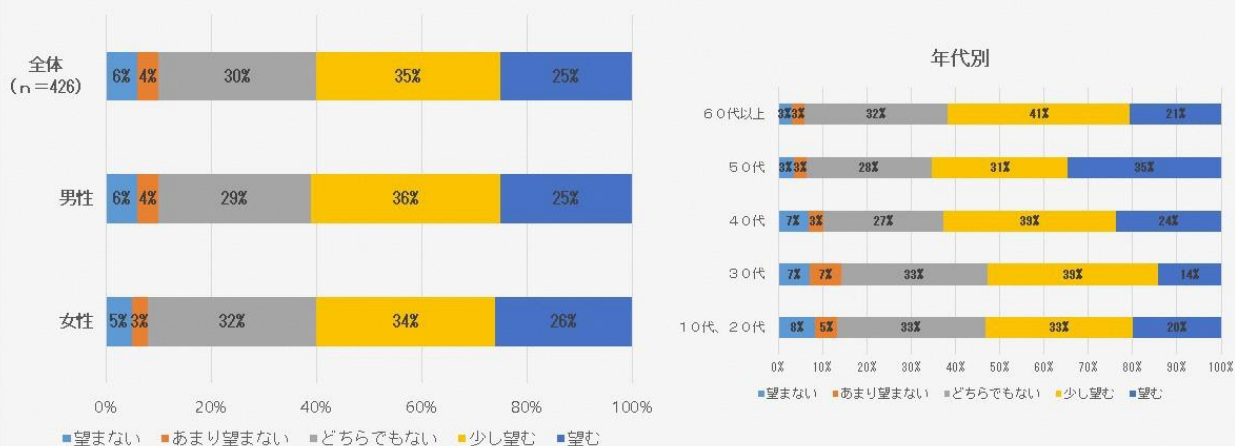
13

1-6 (6) 自社で開催される各種研修（新規採用者研修・ビジネスマナー研修・人権研修・技能向上研修等）



14

1-6 (7) 自社以外が合同で開催する各種研修（新規採用者研修・ビジネスマナー研修・人権研修・技能向上研修等）



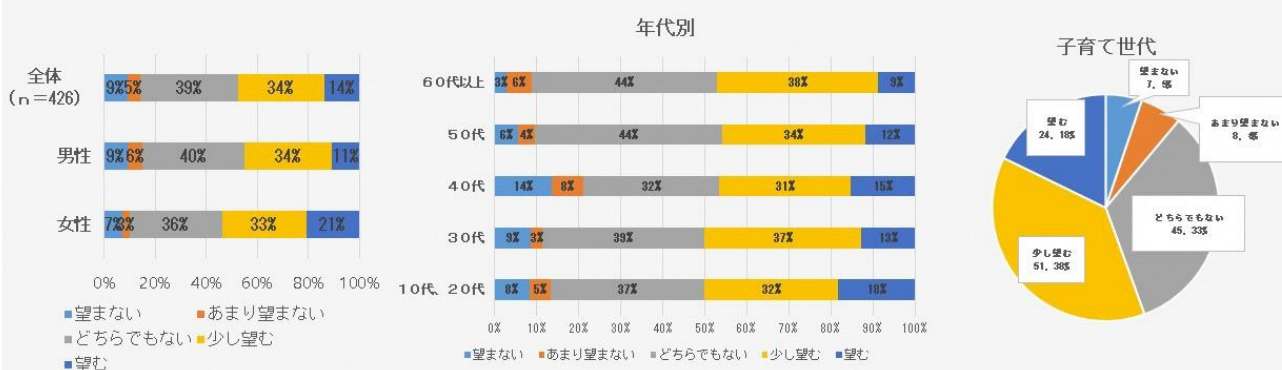
15

1-6 (8) サークル活動など、業務終了後に就業者間で交流できる



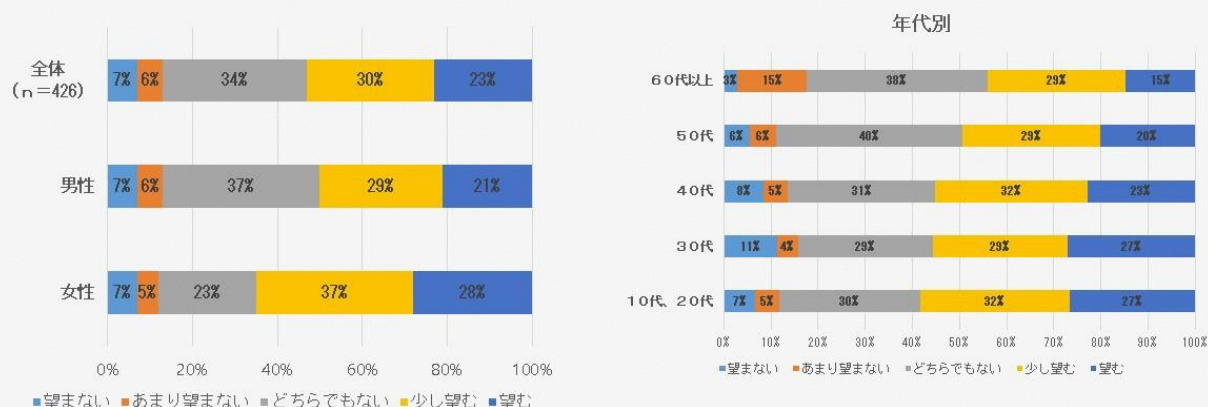
16

1-6 (9) 休日に様々な人が実施する市民イベントで交流する



17

1-6 (10)売店や自動販売機の設置



18

1-7 企業交流プラザ更新に係る自由意見

(1) 駐車スペースの確保

- ・駐車スペースを広くしてほしい (50代、女性、正社員)
- ・駐車場が狭いので、駐車台数の増加と1台当たりのスペースの拡張 (60代以上、男性、正社員)
- ・駐車場から車道へ出るときに歩行者が見えにくい為、見通しの良いようにしてほしい (30代、男性、正社員)
- ・駐車スペースを広く取り、多くの台数を駐められるようにしてほしい。 (50代、女性、正社員)
- ・駐車場への出入り部をなだらかにして頂きたい。 (50代、男性、正社員)
- ・現在の駐車場は狭く、且つ台数制限もあるので新設される交流プラザ地下や1F等を活用する等も考慮していただければと思います。 (50代、男性、正社員)

(2) コンビニ等の設置

- ・工業団地内に気軽に利用できる軽食サービス等がなくコンビニエンスストア等の設置を希望する (50代、男性、正社員)
- ・近くに食堂や飲食店が少ないため、気軽に利用できる売店等があるととてもありがたい。 (30代、女性、正社員)
- ・コンビニやコーヒーが飲める店舗を設置してほしい。 (40代、男性、正社員)
- ・長田野に居を構える企業、あるいは隣接する長田野公園の利用者が容易に使えるコンビニ、食堂機能の提供。 (40代、男性、正社員)
- ・売店や自販機の規模ではなく、工業団地内で働く人に限らず周辺住民にとっても、企業プラザ管轄の飲食店、商業施設がある方が利便性が上がり助かる。 (40代、女性、正社員)

19

1-7 企業交流プラザ更新に係る自由意見

(3) キッズスペース等

- ・雨の日に子どもが遊ぶ場所がないと聞くので、そういうスペースがあると良いと思う。(30代、女性、正社員)
- ・小さい子どもが屋内で遊べる施設が少ないので、施設更新にあたり、舞鶴の「あそびあむ」のような施設を併設することで活性化につながるのではないかな。(30代、男性、正社員)
- ・託児所・保育機能を有する施設にして頂き、利用者が希望する時間帯や曜日(休日)などに融通を利かせて頂ければ、従業員も働きやすい環境になればありがたいです。(60代以上、男性、正社員)
- ・子供が室内で遊べる施設(あやテラスやにっこりあのような・・・)(30代、女性、正社員)

(4) イベント等

- ・長田野工業団地にしかできないイベント等ができる施設設計(30代、男性、正社員)
- ・民間企業を誘致しイベントが開催できるようなスペースがあった方がよい(フリーマーケット、展示即売会、工業高校の作品展示と販売、アウトドアイベントなど)(40代、男性、正社員)
- ・20代から30代の方が集まるイベント(街コンやスポーツ大会)を開催しつつ、長田野工業団地立地企業のPRができる看板等の広告活動を行うことで参加者の目にとまれば、長田野工業団地立地企業の人手不足解消に繋がる機会が得られると考えます。(20代、男性、正社員)
- ・工業団地で働く人の家族ごと楽しめる(参加できる)イベントを、年2回くらいで開催し、定期的なものを望む。(50代、男性、正社員)

20

1-7 企業交流プラザ更新に係る自由意見

(5) 防災機能

- ・災害時避難先としての機能を持たせる(60代以上、男性、その他)
- ・国道や高速道路のICに隣接している立地を踏まえ、災害発生時における活用を視野に入れて運営及び整備を検討してはどうかと思います。(50代、男性、その他)
- ・防災センターとしての機能を作る必要がある。災害時に帰宅難民を受け入れられるようにしてほしい。(40代、男性、正社員)

(6) 施設内スペース

- ・休日利用でき自己啓発が実施できるスペースを設置する。学生が図書館で勉強するように社会人が勉強するスペースを設置する。(50代、男性、正社員)
- ・芸能人などと呼べる程度の舞台や音響施設を兼ね備えたホール(50代、男性、正社員)
- ・小会議から中程度(20名程度)の会議ができる会議室を5部屋程度備えた施設(50代、男性、正社員)
- ・多目的かつ、個人でも申請すれば使用できるスペースであればありがたい(楽器演奏等)(40代、女性、パート・アルバイト)
- ・自社に全従業員(200名)が集まれるスペースがないので、現在の企業プラザの様に広い場所があると助かります。(40代、女性、正社員)

21

1-7 企業交流プラザ更新に係る自由意見

(7) その他

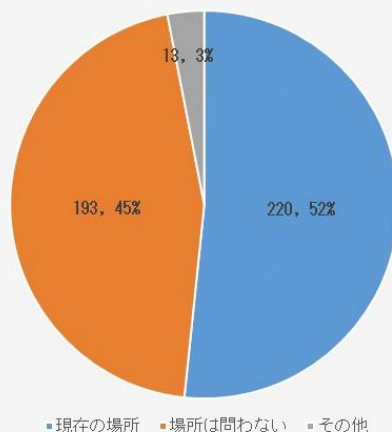
- ・労働者が学べる場、フォークリフトの操作等を学べる場は、北部にはなく安全衛生教育等でフォークリフト講師による教育の機会があれば良いと思う。(50代、男性、正社員)
- ・法的に受講が求められる実技講習等が充実されると工業団地間の企業も助かる部分が多くあると思います。(50代、男性、正社員)
- ・小学生の子供がいます。工業団地内の企業がどんな仕事をしているのか知る機会があれば、親としては自分の仕事を知ってもらえ、今後、仕事に興味をもってもらえる機会になるのではと思います。また広く知って頂くことで、今後の人材確保に繋がればとも思います。(40代、女性、正社員)
- ・ありとあらゆる箇所に階段や段差がある状態を改善してほしい。ユニバーサルデザインであるべき。(20代、男性、正社員)
- ・バリアフリー設計(60代以上、男性、正社員)
- ・検定試験(QC検定)なども交流プラザで行えればと思います。(50代、男性、正社員)
- ・施設の規模の大幅拡大やハイスペックな設備は望んでおらず施設の清掃・メンテナンスの維持管理をきっちりしてほしい。(ハード面よりソフト面の充実)(20代、男性、正社員)
- ・長田野企業(以外の企業でも良いが)PR、また求人活動用ブースなどを定期的に開催する。現在は寂れてしまっているイメージが付いてしまっているが(特に銀行が閉鎖したのは痛い)、地区物産品や農産物などのショップを常設するなど人が常時訪れたいと感じさせる場所にしてほしい。(60代以上、男性、正社員)
- ・フリーWi-Fi等があれば利用者も増えると思う(10代、男性、正社員)
- ・福知山や長田野工業団地で働きたいと思える情報発信地としての機能。
(例: 場所を駅周辺に移して求人情報も扱う)(40代、男性、正社員)

など

22

1-8 企業交流プラザの設置場所

企業交流プラザの設置場所 (n=426)



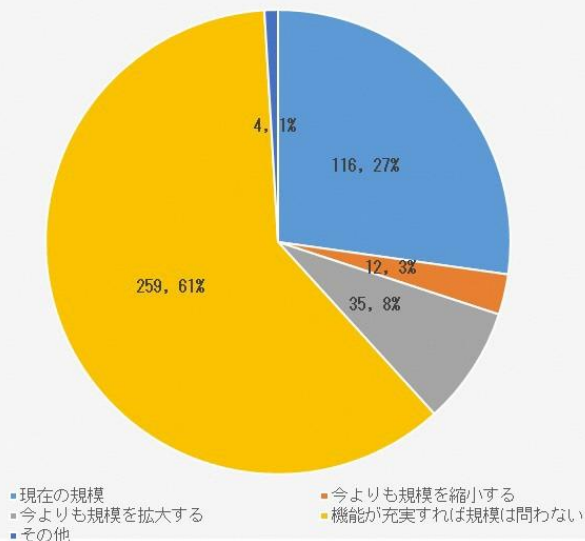
【その他意見】

- ・場所は問わないが、多くの人がアクセスしやすい場所が良いと思います
- ・ウォーキングを楽しむ人も増えてきましたので、長田野公園内またはその周辺はいかがでしょうか
- ・長田野工業団地内または近く
- ・エコトピア
- ・工業団地内であればどこでも可能
- ・9号線から出入りする際に信号がなく、その割に交通量が多く車が多方面から来るため、交通が整理されている場所が望ましい。
- ・長田野工業団地の中心の方がどの企業も使いやすいのでは？
- ・食堂、コンビニ機能などが手に入るのなら、長田野公園内が良い。ただし、そうでないなら今のままで良いし、欲しい機能が無いなら、そもそもこの施設の必要性を感じない。
- ・現在の場所は朝・夕は交通が多くなかなか施設に立ち寄りにくい立地だと思う。・もう少し見晴らしのいい場所に構えるのもいいと思う。
- ・駐車場の確保ができる場所で長田野工業団地近く。
- ・大きな道路に面した場所 ・わかりやすい場所
- ・三段池公園
- ・長田野工業団地内であれば、問題ないかと思います。

23

1-9 企業交流プラザの規模

企業交流プラザの規模（n=426）



【その他意見】

- ・機能を充実につつ、規模の拡大
- ・現在のプラザの利用がないためわからない
- ・現状機能のみであれば縮小 機能が追加されるのであれば同等以上でもよい
- ・類似施設が市内にあり、用途が競合する場合は、規模を縮小した方が無駄がないと思われる。

24

1-10 まとめ

【望まれる機能（年代別）】

○従業員向けアンケート結果を年代別にまとめたところ、以下のような傾向があった。

- ・問2（1）は60代以上の割合が最も高く、そこから40代までは割合が低くなっている。
 - ・問2（2）（9）（10）の項目は若い層（10代20代及び30代）の割合が高く、年代が上がるにつれて低くなっている。
 - ・問2（3）（4）（6）（7）の項目は40代、50代の割合が高い。
- 企業の中でも重要な役職に就かれている方が多い年代で、従業員への配慮が関係している。
- ・問2（5）（8）は60代以上の割合が最も高く、そこから30代までは割合が低くなっている。

○従業員向けアンケート問2の（2）保育・託児機能及び（9）市民イベントでの交流においては、子育て世帯に絞った集計を実施した。

→どちらの項目も「少し望む」「望む」の合計は5割を超えており、全体結果よりも高い結果となった。

25

企業交流プラザ施設更新についてのアンケート調査票^{企業}

《お願い》

- ◇本アンケートは、本調査以外の目的に使用することはありません。
- ◇本アンケートのご回答内容につきましては、企業交流プラザのあり方検討の参考とさせていただきます。
- ◇本アンケートは従業員を対象としたものではなく、あくまで企業の立場としてご回答いただきますようお願いいたします。
- ◇誠に恐れ入りますが、ご記入いただいた調査票は3月28日(木)までに、同封の返信用封筒(切手不要)にてご返送ください。
- ◇調査票の内容についてご不明な点などがございましたら、お手数ですが下記担当までお問い合わせください。
- 福知山市企業交流プラザあり方検討会事務局(福知山市産業政策部産業観光課企業誘致係内)
担当：横岡、奥村、飛田 TEL：0773-24-7077

●貴社の概要についてご記入ください。

企業名・事業所名

所在地

〒

TEL

○貴事業所の従業員数（各項目に該当する人数に○をつけてください）

	10 人 未満	10 人～ 29 人	30 人～ 49 人	50 人～ 99 人	100 人～ 199 人	200 人～ 299 人	300 人～ 399 人	400 人 以上
正社員								
パート								
合計								
合計のうち、外国人労働者								

※派遣・協力会社は含みません。

主な製品・サービス・事業分野（具体的にご記入ください）

●ご回答者のご連絡先

所属部課・役職名
お名前
TEL（上記以外の場合）
Eメール

企業交流プラザの機能・設備等に関する質問

長田野工業団地の中核施設である福知山市企業交流プラザは、企業間の連携や周辺住民との交流の場として活用されていますが、建築 50 年が経過し施設の老朽化が進んでいます。本市では、施設更新を見据えた企業交流プラザあり方検討会を設置し議論を進めてきました。令和 6 年度においても引き続き検討会にて議論を進めることとしており、検討の参考とするため、皆様のご意見をお聞かせください。

【問 1】 利用実績と利用頻度について

(1) 企業交流プラザを年間でどれくらい利用されていますか。

1. (一社)長田野工業センターが実施する研修や会議への出席、イベント等への参加(工場長会や各種部会など)

利用頻度：年間()回程度

2. 自社が実施する研修や会議、イベント等での利用

利用頻度：年間()回程度

3. 上記 1、2 以外が実施する研修や会議への出席、イベント等への参加

利用頻度：年間()回程度

【問 2】 貴社が今後も長田野工業団地で継続的に操業することを想定したうえで、更新後の企業交流プラザにどのようなものを望まれますか。いずれかに○をつけてください。(1:望まない～5:望む)

※以下の設問に出てくる団体等とは、(一社)長田野工業センターや商工会議所、商工会、その他団体などを指す。

1. 自社が実施する会議等での利用

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

2. 団体等が実施する会議等での利用

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

3. 自社が実施する製品・サービス等の展示会や商談会での利用

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

4. 団体等が実施する製品・サービス等の展示会や商談会での利用

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

5. 自社が実施する小中高生を対象とする企業(工場)見学の際の事前学習や工業団地等をテーマにしたワークショップ

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

6. 団体等が実施する小中高生を対象とする企業(工場)見学の際の事前学習や工業団地等をテーマにしたワークショップ

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

7. 自社が実施する雇用・就職イベントでの利用

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

8. 団体等が実施する雇用・就職イベントでの利用

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

9. 自社が常設する求人募集掲示コーナー

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

10. 自社が開催する各種研修(新規採用者研修・ビジネスマナー研修・人権研修・技能向上研修等)

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

11. 団体等が合同で開催する各種研修(新規採用者研修・ビジネスマナー研修・人権研修・技能向上研修等)

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

12. 大学・高専等が実施する学生のインターンシップについて、受け入れ企業と学生の取り次ぎ

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

13. 大学・高専等の学生向け合同企業説明会など、学生と企業の交流会

望まない 1 あまり望まない 2 どちらでもない 3 少し望む 4 望む 5

14. 現行の福知山市企業交流会による取り組みなど、市内企業との交流	望まない 1	あまり望まない 2	どちらでもない 3	少し望む 4	望む 5
15. 大学・高専等との共同研究などの産学連携	望まない 1	あまり望まない 2	どちらでもない 3	少し望む 4	望む 5
16. 従業員が健康増進のために簡単な運動ができる	望まない 1	あまり望まない 2	どちらでもない 3	少し望む 4	望む 5
17. 従業員のための保育・託児機能	望まない 1	あまり望まない 2	どちらでもない 3	少し望む 4	望む 5
18. サークル活動など、従業員が業務終了後に就業者間で交流できる	望まない 1	あまり望まない 2	どちらでもない 3	少し望む 4	望む 5
19. 休日に様々な人が実施する市民イベントで交流できる	望まない 1	あまり望まない 2	どちらでもない 3	少し望む 4	望む 5
20. 売店や自動販売機の設置	望まない 1	あまり望まない 2	どちらでもない 3	少し望む 4	望む 5
21. 災害時の工業団地内災害対策本部等の機能	望まない 1	あまり望まない 2	どちらでもない 3	少し望む 4	望む 5
22. 災害時の避難所機能(備蓄倉庫、防災器具等含む)	望まない 1	あまり望まない 2	どちらでもない 3	少し望む 4	望む 5



1. 現在の場所 2. 場所は問わない 3. その他()

1. 現在の規模 2. 今よりも規模を縮小する 3. 今よりも規模を拡大する
4. 機能が充実すれば規模は問わない 5. その他()

- 6 -

企業交流プラザ施設更新についてのアンケート調査票^{従業員}

《お願い》

- ◇本アンケートは、本調査以外の目的に使用することはございません。
- ◇本アンケートのご回答内容につきましては、企業交流プラザのあり方検討の参考とさせていただきます。
- ◇誠に恐れ入りますが、ご記入いただいた調査票は3月28日（木）までに、同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください。
- ◇調査票の内容についてご不明な点などがございましたら、お手数ですが下記担当までお問い合わせください。
- 福知山市企業交流プラザあり方検討会事務局(福知山市産業政策部産業観光課企業誘致係内)
担当：横岡、奥村、飛田 TEL：0773-24-7077

1. 属性情報についての質問

【問1】アンケート調査を実施するにあたり、どのような属性の方がこういった機能が必要とされるか確認し、集計・分析の参考とするため、下記についてお答えください。(その他の場合は()内に具体的にご記入ください。)

1 職種

☐正社員 ☐パート・アルバイト ☐その他()

2 あなたの年齢（年代）

☐10代 ☐20代 ☐30代 ☐40代 ☐50代 ☐60代以上

3 あなたの性別

☐男性 ☐女性 ☐答えない

※本市では多様な性を尊重する社会をめざした取り組みを推進しておりますが、この調査では男女の意識や行動の違いを把握するために伺っています。

4 同居しているご家族を教えてください（あてはまるものすべてにチェックしてください）

☐単身(一人暮らし) ☐配偶者・パートナー ☐子ども(未就学児) ☐子ども(小学生)
☐子ども(中学生～高校生) ☐子ども(18歳以上) ☐子どもの配偶者・パートナー
☐親 ☐配偶者・パートナーの親 ☐兄弟・姉妹 ☐祖父母 ☐孫 ☐友人・恋人
☐その他()

5 あなたはどこから通勤されていますか

☐福知山市内 ☐舞鶴市 ☐綾部市 ☐その他京都府内 ☐兵庫県
☐その他(都道府県名)

6 現在の主な通勤手段(複数の交通手段を利用されている場合はすべてにチェックしてください)

☐自家用車(バイク含む) ☐自転車又は徒歩 ☐家族による送迎
☐勤務先の送迎バス等 ☐同僚による送迎 ☐公共バス ☐鉄道
☐その他(通勤手段)

2. 企業交流プラザの機能・設備等に関する質問

【問1】 利用実績と利用頻度について

(1)直近1年間(令和5年3月1日～令和6年2月29日)で、福知山市企業交流プラザを利用されたことはありますか。

1. ある ⇒ (2)～(3)をご回答ください 2. ない ⇒ 【問2】へ

【設問1で「1. ある」と回答された方】

(2)企業交流プラザをどれくらいの頻度で利用されていますか。

1. 週に1回～2回程度 2. 月に1回～2回程度 3. 年に数回程度
4. その他()

(3)企業交流プラザを利用される目的は何ですか。(複数回答可)

1. (一社)長田野工業センターが実施する研修や会議への出席、イベント等への参加
2. 自社が実施する研修や会議、イベント等での利用
3. 上記1、2以外が実施する研修や会議への出席、イベント等への参加

【問2】 今後、長田野工業団地で継続的に就業することを想定したうえで、更新後の企業交流プラザにどのようなものを望まれますか。いずれかに○をつけてください。(1:望まない～5:望む)

1. 健康増進のための簡単な運動ができる

望まない あまり望まない どちらでもない 少し望む 望む
1 2 3 4 5

2. 保育・託児機能

望まない あまり望まない どちらでもない 少し望む 望む
1 2 3 4 5

3. プロジェクトチーム単位等での会議やプレゼンテーションを行うことができる

望まない あまり望まない どちらでもない 少し望む 望む
1 2 3 4 5

4. ワークスペース等で様々な企業の従業員がリモートワークを行いながら、多様な企業の従業員間で自由に意見交換や交流ができる

望まない あまり望まない どちらでもない 少し望む 望む
1 2 3 4 5

5. 小中高生を対象とする企業(工場)見学の際の事前学習や工業団地等をテーマにしたワークショップ等に参加し、交流する

望まない あまり望まない どちらでもない 少し望む 望む
1 2 3 4 5

●貴社の概要についてご記入ください。

企業名・事業所名								
所在地								
〒								
TEL								
○貴事業所の従業員数（各項目に該当する人数に○をつけてください）								
	10 人 未満	10 人～ 29 人	30 人～ 49 人	50 人～ 99 人	100 人～ 199 人	200 人～ 299 人	300 人～ 399 人	400 人 以上
正社員								
パート								
合計								
合計のうち、外国 人労働者								
※派遣・協力会社は含みません。								
主な製品・サービス・事業分野（具体的にご記入ください）								

●ご回答者のご連絡先

所属部課・役職名
お名前
TEL（上記以外の場合）
Eメール

【問1】 利用実績と利用頻度について

(1)直近1年間(令和5年3月1日～令和6年2月29日)で、福知山市企業交流プラザを利用されたことはありますか。

1. ある ⇒ (2)～(3)をご回答ください 2. ない ⇒ 【問2】へ

【設問1で「1. ある」と回答された方】

(2)利用された目的を教えてください。

(3)何回程度利用されましたか。

年間()回程度

【問2】現在、福知山市では企業交流プラザの施設更新について検討しており、どのような機能・設備が求められているか探っているところです。貴社が今後も福知山市で継続的に操業することを想定したうえで、更新後の企業交流プラザにどのようなものを望まれますか。いずれかに○をつけてください。(1:望まない～5:望む)

1.会議等での利用				
望まない	あまり望まない	どちらでもない	少し望む	望む
1	2	3	4	5
2.自社の製品・サービス等の展示会や商談会での利用				
望まない	あまり望まない	どちらでもない	少し望む	望む
1	2	3	4	5
3.自社の取組みを伝えるための小中高生を対象とするワークショップ等				
望まない	あまり望まない	どちらでもない	少し望む	望む
1	2	3	4	5
4.雇用・就職イベントでの利用				
望まない	あまり望まない	どちらでもない	少し望む	望む
1	2	3	4	5

5.求人募集コーナー

望まない あまり望まない どちらでもない 少し望む 望む
 1 2 3 4 5

6. 合同研修(新規採用者研修・ビジネスマナー研修・人権研修、技能向上研修等)での利用

望まない あまり望まない どちらでもない 少し望む 望む
 1 2 3 4 5

7. 学生向けの合同企業説明会など、学生と企業との交流

望まない あまり望まない どちらでもない 少し望む 望む
 1 2 3 4 5

8. 現行の福知山企業交流会による取り組みなど、工業団地立地企業との交流

望まない あまり望まない どちらでもない 少し望む 望む
 1 2 3 4 5

9. 大学・高専等との共同研究などの産学連携

望まない あまり望まない どちらでもない 少し望む 望む
 1 2 3 4 5

10.市民イベントでの交流

望まない あまり望まない どちらでもない 少し望む 望む
 1 2 3 4 5

11. 売店や自動販売機の設置

望まない あまり望まない どちらでもない 少し望む 望む
 1 2 3 4 5

【問3】更新後の企業交流プラザに求められる機能やスペースについてご意見
やアイデアをご自由にご記入ください。

◆ 本調査にご協力いただき、ありがとうございました ◆

福知山市企業交流プラザの災害時の付加機能に係る 長田野・三和立地企業による追加調査結果

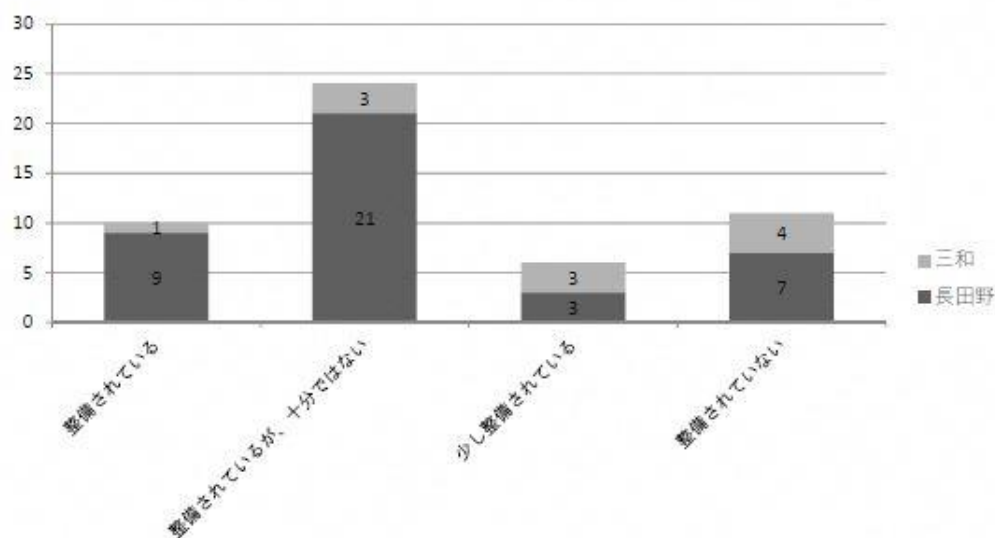
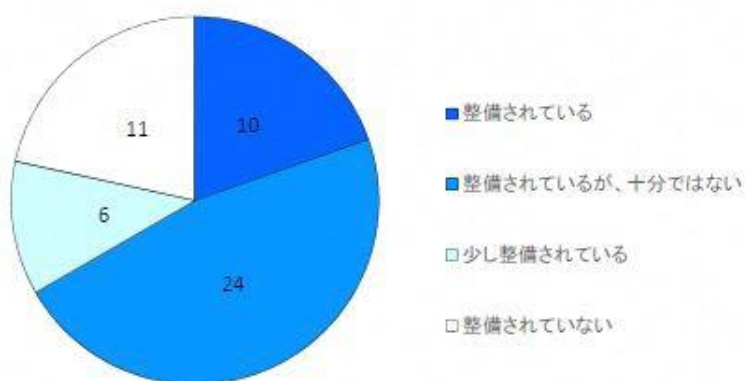
(長田野工業団地
関係委員実施・編集)

◆回答企業：51社（長田野：40社 京都三和：11社）

回答率：94%（長田野：98% 京都三和：85%）

◆貴社の災害時の社内体制は整備されていますか。

- | | |
|------------------|----------------|
| ■整備されている | 10社（長田野9：三和1） |
| ■整備されているが、十分ではない | 24社（長田野21：三和3） |
| ■少し整備されている | 6社（長田野3：三和3） |
| ■整備されていない | 11社（長田野7：三和4） |

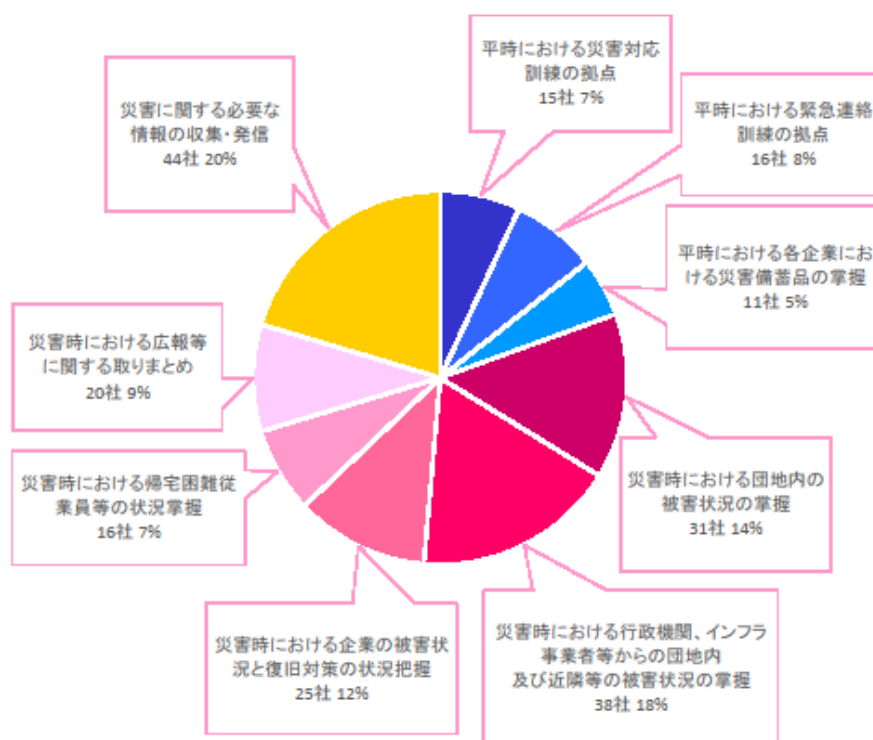


◆災害に関して（福知山市企業交流プラザにおける）工業団地内災害対策本部等の機能には何を求められますか。（複数選択可）

■平時における災害対応訓練の拠点 15社（長田野13：三和2）
 ■平時における緊急連絡訓練の拠点 16社（長田野14：三和2）
 ■平時における各企業における災害備蓄品の掌握 11社（長田野11）

■災害時における団地内の被害状況の掌握 31社（長田野27：三和4）
 ■災害時における行政機関、インフラ事業者等からの団地内及び近隣等の被害状況の掌握 38社（長田野33：三和5）
 ■災害時における企業の被害状況と復旧対策の状況把握 25社（長田野21：三和4）
 ■災害時における帰宅困難従業員等の状況掌握 16社（長田野13：三和3）
 ■災害時における広報等に関する取りまとめ 20社（長田野17：三和3）

■災害に関する必要な情報（周辺地域の天気、道路、河川、電気、ガス等）の収集・発信 44社（長田野33：三和11）



◆災害に関して（福知山市企業交流プラザにおける）避難所機能（備蓄倉庫、防災器具等を含む）には何を求められますか。（複数選択可）

- 福知山市が市内の災害に備えた総合備蓄倉庫 15社（長田野13：三和2）
- 福知山市と企業が共同で備蓄する地域住民（企業を含む）のための備蓄倉庫 16社（長田野12：三和4）
- 企業が共同で備蓄する備蓄倉庫 14社（長田野14）
 - ・共同備蓄は運用課題が多いが、帰宅困難者に特化した運用が良いのでは。

- 災害時の住民のための一時避難所 28社（長田野20：三和8）
- 災害時の企業従業員の帰宅困難者のための一時避難所 33社（長田野27：三和6）
 - ・地域住民への災害対応（避難所、備蓄など）は行政機関、公民館などが行うもので、企業交流プラザは、企業、従業員の災害対応であってほしい。
- 災害時（雨天を除く）のヘリポート拠点 10社（長田野7：三和3）

■その他意見

- ・企業間連携の橋渡し（サプライヤーが機能不全となった場合の企業間での情報共有など）
- ・同じ長田野工業団地に企業交流プラザがある限り、工業団地内の企業と同じく災害時被災するので企業約40社の避難機能は難しいと思われる。また、企業内の避難所となるには相当な敷地スペースが必要となる。企業交流プラザには、関係各所の情報の集約と発信をしていただくことがありがたい。

